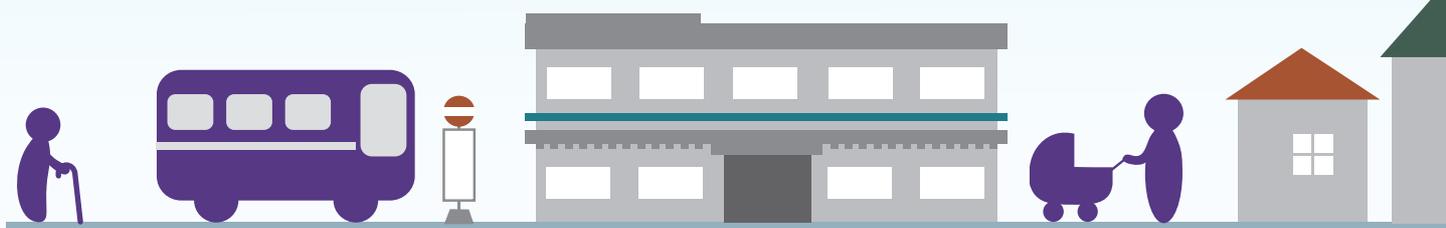
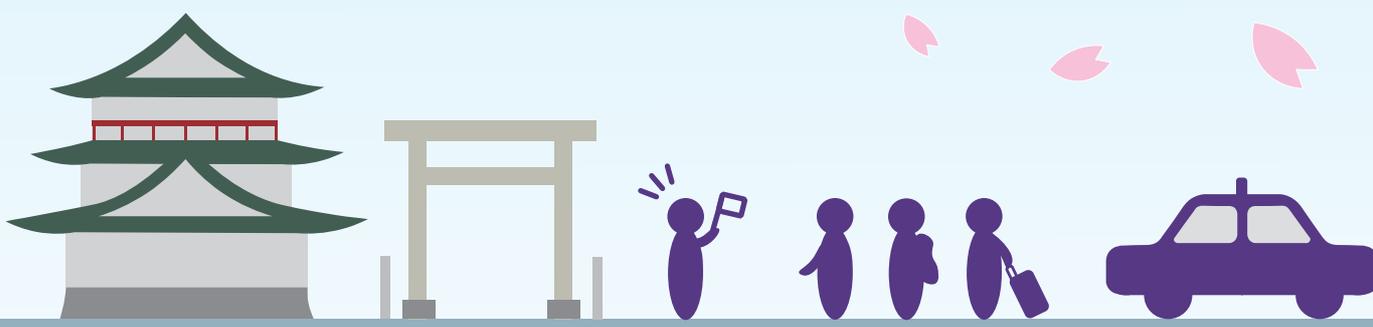
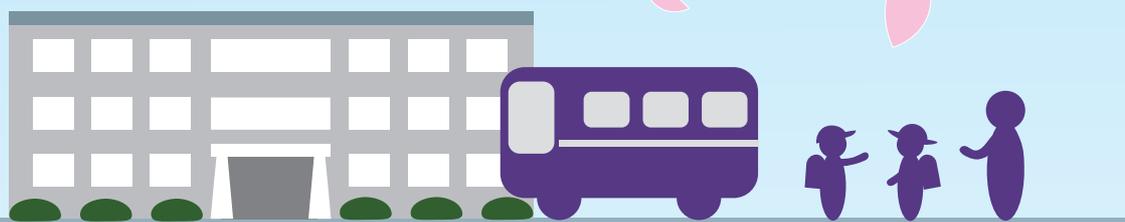


# 涌谷町地域公共交通計画

(資料編)



令和7年3月

# 目次

---

1. 住民アンケート調査結果 .....	1
2. 町民バス乗降調査・利用者アンケート調査結果 .....	24
3. 町民バス路線カルテ .....	36
4. 高校生アンケート調査結果.....	50
5. 中学生アンケート調査結果.....	58
6. 住民懇談会の実施結果.....	62
7. 涌谷町地域公共交通会議 .....	65

# 1. 住民アンケート調査結果

## (1) 調査の実施概要

表1 住民アンケート調査の概要

調査目的	現在の鉄道や町民バス等の利用状況や実態を調査し、各種施策へ反映する
実施期間	2024年9月1日(日)～27日(金)
調査対象	18歳以上の町民からの無作為抽出による1,500名
調査方法	① 郵送による配布・回収(二次元コードによるWEB回答を併用) ② HP・広報誌に周知文を掲載しWEBアンケート調査を実施
回収状況	郵送：602票(回収率40%) WEB：105票 合計：707票

## (2) 地区別の回収状況

表2 地区別の回収状況

居住地域	郵送			WEB 回収数	計
	配布数	回収数	回収率		
西地区	650	217	33%	43	260
東地区	500	213	43%	42	255
箕岳地区	350	156	45%	20	176
(無回答)	-	16	-	-	16
計	1,500	602	40%	105	707

### (3) 調査票

#### 公共交通に関する住民アンケート調査へのご協力をお願い

日頃より町政へのご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

現在、涌谷町では、鉄道や町民バス、タクシーといった、様々な公共交通が運行しています。しかし、これらの公共交通は人口減少の本格化などに伴い利用者数が年々減少し、公共交通を取り巻く環境は年々厳しさを増しています。町民の生活に欠かすことのできない公共交通をより良いものにしていくことが、本町にとって重要な課題となっています。

そこで本町では、町民の皆さまを対象としたアンケート調査を実施し、現在の鉄道や町民バス等の利用状況などに関する実態やご意見をお伺いし、諸施策に反映してまいりたいと考えております。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、趣旨をご理解のうえ、本調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和 6 年 9 月  
涌谷町長 遠藤 稔雄

#### ●調査対象について

- ・本調査票は、住民基本台帳に登録されている町民（18歳以上）のうち無作為抽出した1,500名に調査票をお送りしております。

#### ●回答方法について

- ・回答方法は、このアンケート調査票に直接お書きいただくか、右の二次元コードよりご回答ください。
- ・無記名式ですので、お名前を記入する必要はありません。
- ・回答形式は、「あてはまる番号に“○”をつける形式」と「回答欄に“番号”を記入する形式」の2種類です。
- ・選んだ選択肢に（ ）がある場合や「その他」を選ばれた場合は、その中に具体的な内容を記入してください。
- ・設問によっては、ご回答いただく方が限られる場合がありますので、設問冒頭の【「□. ○○○○」と回答した方のみお答えください。】に沿ってご回答ください。



#### ●調査票の回収方法について

- ・アンケート調査票に直接ご回答いただいた方は、お手数ですがこの調査票を同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、**9月13日(金)まで**にお近くのポストに投函してください。

#### ●調査票の取扱いについて

- ・本調査への回答内容につきましては、本調査の目的以外に使用することはなく、個別に開示されるものではありません。

#### 《お問い合わせ》

この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

【涌谷町公共交通会議事務局（涌谷町役場内 企画財政課 企画班）】

電話：0229-43-2112 FAX：0229-43-2693

E-mail：gr-kikaku@town.wakuya.miyagi.jp

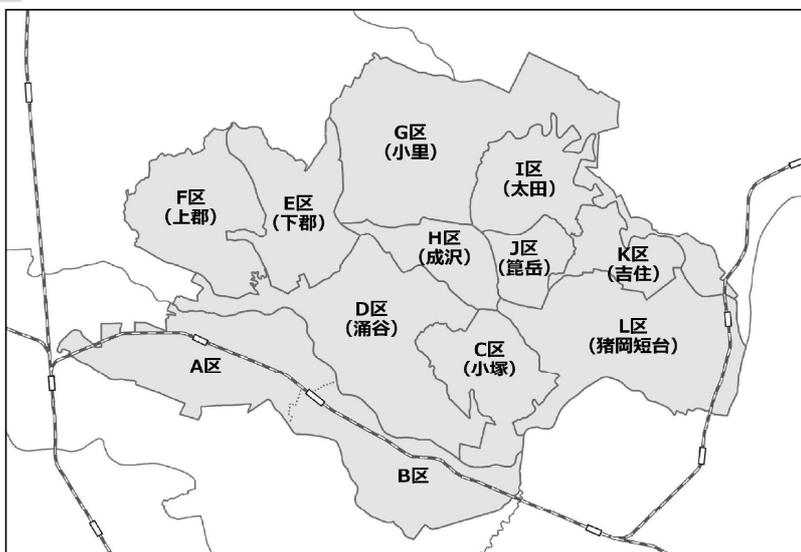


**あなたご自身についてお聞きします。**

(問1) あなたご自身や世帯の状況をお答えください。

1) 性別は？	1. 男性	2. 女性
2) 年齢は？	1. 20歳未満	2. 20歳～39歳
	3. 40歳～59歳	4. 60歳～64歳
	5. 65歳～69歳	6. 70歳～74歳
	7. 75歳以上	
3) 住んでいる地区は？ ※図1で区割を確認のうえ、 該当する地区を選択	1. A区（行政区：1、2の1、2の2、2の3、3、4、5の1、5の2、6、7、8、八雲） 2. B区（行政区：9の1、9の2、9の3、10、11） 3. C区（小塚） 4. D区（涌谷） 5. E区（下郡） 6. F区（上郡） 7. G区（小里） 8. H区（成沢） 9. I区（太田） 10. J区（筥岳） 11. K区（吉住） 12. L区（猪岡短台）	

< 図1 住んでいる地区（当てはまる地区を選択） >



4) 主な職業は？ ※2つ以上該当する場合は 主なもの1つを選択	1. 会社員・公務員	2. 自営業
	3. 専業主婦（夫）	4. 学生
	5. パート・アルバイト	6. 無職
	7. その他（            ）	
5) 世帯の家族構成は？	1. ひとり暮らし	2. 夫婦のみ
	3. 自分（たち夫婦）と子	4. 自分（たち夫婦）と親
	5. 三世代（親・子・孫など）	6. その他（            ）
6) 運転免許の保有状況は？	1. 持っている	2. 持っていない
	3. 持っていたが返納した	
7) インターネットの 利用手段は？ ※主に利用しているもの1つ選択	1. スマートフォン	2. 携帯電話（ガラケー）
	3. パソコン	4. 利用していない
	5. その他（            ）	

**あなたの主な外出状況についてお聞きします。**

(問2) あなたは普段、どのくらいの頻度で外出していますか？

- |            |            |
|------------|------------|
| 1. 週5日以上   | 2. 週1～4日程度 |
| 3. 月1～3日程度 | 4. 年数回以下   |

⇒「1. 週5日以上」「2. 週1～4日程度」「3. 月1～3日程度」と回答した方のみ、外出する際に利用する交通手段について、乗り継ぎ等も含めてあてはまるものをすべてお答えください。(複数回答可)

(例) 家族の送迎で電車を利用している場合⇒「4」と「6」に○

- |                   |                |
|-------------------|----------------|
| 1. 徒歩のみ           | 2. 自転車         |
| 3. 自動車・バイク(自分で運転) | 4. 家族・知人等による送迎 |
| 5. 町民バス           | 6. JR(新幹線・電車)  |
| 7. タクシー           | 8. その他( )      |

(問3) 普段の外出時の移動で困っている内容について、最もあてはまるものを1つお答えください。

- |                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| 1. バス停・駅が遠くて利用しづらい   | 2. 送迎を頼める人が身近にいない    |
| 3. 利用料金が安い           | 4. 公共交通の乗り換えが不便である   |
| 5. 利用したい時間にバス・電車がいない | 6. 近くにバス停・駅があるか分からない |
| 7. 特に困っていることはない      |                      |

**あなたの送迎状況についてお聞きします。**

(問4) あなたは普段、自家用車で家族や知人(主に子どもや高齢者など)の送迎をしていますか？

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 送迎している | 2. 送迎していない |
|-----------|------------|

⇒「1. 送迎している」と回答した方のみ、次の①～②についてお答えください。

① 主な送迎先はどこですか？最もあてはまるものを1つお答えください。

- |                       |               |
|-----------------------|---------------|
| 1. 涌谷駅                | 2. 小牛田駅       |
| 3. 上涌谷駅               | 4. のの岳駅       |
| 5. イオンスーパーセンター涌谷店     | 6. ヨークベニマル涌谷店 |
| 7. 涌谷町国民健康保険病院        | 8. 東泉堂病院      |
| 9. わくや天平の湯            | 10. ゆうらいふ     |
| 11. 涌谷高等学校            | 12. 小牛田農林高等学校 |
| 13. 飛鳥未来きずな高等学校(登米本校) | 14. その他( )    |

② 自家用車で送迎する理由として、あてはまるものすべてお答えください(複数回答可)

- |                        |
|------------------------|
| 1. 自宅付近に公共交通が運行していないため |
| 2. 公共交通の時間が合わないため      |
| 3. 家族の安全確保のため          |
| 4. その他( )              |

③ ②の内容が改善された場合、自家用車による送迎から公共交通の利用への変更を検討しますか？

- |         |          |
|---------|----------|
| 1. 検討する | 2. 検討しない |
|---------|----------|

**通勤・通学、買い物や通院などの外出状況についてお聞きします。**

(問5) あなたの目的別の外出状況について、最もあてはまるものをお答えください。(該当しない方は空欄のままです。)

目的	設問	回答
通勤・通学	①通勤・通学先	1. 涌谷町内 2. 石巻市 3. 大崎市 4. 登米市 5. 美里町 6. 仙台市 7. その他 ( )
	②主に利用する交通手段	表1から選択⇒ ( )
買い物 (食料品・日用品等)	①主に利用する買い物先 ※最も利用頻度が高い店舗 (町外の場合は店舗がある市町村)を1つ選択	【涌谷町内】 1. イオンスーパーセンター涌谷店 2. ヨークベニマル涌谷店 3. その他 ( ) 【町外】 4. 石巻市 5. 大崎市 6. 登米市 7. 美里町 8. 仙台市 9. その他 ( )
	②主に利用する交通手段	表1から選択⇒ ( )
	③買い物の頻度	1. 週5日以上 2. 週1~4日程度 3. 月1~3日程度 4. 年数回以下
	④出発の時間帯 (自宅→外出先)	1. 早朝~9時前まで 2. 9時~12時前まで 3. 12時~15時前まで 4. 15時以降
	⑤帰宅の時間帯 (外出先→自宅)	1. 早朝~9時前まで 2. 9時~12時前まで 3. 12時~15時前まで 4. 15時以降
	⑥買い物に行く曜日	1. 平日が中心 2. 休日が中心
通院	①主に利用する通院先 ※最も利用頻度が高い病院 (町外の場合は病院がある市町村)を1つ選択	【涌谷町内】 1. 涌谷町国民健康保険病院 2. 東泉堂病院 3. その他 ( ) 【町外】 4. 石巻市 5. 大崎市 6. 登米市 7. 美里町 8. 仙台市 9. その他 ( )
	②主に利用する交通手段	表1から選択⇒ ( )
	③通院の頻度	1. 週1日以上 2. 月1~3日程度 3. 年数回以下
	④出発の時間帯 (自宅→外出先)	1. 早朝~9時前まで 2. 9時~12時前まで 3. 12時~15時前まで 4. 15時以降
	⑤帰宅の時間帯 (外出先→自宅)	1. 早朝~9時前まで 2. 9時~12時前まで 3. 12時~15時前まで 4. 15時以降
その他 (趣味・娯楽・遊び等)	①主に利用する施設 ※最も利用頻度が高い施設 がある市町村を1つ選択	1. 涌谷町内 2. 石巻市 3. 大崎市 4. 登米市 5. 美里町 6. 仙台市 7. その他 ( ) 施設名 ( )
	②主に利用する交通手段	表1から選択⇒ ( )
	③①の施設に 外出する頻度	1. 週5日以上 2. 週1~4日程度 3. 月1~3日程度 4. 年数回以下
	④出発の時間帯 (自宅→外出先)	1. 早朝~9時前まで 2. 9時~12時前まで 3. 12時~15時前まで 4. 15時以降
	⑤帰宅の時間帯 (外出先→自宅)	1. 早朝~9時前まで 2. 9時~12時前まで 3. 12時~15時前まで 4. 15時以降

<表 1 主に利用する交通手段（乗り継ぎを含めてあてはまるものすべて選択）>

- |                   |                |
|-------------------|----------------|
| 1. 徒歩のみ           | 2. 自転車         |
| 3. 自動車・バイク（自分で運転） | 4. 家族・知人等による送迎 |
| 5. 町民バス           | 6. JR（新幹線・電車）  |
| 7. タクシー           | 8. その他（ )      |

**町民バスの利用状況についてお聞きします。**

**（問 6）あなたは普段、町民バスを利用していますか？**

- |         |          |
|---------|----------|
| 1. 利用する | 2. 利用しない |
|---------|----------|

⇒ 「1. 利用する」と回答した方のみ、次の①～②についてお答えください。

**①主にどの路線を利用しますか？最もあてはまるものを1つお答えください。**

- |             |          |          |            |
|-------------|----------|----------|------------|
| 1. 二の袋線     | 2. 上郡循環線 | 3. 小里循環線 | 4. 箕岳線（猪岡） |
| 5. 箕岳線（大谷地） | 6. 箕岳山線  | 7. 花勝山線  | 8. わからない   |

**②どのくらいの頻度で町民バスを利用していますか？**

- |            |            |
|------------|------------|
| 1. 週5日以上   | 2. 週1～4日程度 |
| 3. 月1～3日程度 | 4. 年数回以下   |

**（問 7）町民バスを利用する方は、利用する時に困っていることがありましたらお答えください。なお、町民バスを利用しない方は、利用しない理由にあてはまるものをお答えください。（複数回答可）**

- |                        |  |
|------------------------|--|
| 1. バス停が身近にない           |  |
| 2. 利用したい時間にバスが運行していない  |  |
| 3. 路線・時刻等が分かりにくい       |  |
| 4. 時間通り（時刻表通り）にバスが来ない  |  |
| 5. 公共交通間の乗り継ぎに時間がかかる   |  |
| 6. 高齢のため乗り降りが困難である     |  |
| 7. バス停の待合環境が不十分（ベンチなど） |  |
| 8. 町民バスを利用するような移動目的がない |  |
| 9. 自分で運転するため利用する必要がない  |  |
| 10. その他（ )             |  |

**（問 8）「問 7」の内容が改善された場合、町民バスの利用回数は増えますか？**

- |        |          |
|--------|----------|
| 1. 増える | 2. 変わらない |
|--------|----------|

## 鉄道の利用状況についてお聞きします。

(問9) あなたは普段、鉄道を利用していますか？

1. 利用する 2. 利用しない

⇒ 「1. 利用する」と回答した方のみ、次の①～③についてお答えください。

① 主に利用する区間はどこですか？当てはまる番号を表2から選んでお答えください。なお、「13. その他」とご回答いただいた方については、駅名も併せてご記入ください。

主に利用する区間  
 <番号 ( )、駅名【13と回答した方のみ】( ) > ~  
 <番号 ( )、駅名【13と回答した方のみ】( ) >

<表2 主に利用する鉄道駅>

- |          |         |         |         |
|----------|---------|---------|---------|
| 1. 涌谷駅   | 2. 上涌谷駅 | 3. のの岳駅 | 4. 小牛田駅 |
| 5. 松山町駅  | 6. 前谷地駅 | 7. 和湊駅  | 8. 田尻駅  |
| 9. 陸前豊里駅 | 10. 石巻駅 | 11. 古川駅 | 12. 仙台駅 |
| 13. その他  |         |         |         |

② どのくらいの頻度で鉄道を利用していますか？

1. 週5日以上 2. 週1～4日程度  
 3. 月1～3日程度 4. 年数回以下

③ 駅までの交通手段は何を利用していますか？(複数回答可)

1. 徒歩のみ 2. 自転車  
 3. 自動車・バイク(自分で運転) 4. 家族・知人等による送迎  
 5. 町民バス 6. タクシー  
 7. その他( )

(問10) 鉄道を利用する方は、利用するときに困っていることがありましたらお答えください。なお、鉄道を利用しない方は、利用しない理由にあてはまるものをお答えください。(複数回答可)

1. 最寄り駅までの移動手段がない  
 2. 利用したい時間に電車が運行していない  
 3. 路線・時刻等が分かりにくい  
 4. 公共交通間の乗り継ぎに時間がかかる  
 5. 高齢のため乗り降りが困難である  
 6. 駅内の待合環境が不十分(ベンチなど)  
 7. 鉄道を利用するような移動目的がない  
 8. 自分で運転するため利用する必要がない  
 9. その他( )

(問11) 「問10」の内容が改善された場合、鉄道の利用回数は増えますか？

1. 増える 2. 変わらない

**公共交通サービスの満足度についてお聞きします。**

(問12) 町民バス・鉄道などの現在の公共交通サービスへの満足度について、あなたの考えに最もあてはまるものそれぞれ1つに○をつけてください。なお、各サービスが不明で判断できない場合は、「わからない」に○をつけてください。

交通機関	項目	回答				
町民バス	①運行ルート	4 満足	3	2	1 不満	わからない
	②運行している時間帯	4 満足	3	2	1 不満	わからない
	③利用料金	4 満足	3	2	1 不満	わからない
	④待合環境	4 満足	3	2	1 不満	わからない
	⑤分かりやすい情報提供	4 満足	3	2	1 不満	わからない
鉄 道	⑥運行ルート	4 満足	3	2	1 不満	わからない
	⑦運行している時間帯	4 満足	3	2	1 不満	わからない
	⑧利用料金	4 満足	3	2	1 不満	わからない
	⑨待合環境	4 満足	3	2	1 不満	わからない
	⑩分かりやすい情報提供	4 満足	3	2	1 不満	わからない

(問13) 「問12の項目(①～⑩)」のうち、あなたが特に改善すべきと考えるものについて、1つお答えください。

特に改善すべき項目(問12の①～⑩から選択) ⇒ ( )

(問14) 「問12の項目(①～⑩)」について、涌谷町の公共交通全体としてみたときの満足度について、あなたの考えに最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

項目	回答				
町の公共交通全体の満足度	4 満足	3	2	1 不満	わからない

### 町民バスの財政負担についてのご意見をお聞きます。

(問15) 現在、涌谷町町民バスについては、町民の生活に必要な手段として、町の財政負担で維持されています。今後の公共交通に対する財政負担の考え方について、あなたの考えに最もあてはまるものを1つお答えください。

1. 公共交通への財政負担をさらに増やして、今以上にサービスを充実させてほしい(他の分野よりも公共交通に力を入れてほしい)
2. 現在の財政負担を続け、現在と同様のサービスを継続してほしい
3. 財政負担を維持したまま、運行の効率化やサービスの向上を図ってほしい
4. 町民がもっと公共交通を利用し、町の財政負担を減らすよう協力していきたい
5. 公共交通の利用料金を値上げしてでも、今以上にサービスを充実させてほしい
6. 利用者の少ない路線は廃止や便数の縮小等を図り、財政負担を減らしてほしい
7. 公共交通サービスを減らしてでも、他の分野への財政負担を増やしてほしい

### 最後に、あなたの意見をお聞きます(自由意見)

(問16) 公共交通に関するご意見・ご要望などがございましたら、ご記入ください。

【ご意見・ご要望】


ご協力ありがとうございました。

今回の調査は、ご協力いただきました皆さまのご迷惑にならないよう、今回の目的以外には使用いたしません。

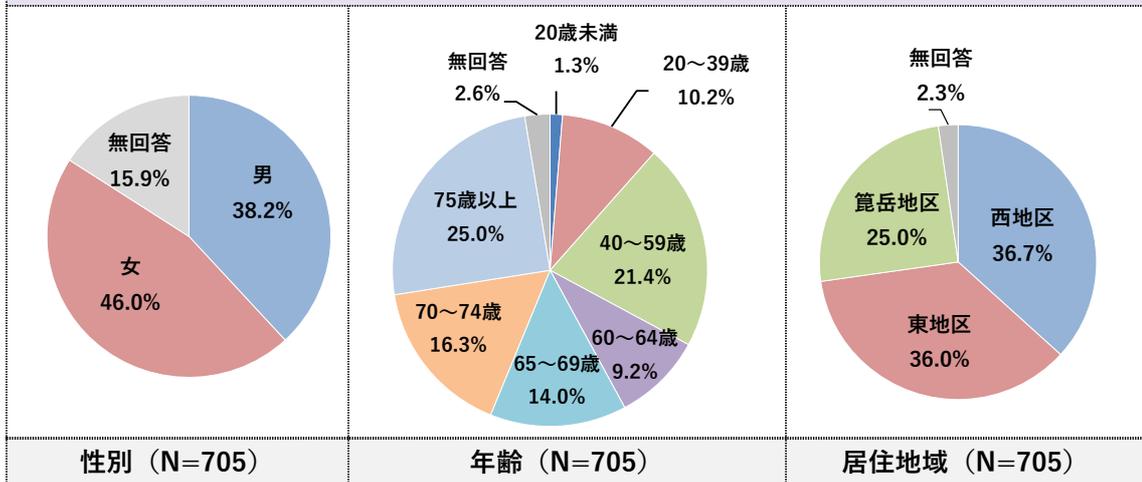
この調査票は、**9月13日(金曜日)までに**、ポストへご投函ください。



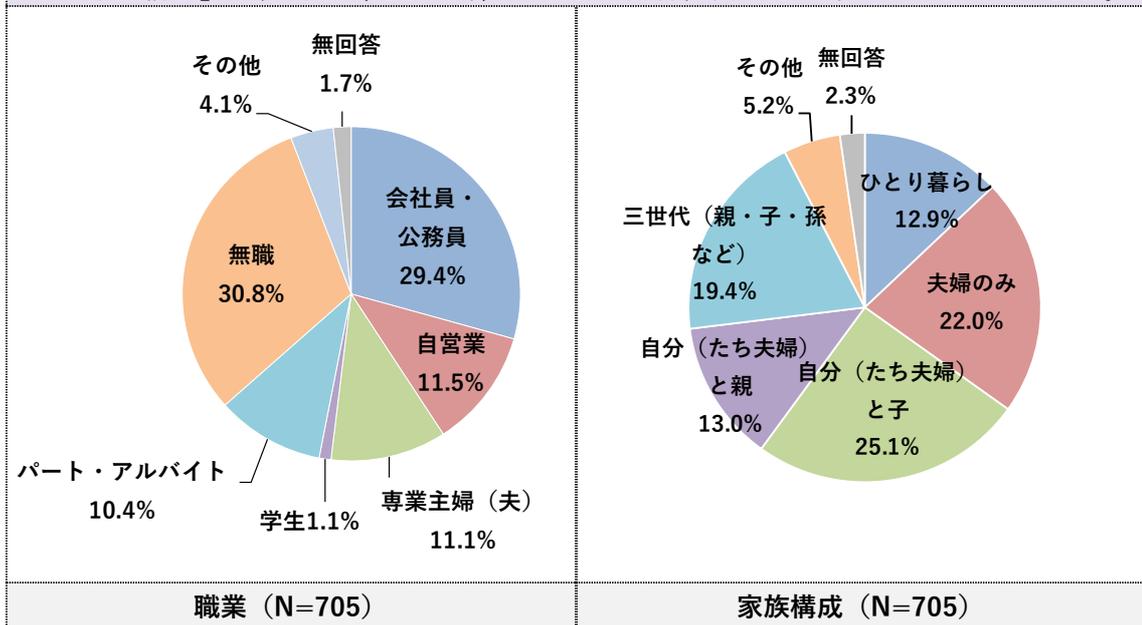
## (4) 調査結果

### 1) 回答者の属性

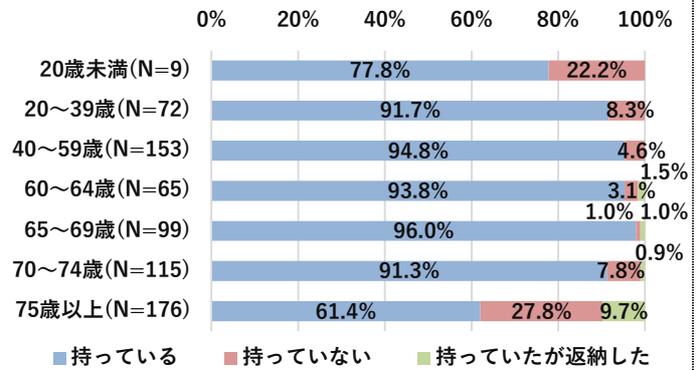
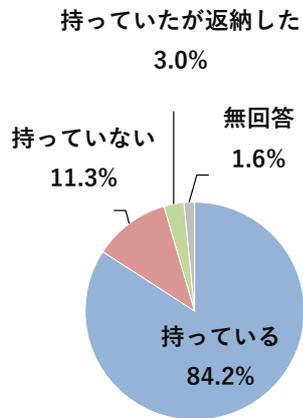
- 「性別」は男性が4割弱、女性が5割弱となっています。
- 「年齢」は、70歳以上が全体の4割程度を占めています。
- 「居住地域」は、西地区及び東地区がおおむね同等の割合となっています。



- 「職業」は、無職が3割で最も多く、次いで会社員・公務員となっています。
- 「家族構成」は、自分（たち夫婦）と子が3割弱、次いで夫婦のみとなっています。

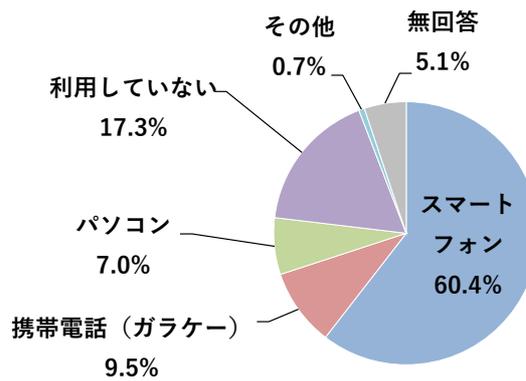


- 「運転免許の保有状況」は、8割以上が免許を保有しています。年齢別では、75歳以上の約1割に返納者が見られますが、74歳以下では9割以上が免許を保有しています。
- 「インターネットの利用手段」は、スマートフォンが約6割を占めています。



運転免許の保有状況 (N=705)

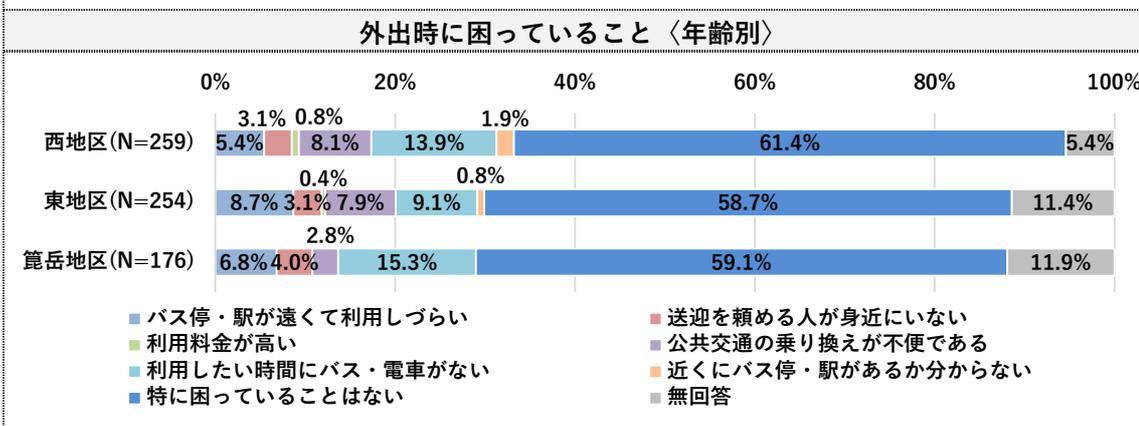
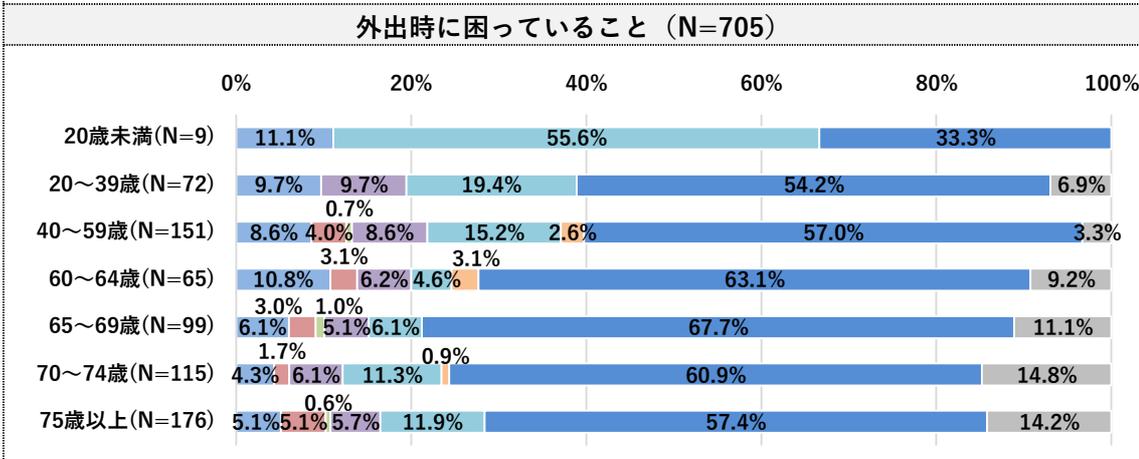
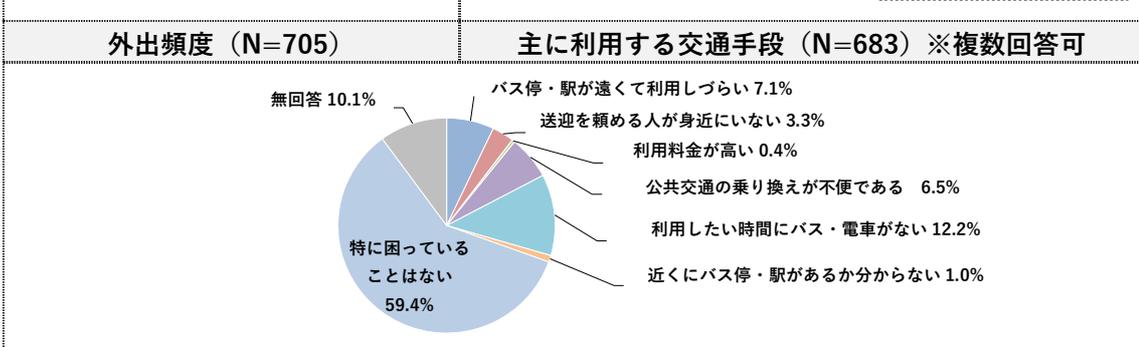
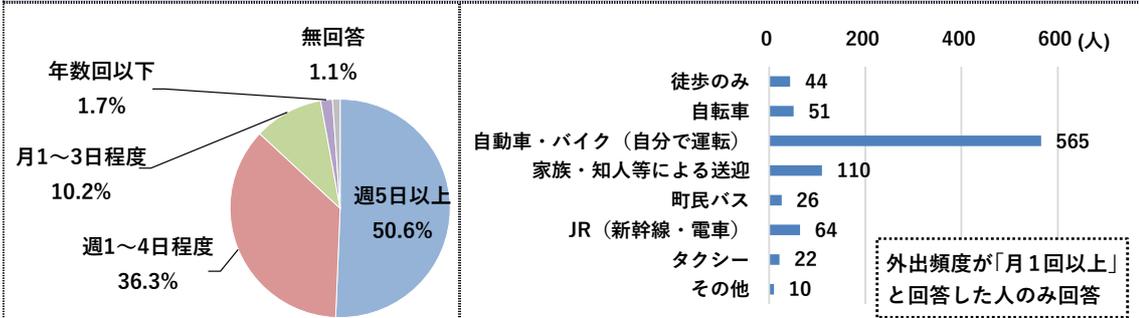
運転免許の保有状況〈年齢別〉 ※無回答除く



インターネットの利用手段 (N=705)

## 2) 外出状況

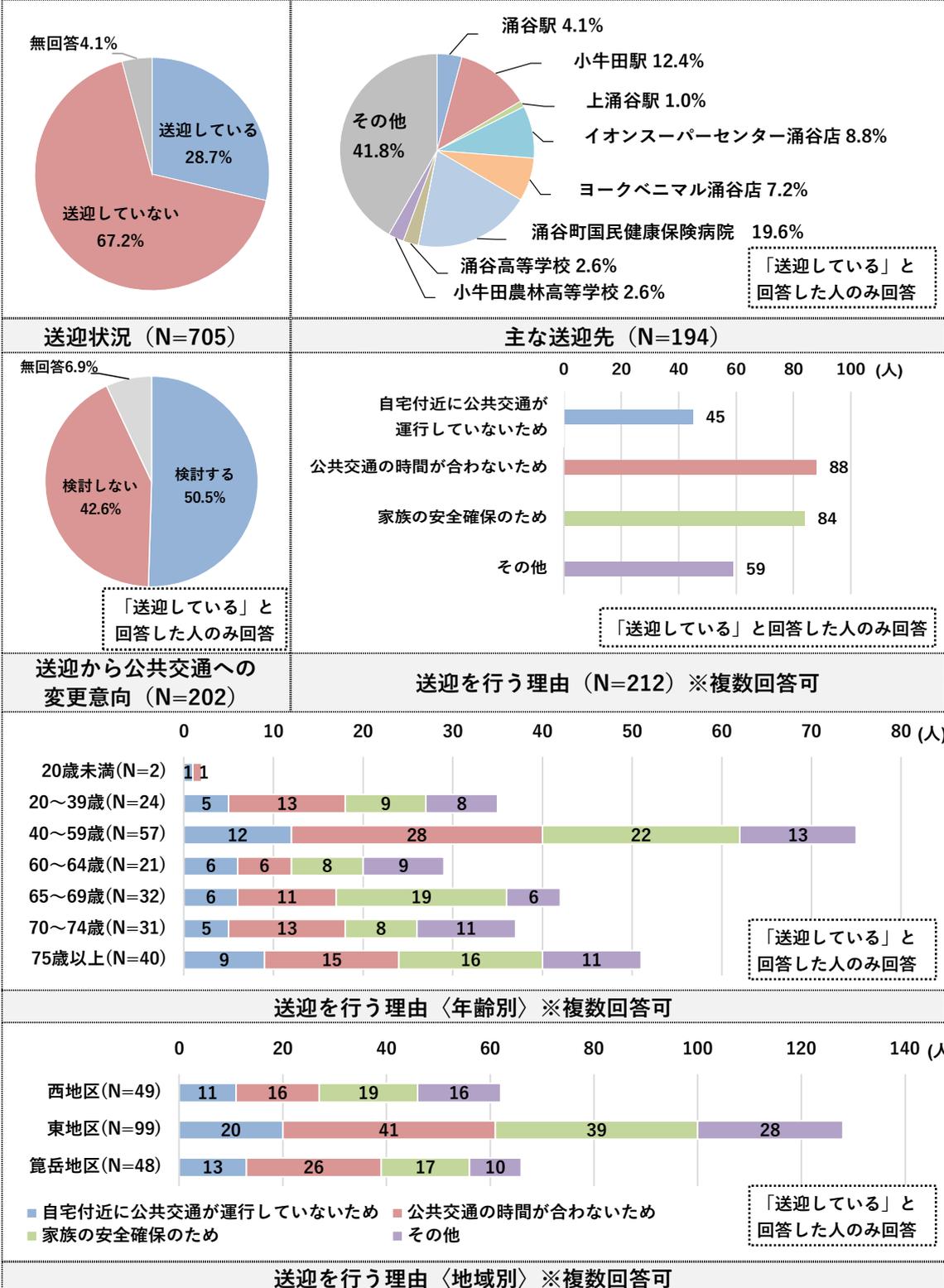
- 8割以上の回答者が日常的（週1回以上）に外出しています。
- 主に利用する交通手段は、自分で運転が大半であり、公共交通の利用者は少なくなっています。
- 外出時の困りごとは「利用したい時間にバス等がない」が1割を超えており、年齢別では20歳未満及び70歳以上の高齢者が、地域別では箕岳地区が多くなっています。



外出時に困っていること 〈地域別〉

### 3) 送迎状況

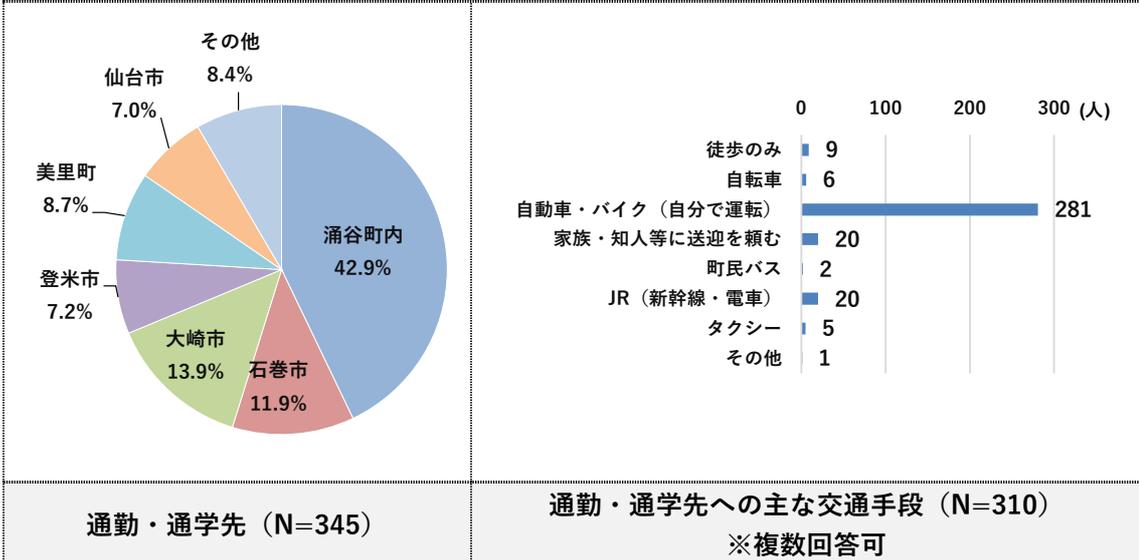
- 3割程度が送迎を行っており、送迎先は町内の病院やスーパー、小牛田駅が多くなっています。
- 送迎を行う理由としては、「公共交通の時間が合わない」「家族の安全確保」が多くなっています。
- 上記の理由による問題が解消した場合の、送迎から公共交通への変更意向は、検討する及び検討しないという回答がそれぞれ2割程度となっています。



#### 4) 目的別の外出状況

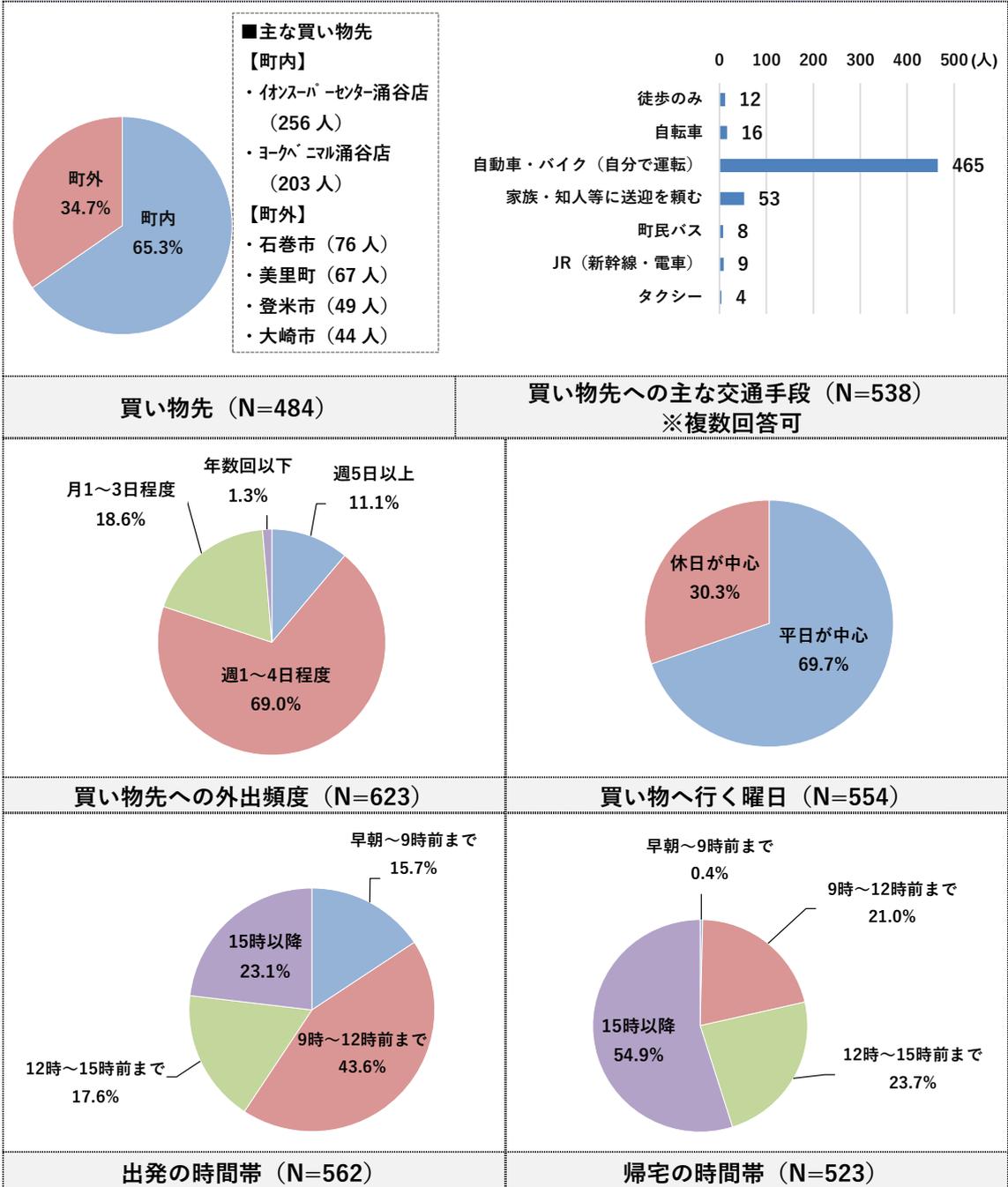
##### ① 通勤・通学

- 過半数以上が町外へ通勤・通学しており、町外の主な通勤・通学先は大崎市や石巻市が多くなっています。
- 通勤・通学先への主な交通手段は自家用車がほとんどとなっています。



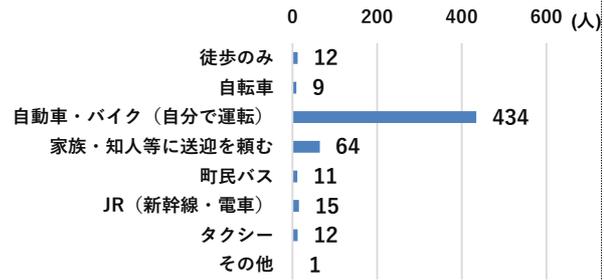
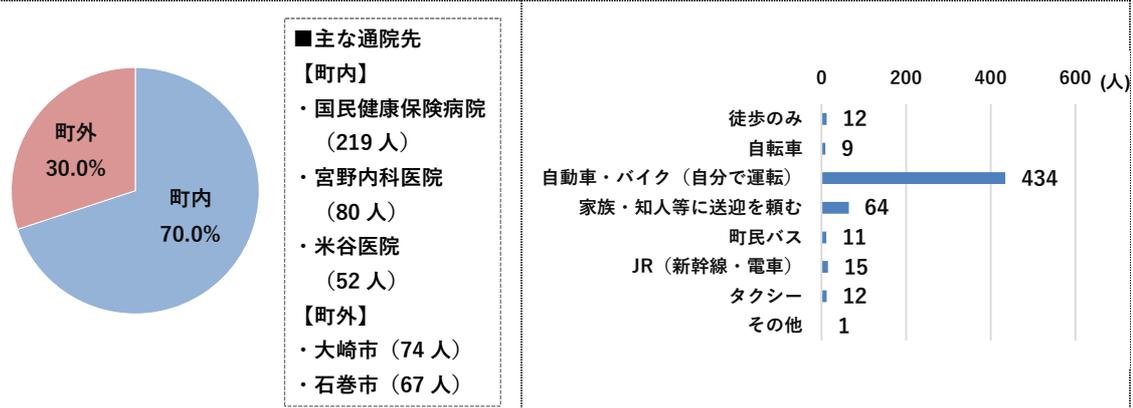
## ② 買い物

- 買い物先は約7割が町内、約3割が町外となっています。町外の主な買い物先は石巻市や美里町が多くなっています。
- 主な交通手段はほとんどが自家用車となっており、次いで送迎が多くなっています。
- 外出頻度は約8割が週1回以上であり、約7割が平日が中心と回答しています。
- 出発時間帯は12時前までの午前中が過半数を占め、帰宅時間帯は15時以降が過半数を占めています。



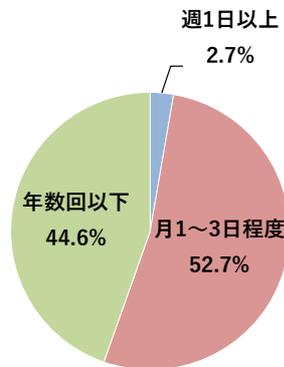
### ③ 通院

- 通院先は7割が町内、3割が町外となっています。町外の主な通院先は、大崎市や石巻市が多くなっています。
- 通院先への主な交通手段は自家用車がほとんどを占めていますが、次いで送迎が多くなっています。
- 通院先への外出頻度は週1回未満がほとんどであり、半数程度は年数回以下となっています。
- 出発時間帯は約8割が12時前までの午前中であり、帰宅時間帯についても半数が午前中と回答しています。

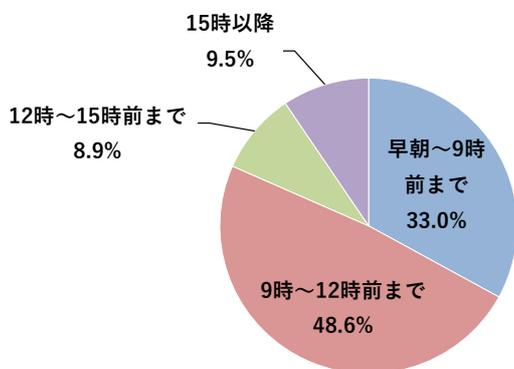


通院先 (N=649)

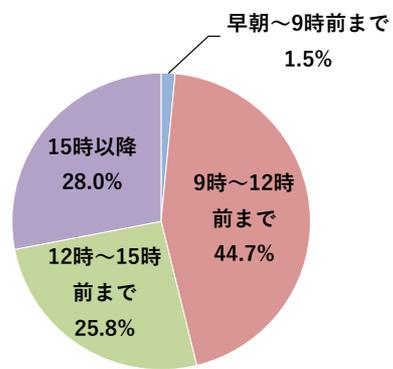
通院先への主な交通手段 (N=525)  
※複数回答可



通院先への外出頻度 (N=594)



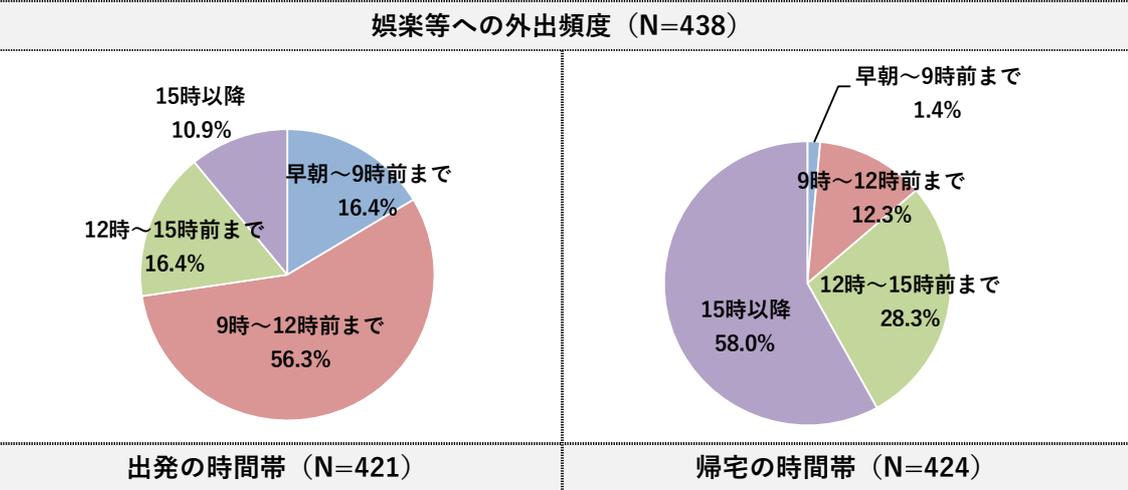
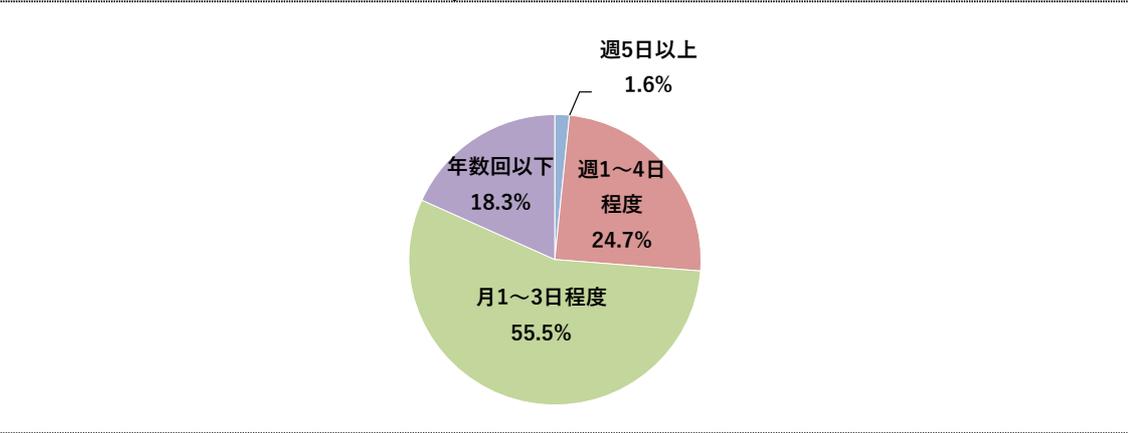
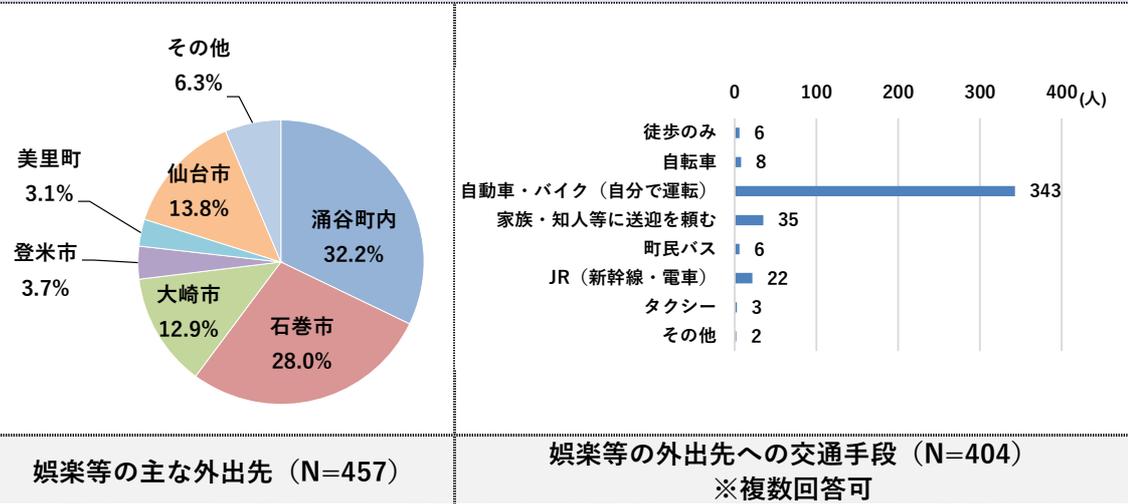
出発の時間帯 (N=582)



帰宅の時間帯 (N=535)

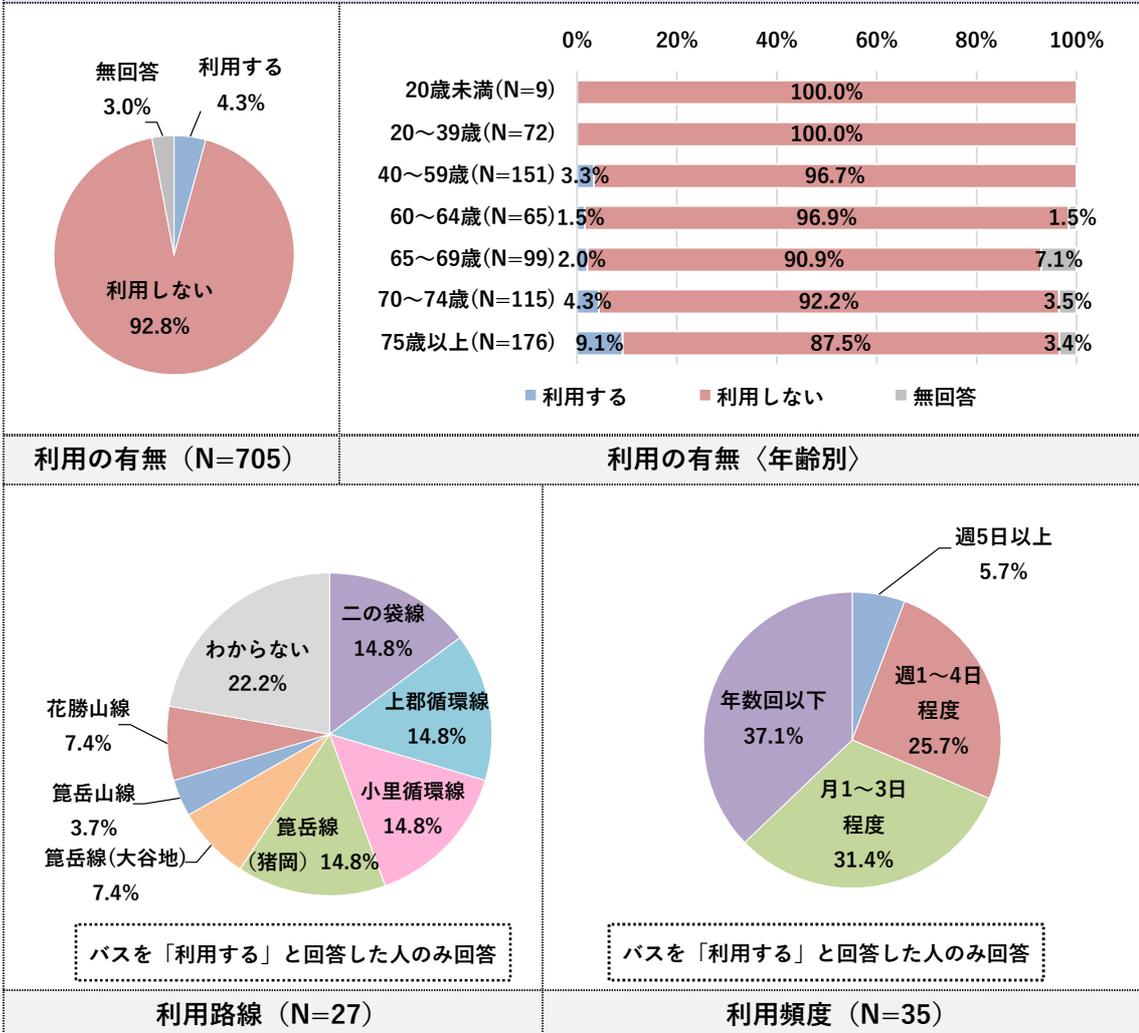
#### ④ その他（娯楽等）

- 娯楽等目的の外出先は、約7割が町外となっています。
- 外出先への交通手段は自家用車がほとんどを占めています。
- 外出頻度は月1～3日程度が6割弱と最も多くなっています。
- 出発時間帯は12時前までの午前中が約7割を占め、帰宅時間帯は15時以降が約6割となっており、他の目的の外出と比較し、外出時間が長い傾向が見られます。

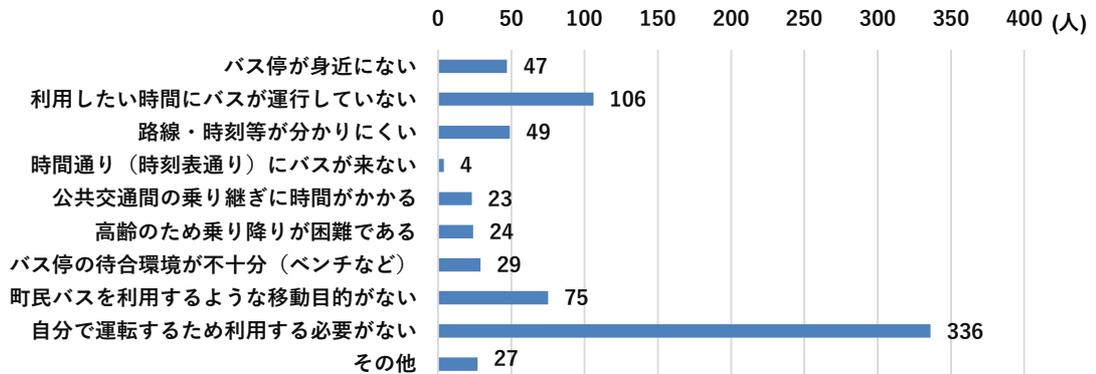


## 5) 町民バスの利用状況

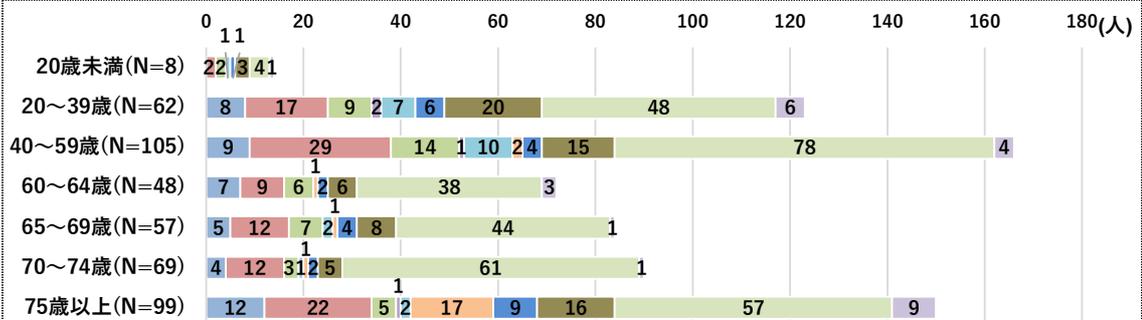
- ほとんどの回答者が町民バスを利用しないと回答しています。
- 町民バスを利用する人のうち、利用路線は「二の袋線」「上郡循環線」「小里循環線」「箕岳線（猪岡）」が比較的多くなっています。
- 町民バスを利用する人の利用頻度は年数回以下が約4割で最も多くなっていますが、一方で、週1回以上日常的に利用している人が約3割となっています。



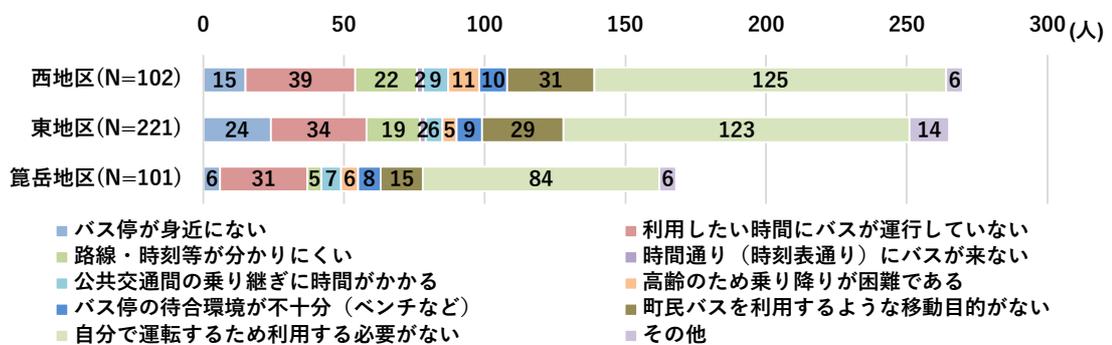
- 自分で運転するため、町民バスを利用していない人が大半を占めています。
- 町民バスを利用する際の困りごととしては、年齢や居住地域を問わず、「利用したい時間にバスが運行していない」という回答が多くなっています。
- 困りごとが改善されても利用頻度は変わらないという回答が約4割を占めています。



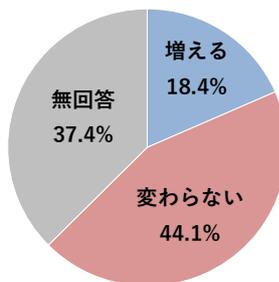
町民バスを利用する際の困りごと (N=460) ※複数回答可



町民バスを利用する際の困りごと 〈年齢別〉 ※複数回答可



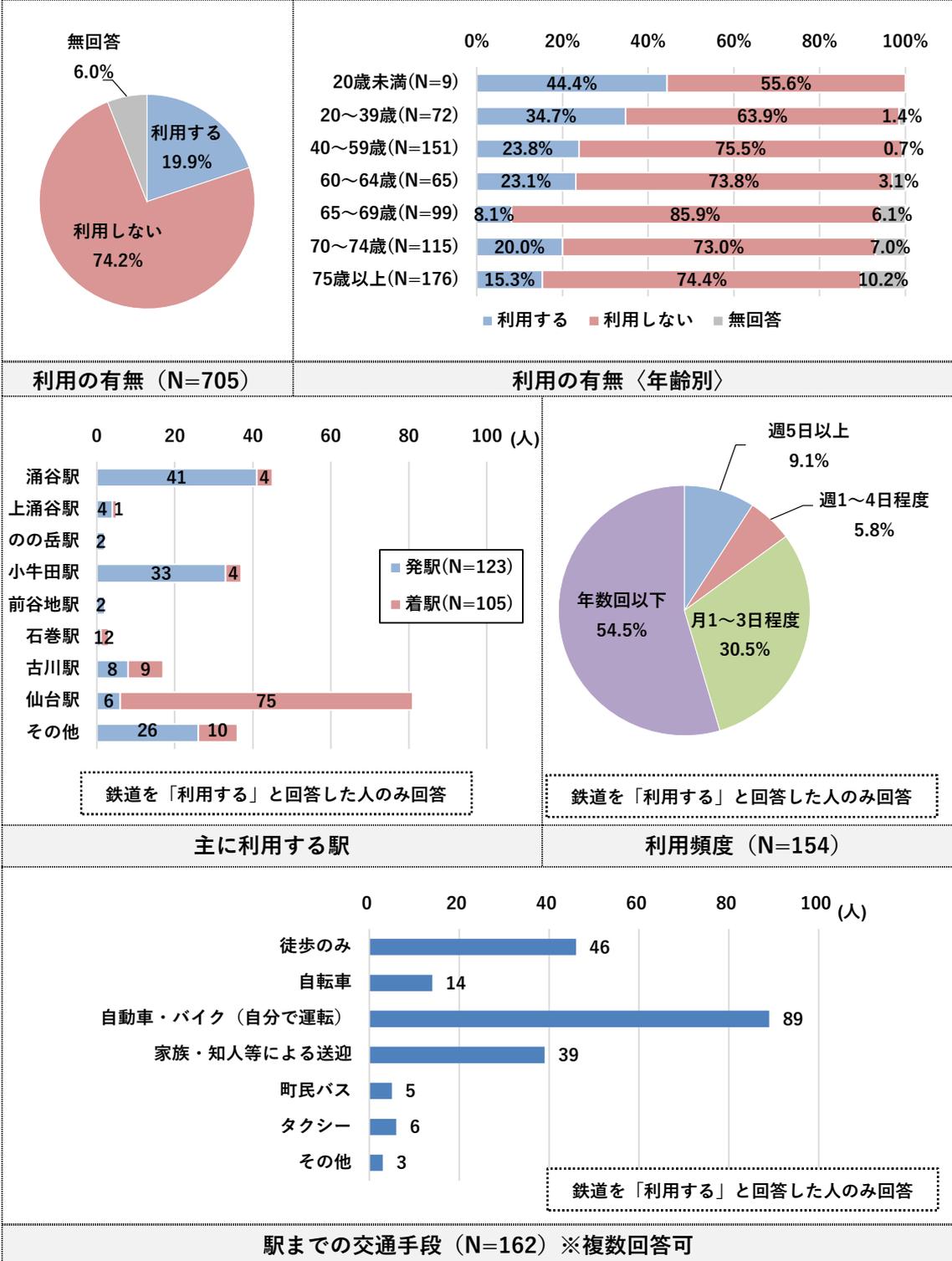
町民バスを利用する際の困りごと 〈地域別〉 ※複数回答可



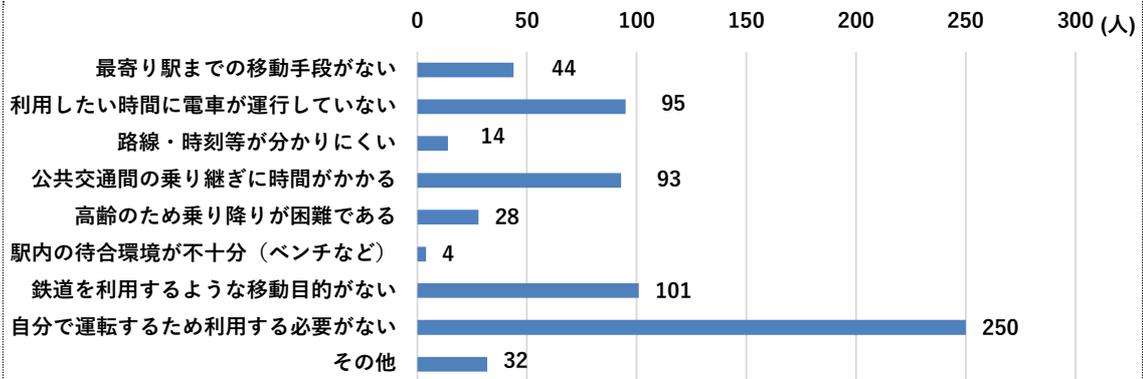
困りごとが改善された場合の利用頻度の変化 (N=441)

## 6) 鉄道の利用状況

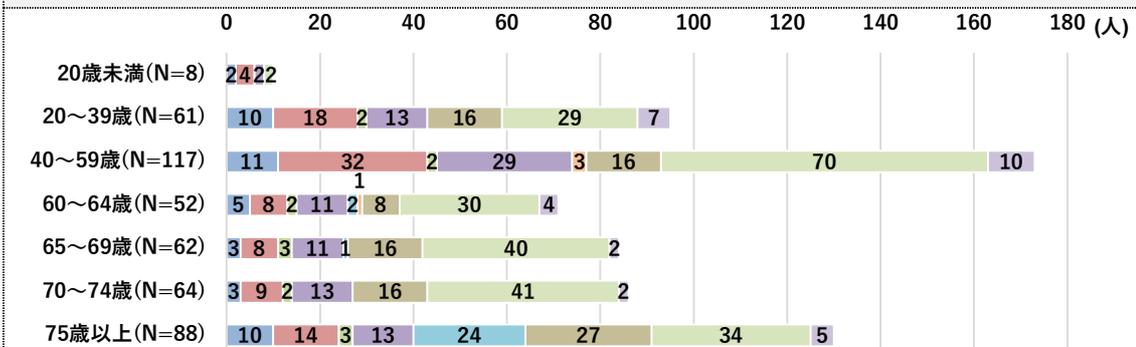
- 約7割が鉄道を利用しないと回答しています。
- 主に利用する駅について、発駅は涌谷駅及び小牛田駅が多く、着駅は仙台駅が多くなっています。
- 利用頻度は年数回以下が半数以上で最も多くなっています。
- 駅までの交通手段は自家用車が最も多く、次いで徒歩と送迎が多くなっています。



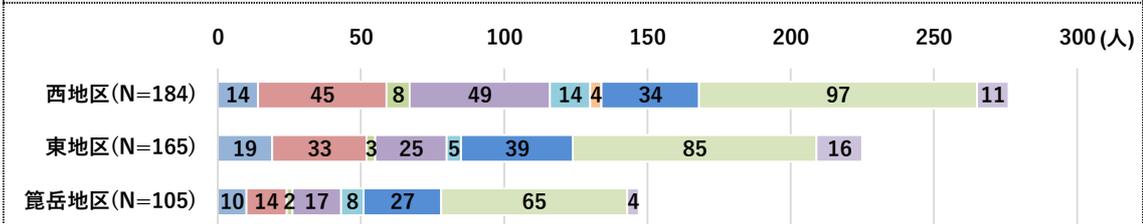
- 自分で運転するため鉄道を利用しない人が多くなっています。
- 鉄道を利用する際の困りごととしては、年齢や居住地を問わず「利用したい時間に電車が運行していない」や「乗り継ぎに時間がかかる」が比較的多くなっています。特に高齢者では、「乗り降りが困難である」といった回答が多く見られます。



鉄道を利用する際の困りごと (N=459) ※複数回答可

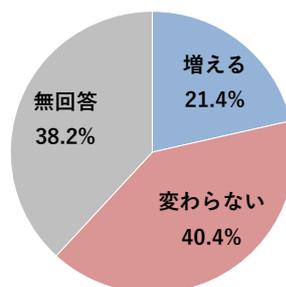


鉄道を利用する際の困りごと 〈年齢別〉 ※複数回答可



- 最寄り駅までの移動手段がない
- 路線・時刻等が分かりにくい
- 高齢のため乗り降りが困難である
- 鉄道を利用するような移動目的がない
- その他
- 利用したい時間に電車が運行していない
- 公共交通間の乗り継ぎに時間がかかる
- 駅内の待合環境が不十分（ベンチなど）
- 自分で運転するため利用する必要がない

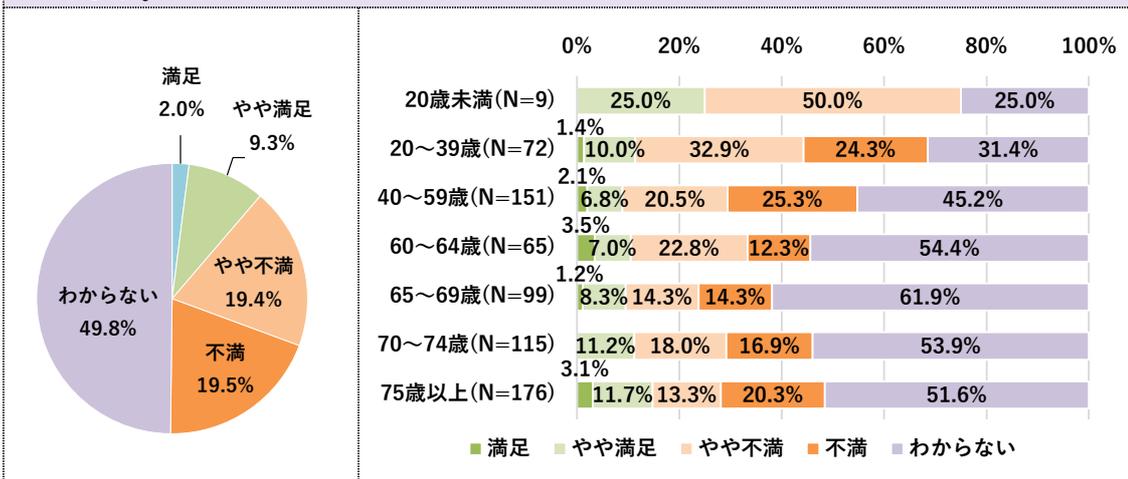
鉄道を利用する際の困りごと 〈地域別〉 ※複数回答可



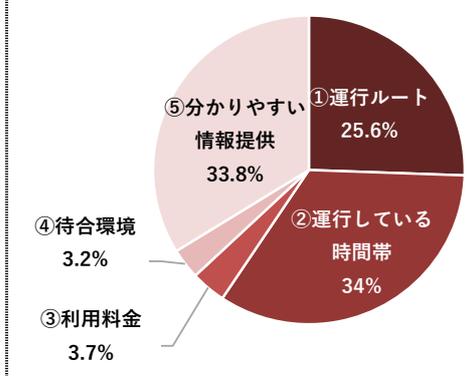
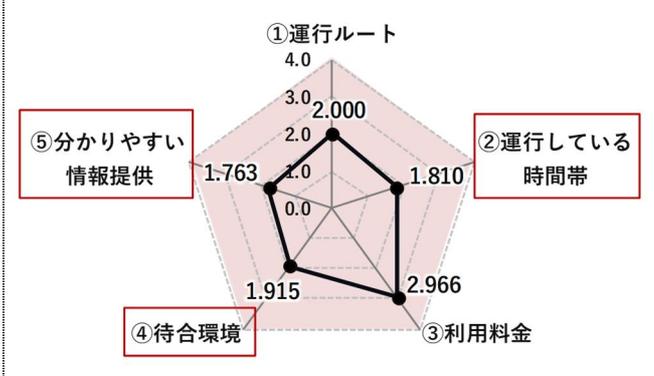
困りごとが改善された場合の利用頻度の変化 (N=705)

## 7) 公共交通サービスの満足度

- 公共交通サービス全体の満足度は、公共交通利用者が少ないことから「わからない」という回答が多くなっています。年齢別では、若年層において満足度を評価する割合が多くなっています。
- 満足度を評価している人の回答では、町民バスの「運行している時間帯」や「待合環境」、鉄道の「運行している時間帯」の満足度が低い傾向にあります。
- 特に改善してほしいことについては、町民バスの「運行ルート」「運行している時間帯」「分かりやすい情報提供」や鉄道の「運行している時間帯」の割合が多くなっています。

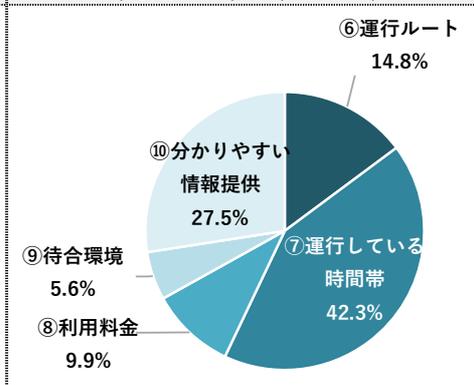
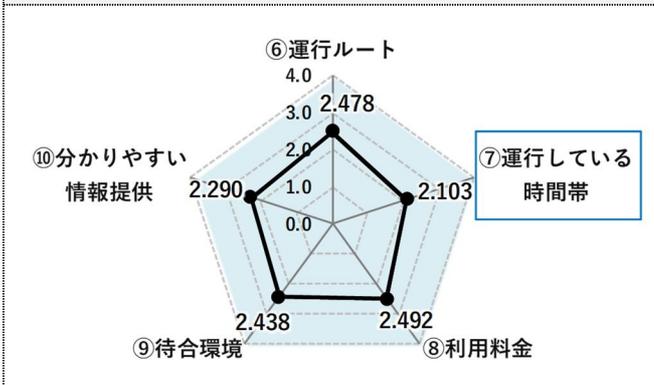


公共交通サービス全体の満足度 (N=594)      公共交通サービス全体の満足度〈年齢別〉



公共交通サービスの満足度〈町民バス〉

特に改善してほしいこと〈町民バス〉 (N=219)

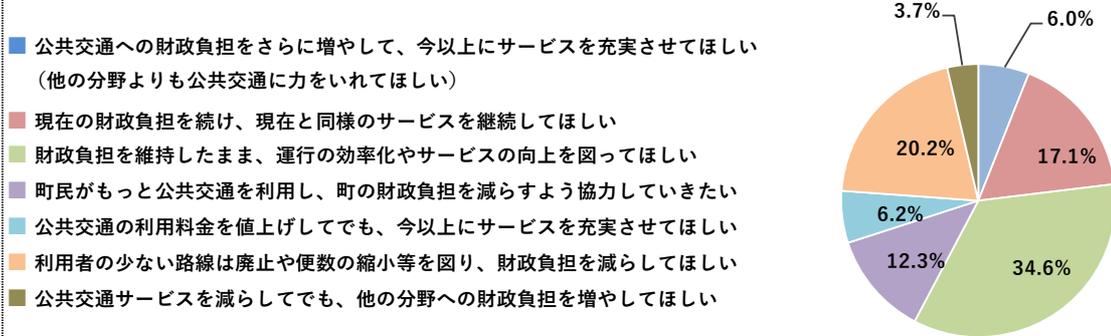


公共交通サービスの満足度〈鉄道〉

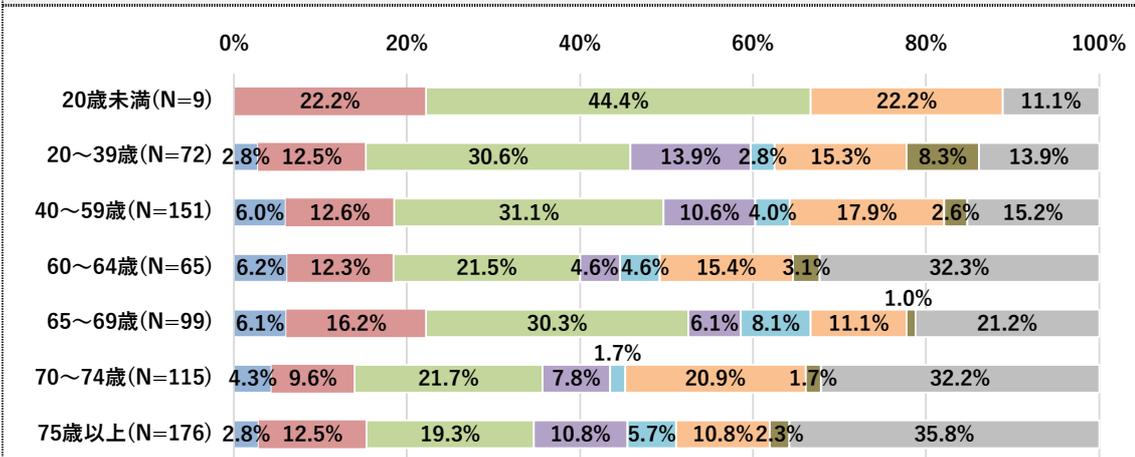
特に改善してほしいこと〈鉄道〉 (N=142)

## 8) 町民バスの財政負担

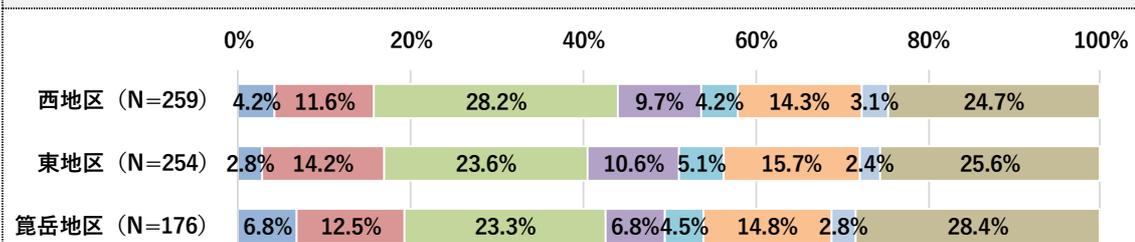
- 今後の町民バスに対する財政負担の考え方について、「財政負担を維持したままサービス向上」を求める声が多く、次いで「利用者の少ない路線の見直しによる財政負担の軽減」を求める声が多くなっています。
- 高齢者では、「値上げしてでもサービスの充実」の割合が比較的多くなっています。



今後の公共交通に対する財政負担の考え方 (N=520)



今後の公共交通に対する財政負担の考え方 <年齢別>



- 公共交通への財政負担をさらに増やして、今以上にサービスを充実させてほしい (他の分野よりも公共交通に力をいれてほしい)
- 現在の財政負担を続け、現在と同様のサービスを継続してほしい
- 財政負担を維持したまま、運行の効率化やサービスの向上を図ってほしい
- 町民がもっと公共交通を利用し、町の財政負担を減らすよう協力していきたい
- 公共交通の利用料金を値上げしてでも、今以上にサービスを充実させてほしい
- 利用者の少ない路線は廃止や便数の縮小等を図り、財政負担を減らしてほしい
- 公共交通サービスを減らしてでも、他の分野への財政負担を増やしてほしい

今後の公共交通に対する財政負担の考え方 <地域別>

## 2. 町民バス乗降調査・利用者アンケート調査結果

### (1) 調査の実施概要

表3 町民バス乗降調査の概要

調査目的	日常生活における町民バスの利用者の生の声を抽出し、路線ごとの課題分析や施策の検討に向けた基礎データの収集を行う
実施期間	2024年9月27日(金)、10月1日(火)
調査対象	町民バス全6路線8系統の上り1便
調査方法	① 調査員の乗り込みによるバス停別の乗降客数カウント ② 乗客へのアンケート調査票配布・回収
回収状況	9月27日(金)：51人、10月1日(火)：48人 計99人

### (2) 路線別の乗車人数

表4 路線別の乗車人数

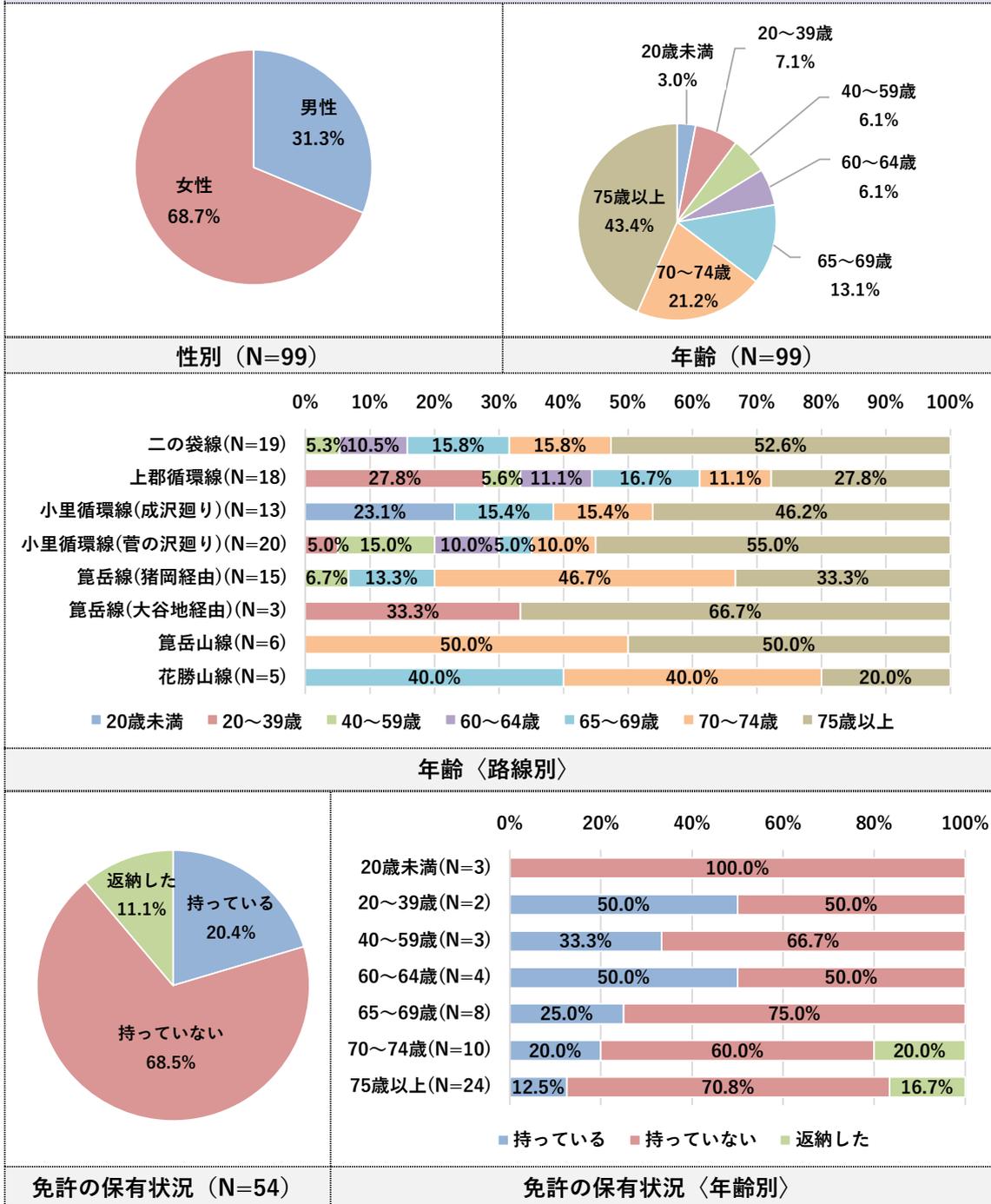
路線名	9/27(金)	10/1(火)	計
二の袋線	9	10	19
上郡循環線	9	9	18
小里循環線 (成沢廻り)	7	6	13
小里循環線 (菅の沢廻り)	15	5	20
篔岳線(猪岡経由)	5	10	15
篔岳線(大谷地経由)	1	2	3
篔岳山線	3	3	6
花勝山線	2	3	5
全路線	51	48	99



## (4) アンケート調査結果

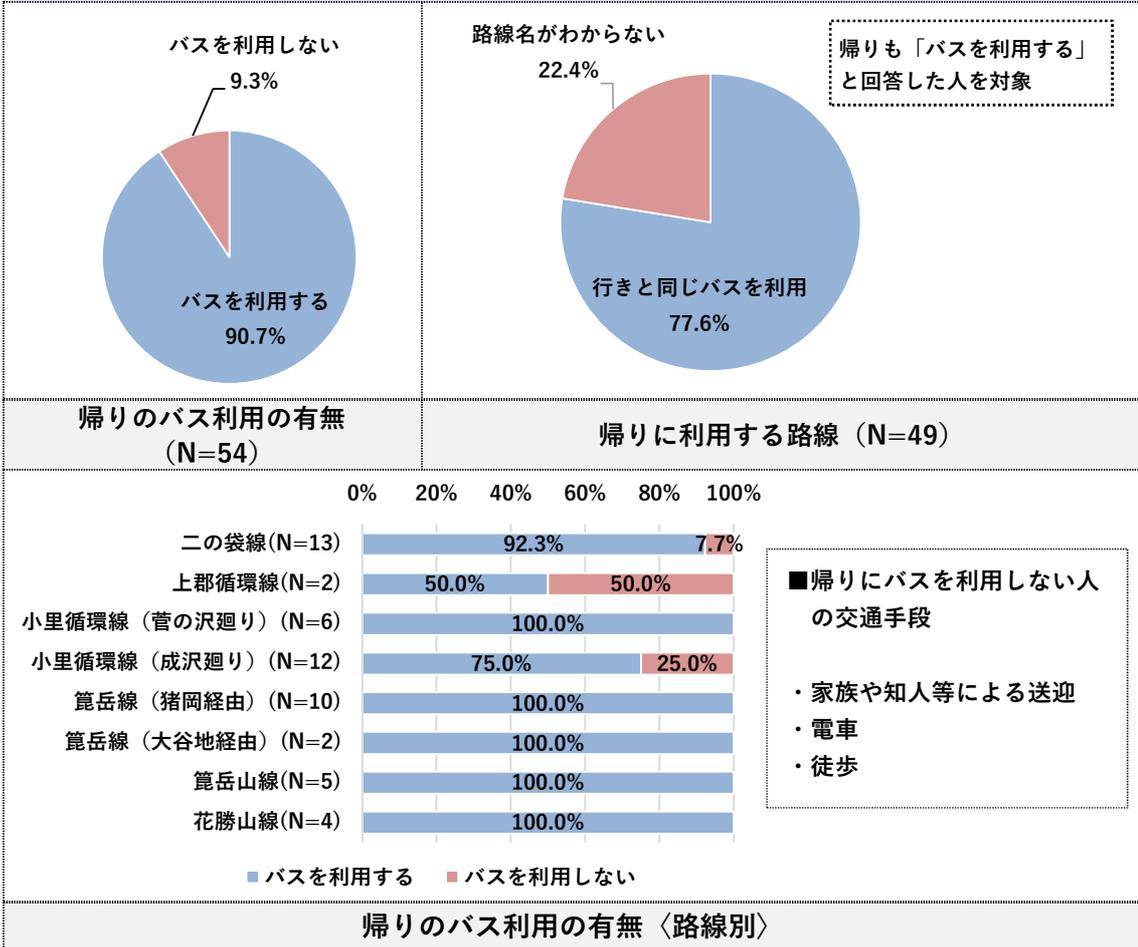
### 1) 回答者の属性

- 回答者の性別は、約7割が女性となっています。
- 70歳以上の高齢者の利用が多くを占めていますが、上郡循環線では30代以下の利用尾多くみられます。
- 免許の保有状況は、「持っていない」という回答が大半を占めています。
- 70歳以上の高齢者では、「返納した」という回答も一部みられます。



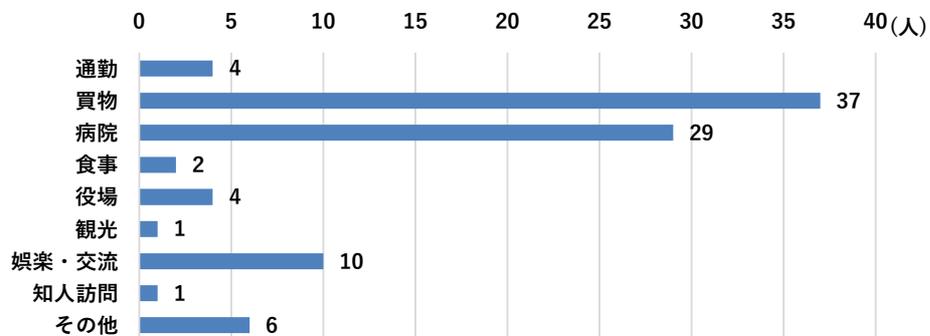
## 2) 帰りのバス利用

- 回答者の約 9 割が帰りもバスを利用しています。
- 二の袋線、上郡循環線、小里循環線（菅の沢廻り）では帰りにバスを利用せず、送迎等で移動する人もみられます。

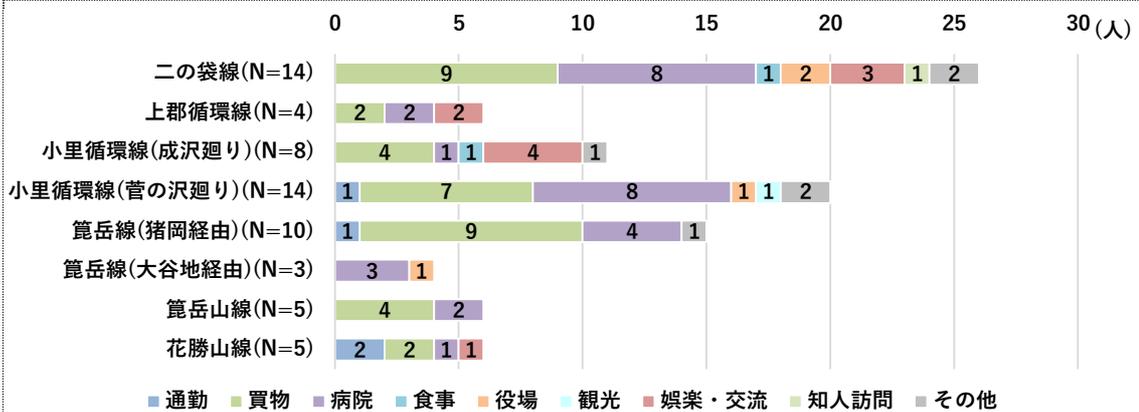


### 3) バスの利用目的

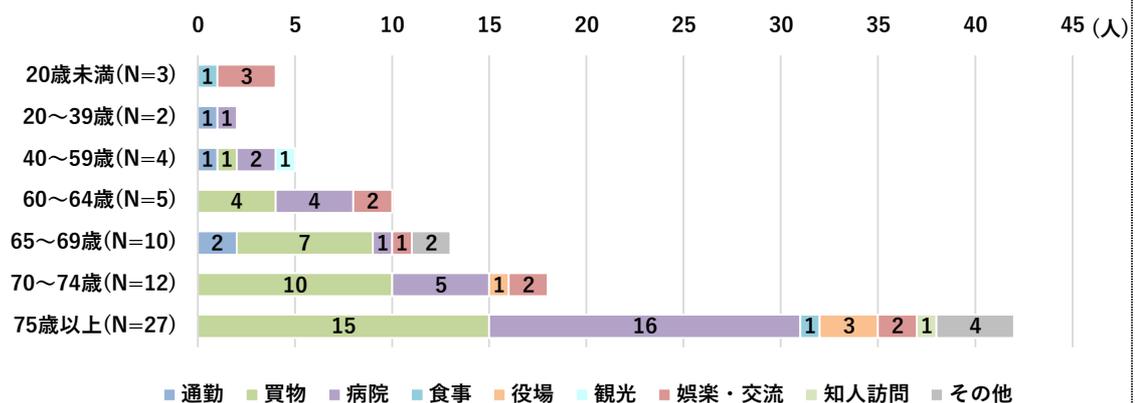
- バスの利用目的は、「買物」や「病院」という回答が多くなっています。
- 路線別では、特に箕岳線や箕岳山線では買物や通院を目的とした乗車の割合が多くなっています。
- 年齢別では、60代以上で特に買物や通院を目的とした乗車が多くなっています。



バスの利用目的 (N=63) ※複数回答可



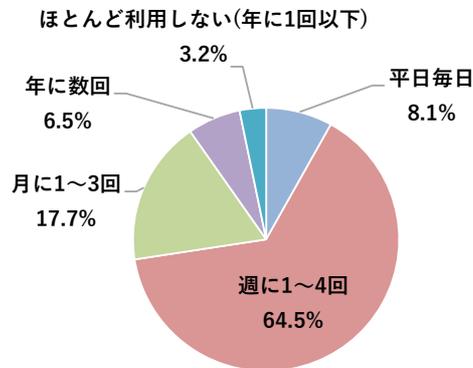
バスの利用目的〈路線別〉 ※複数回答可



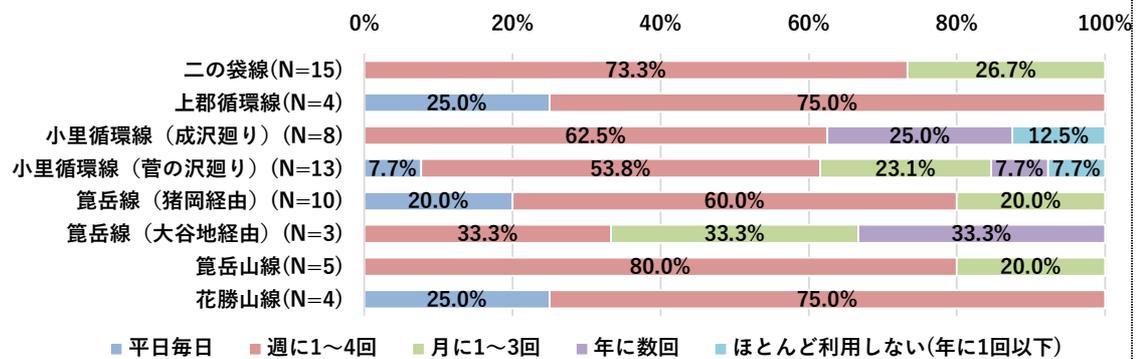
バスの利用目的〈年齢別〉 ※複数回答可

#### 4) バスの利用状況

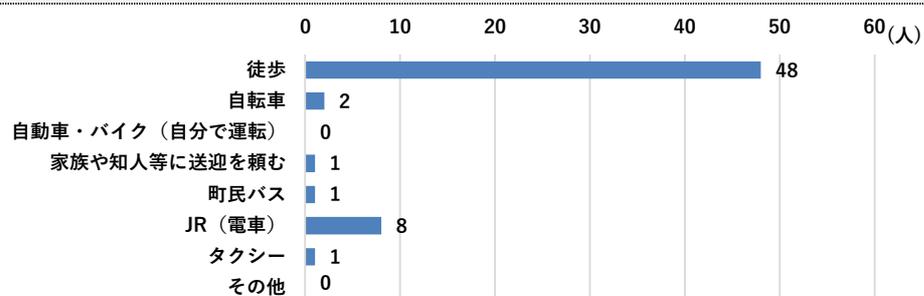
- バスの利用頻度は週1回以上が約7割となっていますが、路線別にみると、籠岳線（大谷地経由）では半数以上が月あるいは年に数回の利用にとどまっています。
- バス停までの交通手段は「徒歩」が大半ですが、二の袋線や小里循環線では電車からの乗り継ぎ利用もみられます。



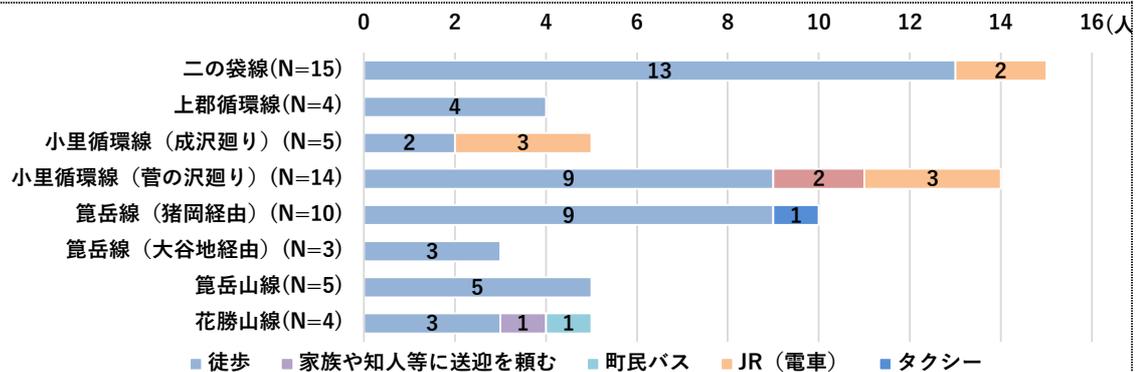
バスの利用頻度 (N=62)



バスの利用頻度 (路線別)



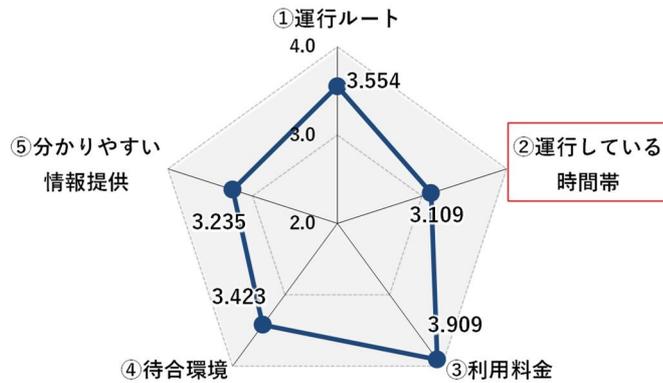
バス停までの交通手段 (N=60) ※複数回答可



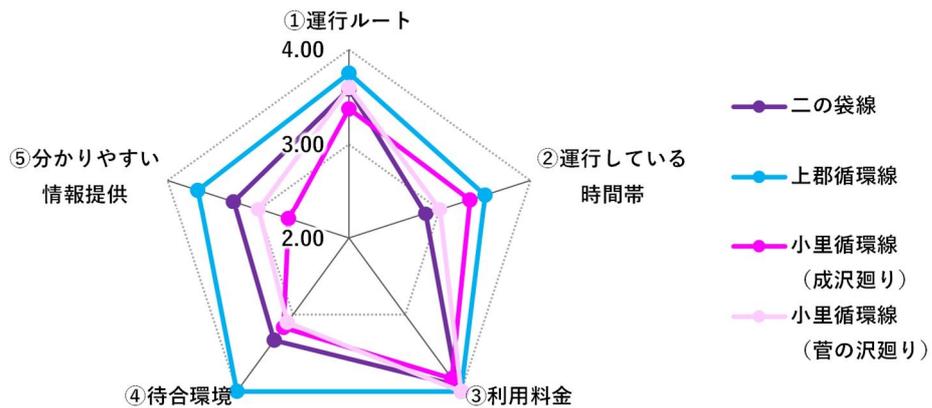
バス停までの交通手段 (路線別) ※複数回答可

## 5) 運行サービスの満足度

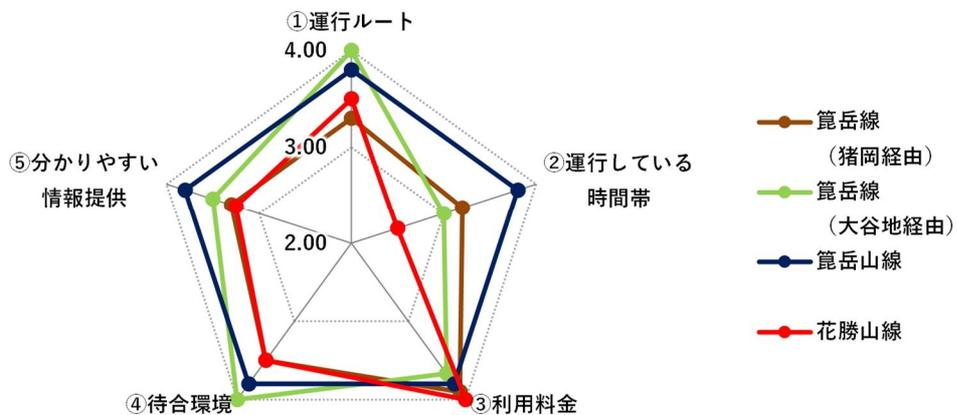
- 全路線では「利用料金」の満足度が最も高く、「運行している時間帯」の満足度が最も低くなっています。
- 「運行している時間帯」については、特に二の袋線及び花勝山線で満足度が低い傾向にあります。また、「分かりやすい情報提供」については、特に小里循環線（成沢廻り）で満足度が低い傾向にあります。



運行サービスの満足度〈全路線〉



運行サービスの満足度〈路線別①〉

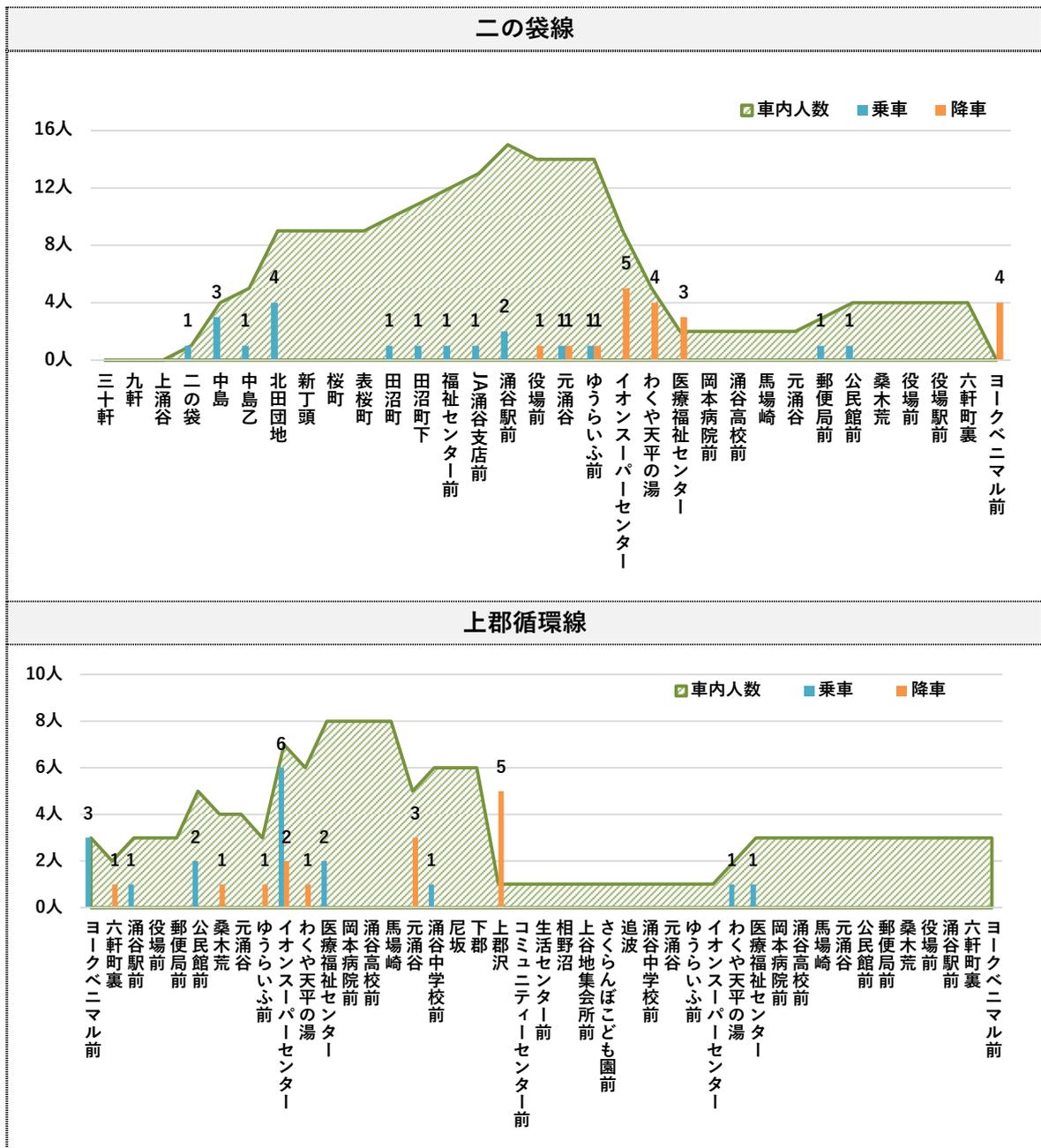


運行サービスの満足度〈路線別②〉

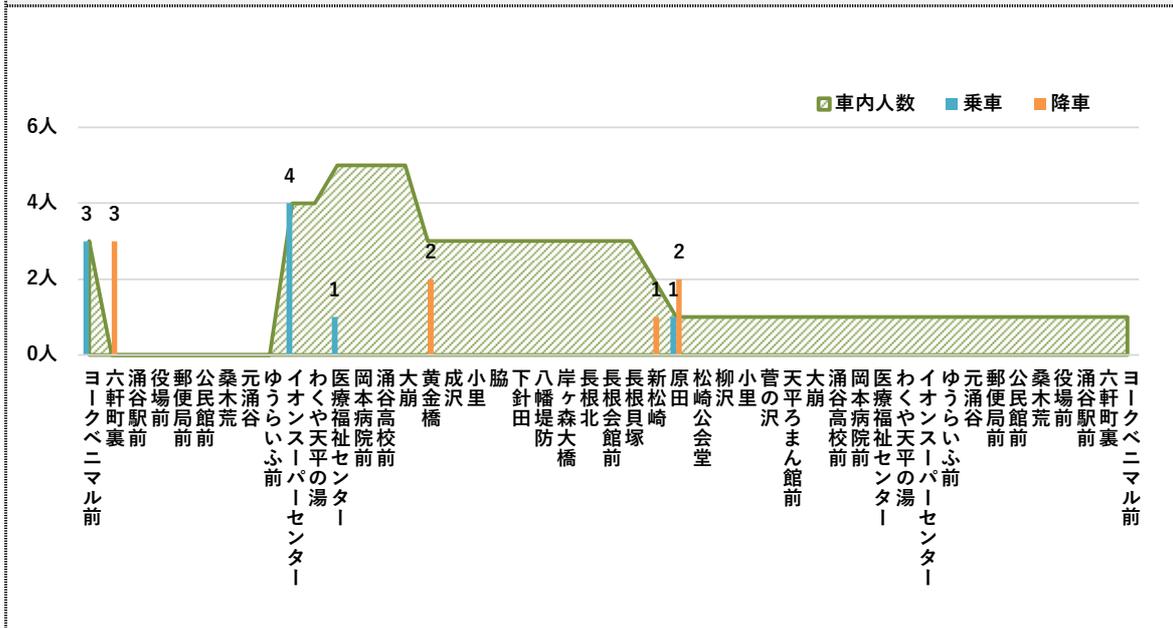
## 6) 自由意見

- 運行本数を増やしてほしい。(特に午前中、14時台)
- 休日便を運行してほしい。
- バス停ごとに車内アナウンスしてほしい。
- 待合環境(ベンチ等)を整備してほしい。(新規整備、既存施設の維持管理)
- 最低限、現在の運行状況を維持してほしい。

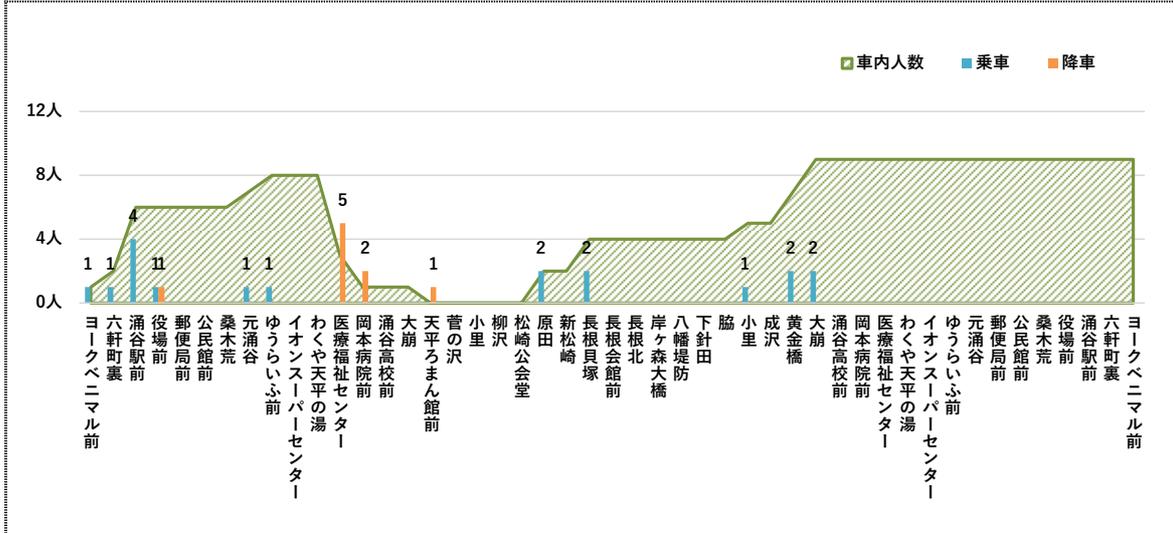
## (5) 乗降調査結果



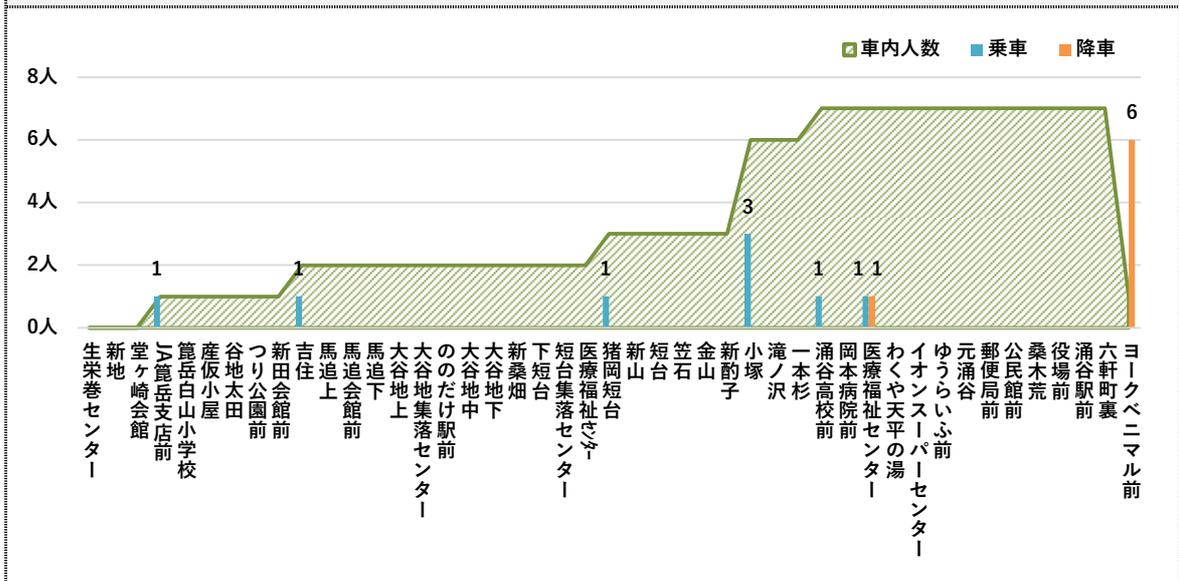
### 小里循環線（成沢廻り）



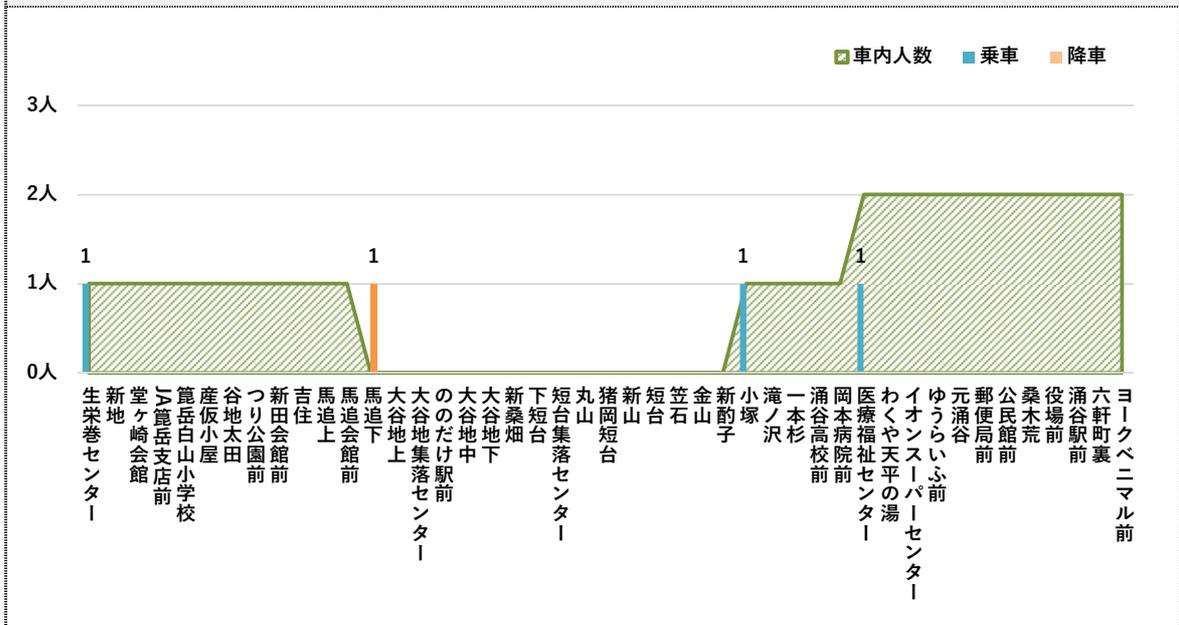
### 小里循環線（菅の沢廻り）

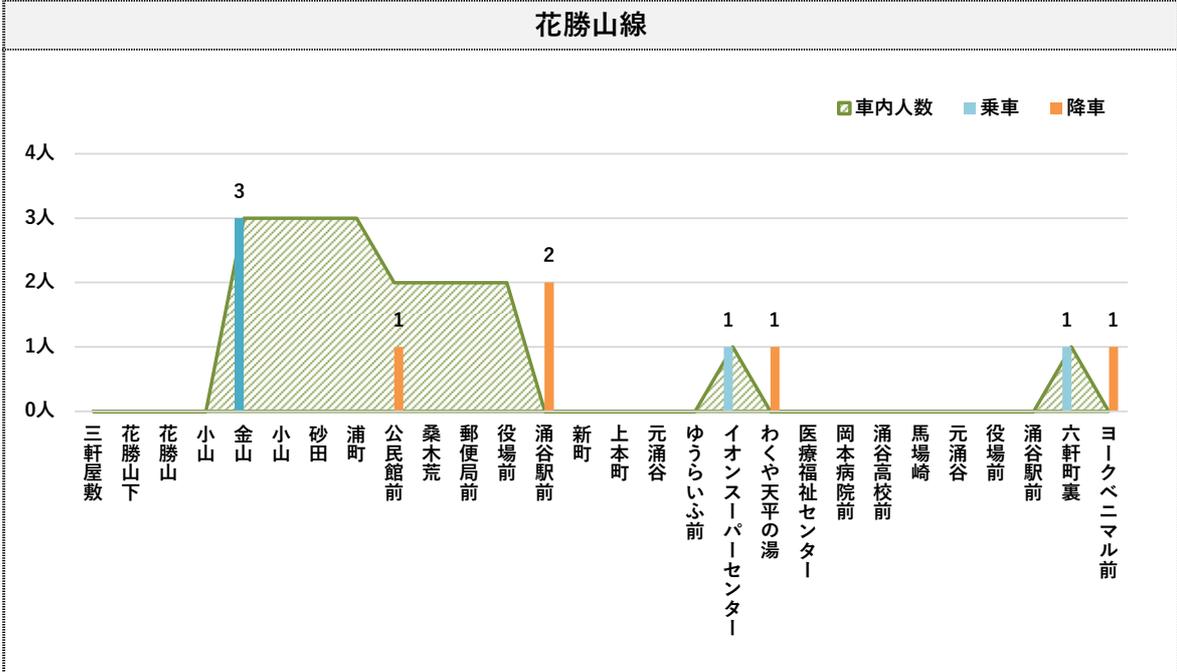
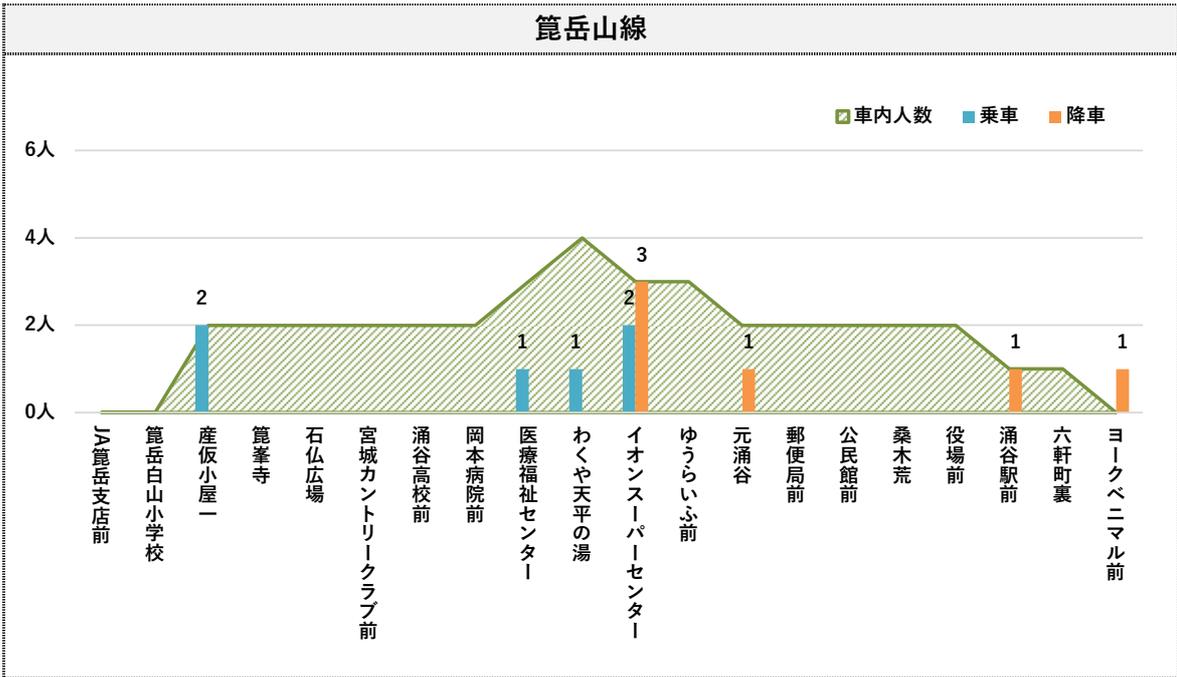


### 篔岳線 (猪岡経由)

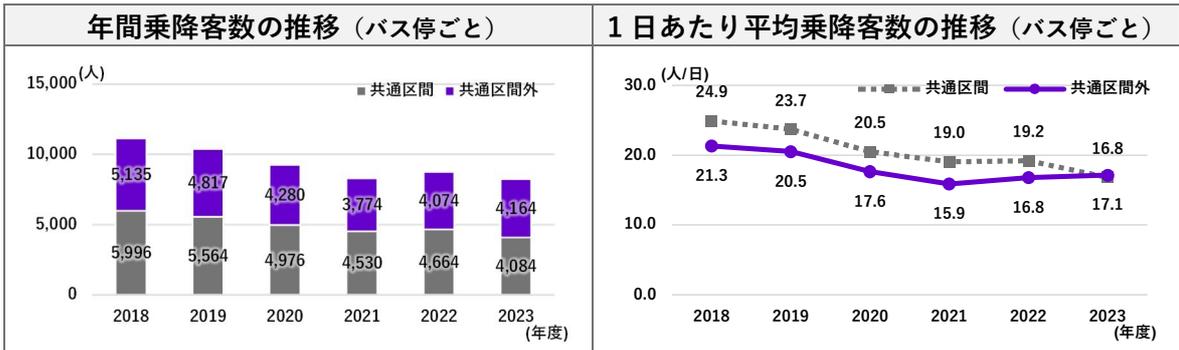


### 篔岳 (大谷地経由)

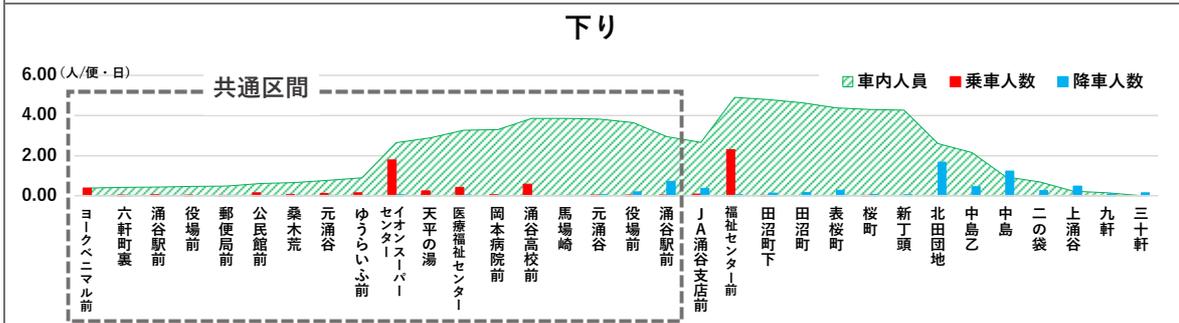
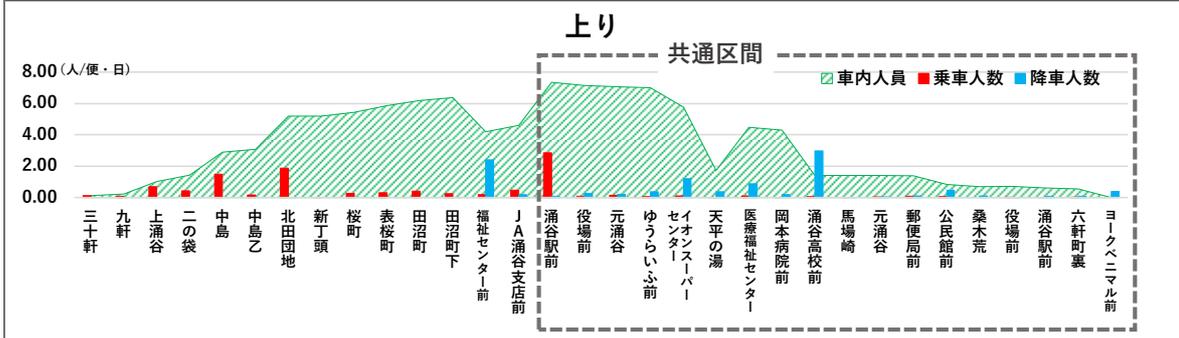




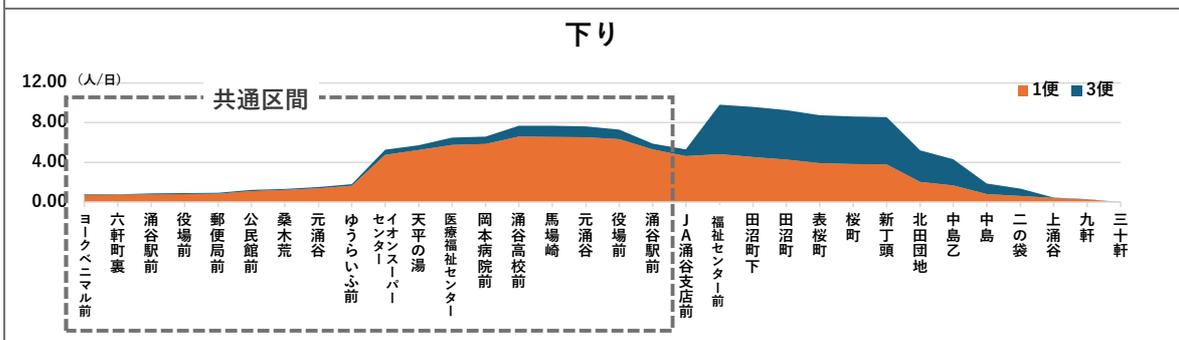
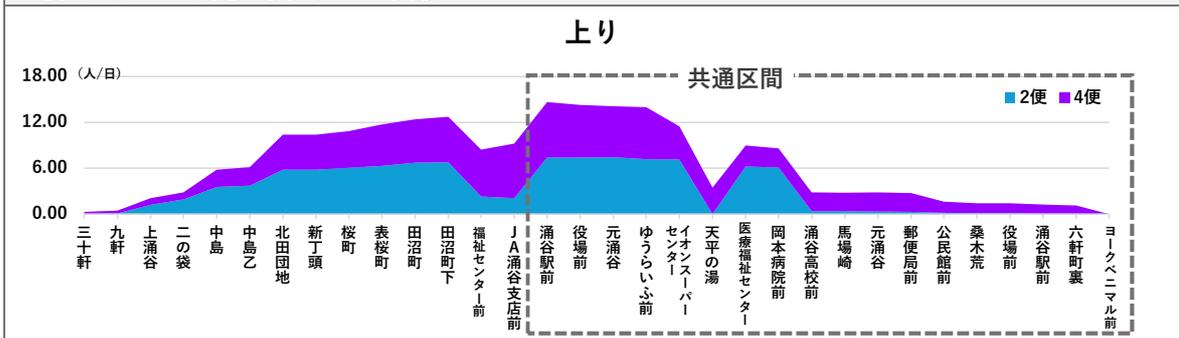




1便あたりの乗降数および車内人員 (2023年度) ※上りの「天平の湯」は4便のみ停車

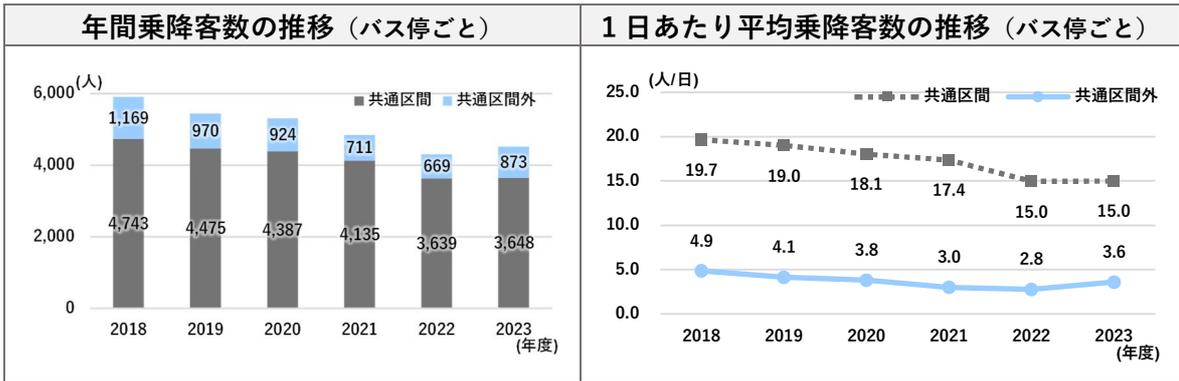


1日あたりの車内人員 (2023年度) ※上りの「天平の湯」は4便のみ停車



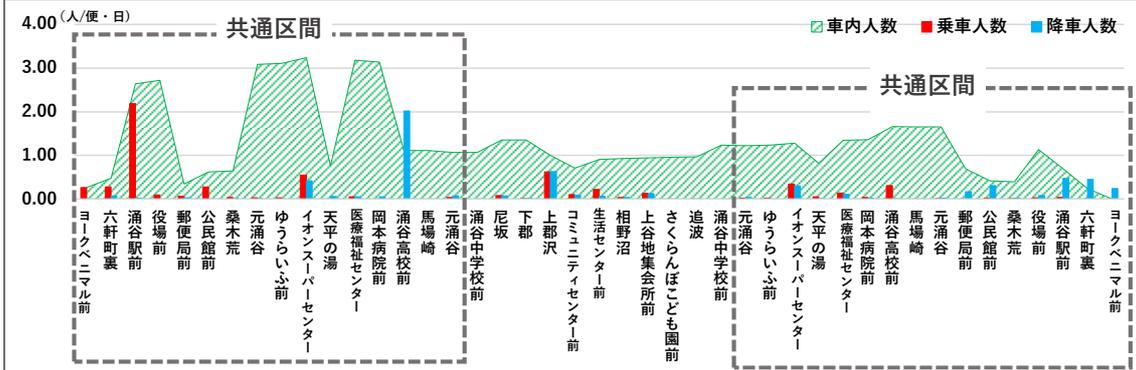
## (2) 上郡循環線

<b>利用特性</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍以降、<b>利用者は微減傾向</b>にある。</li> <li>・バス停ごとの乗降客数をみると、<b>共通区間の利用割合が大半を占めており</b>、涌谷駅前～涌谷高校前の乗降が最も多い。</li> <li>・共通区間外では<b>上郡沢～イオン・ヨークベニマル・涌谷駅・六軒町裏</b>での乗降が多い。</li> <li>・乗降調査結果をみると、日中便においては<b>他の路線に比べ利用者の年齢層が幅広く、利用満足度が高い傾向</b>にある。</li> </ul>		
<b>運行区間</b>	ヨークベニマル前～尼坂・追波～ヨークベニマル前		
<b>便数</b>	3便（3便めのみ「尼坂～追波」間は反対回り）		
<b>利用者数 (2023年度)</b>	4,520人（1日あたり：18.6人、1便あたり：6.2人）		
<b>沿線人口 (2020年)</b>	4,950人（共通区間：4,107人、共通区間外：843人）		
<b>収支状況</b>	<b>経常収益（2023年度）</b>	<b>経常費用（走行距離で按分）</b>	<b>収支率</b>
	370千円	4,836千円	7.6%
<b>路線図</b>			



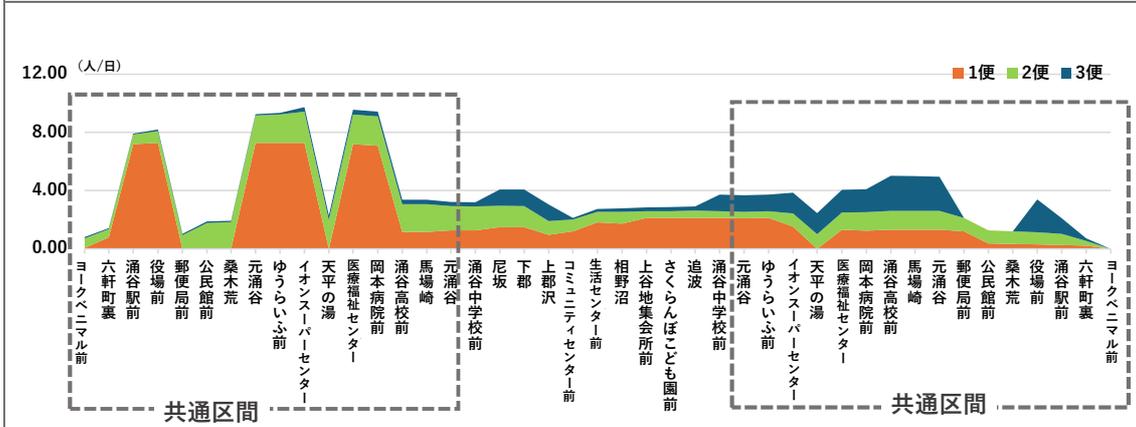
### 1便あたりの乗降数および車内人員 (2023年度)

※「郵便局前」「公民館前」「桑木荒」「天平の湯」は2便のみ停車



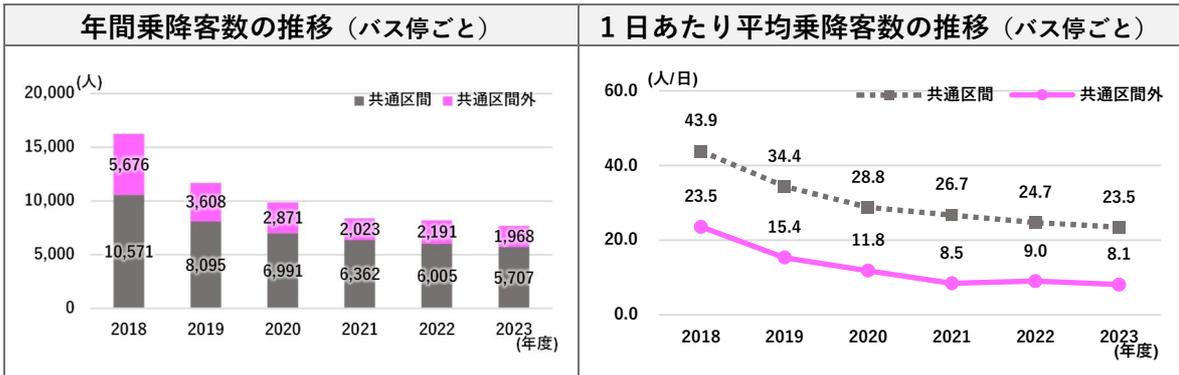
### 1日あたりの車内人員 (2023年度)

※「郵便局前」「公民館前」「桑木荒」「天平の湯」は2便のみ停車



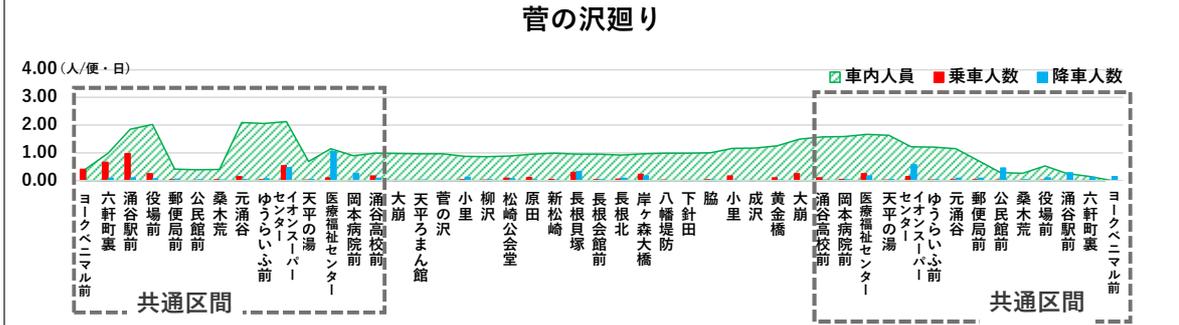
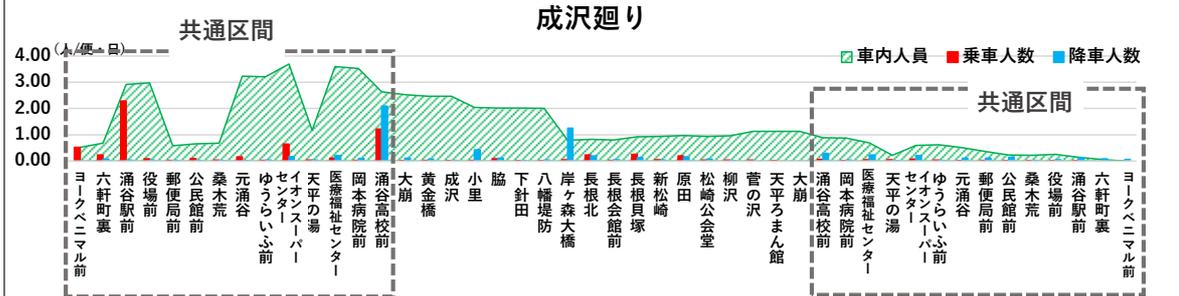
### (3) 小里循環線

<b>利用特性</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍以降、<b>利用者は減少傾向</b>であり、<b>収支率も低い水準</b>である。</li> <li>・バス停ごとの乗降客数をみると、<b>共通区間の利用割合が大半</b>を占めており、成沢廻りは涌谷駅前～涌谷高校前、涌谷高校前～岸ヶ森大橋の<b>通学利用</b>が多く、菅の沢廻りは涌谷駅前～医療福祉センターの<b>日常利用</b>が多い。</li> <li>・乗降調査結果をみると、日中便においては、成沢廻りは<b>娯楽利用</b>、菅の沢廻りは<b>通院利用</b>が多く、運行サービスの満足度は特に「<b>運行時間帯</b>」についての不満が多くみられる。</li> </ul>		
<b>運行区間</b>	<b>【成沢廻り】</b> ヨークベニマル前～菅の沢～岸ヶ森大橋～成沢～ヨークベニマル前 <b>【菅の沢廻り】</b> ヨークベニマル前～成沢～岸ヶ森大橋～菅の沢～ヨークベニマル前		
<b>便数</b>	5 便（成沢廻り：3 便、菅の沢廻り：2 便）		
<b>利用者数 (2023 年度)</b>	7,675 人（1 日あたり：31.6 人、1 便あたり：6.3 人）		
<b>沿線人口 (2020 年)</b>	4,805 人（共通区間：4,107 人、共通区間外：698 人）		
<b>収支状況</b>	<b>経常収益 (2023 年度)</b>	<b>経常費用 (走行距離で按分)</b>	<b>収支率</b>
	713 千円	10,287 千円	6.9%
<b>路線図</b>			



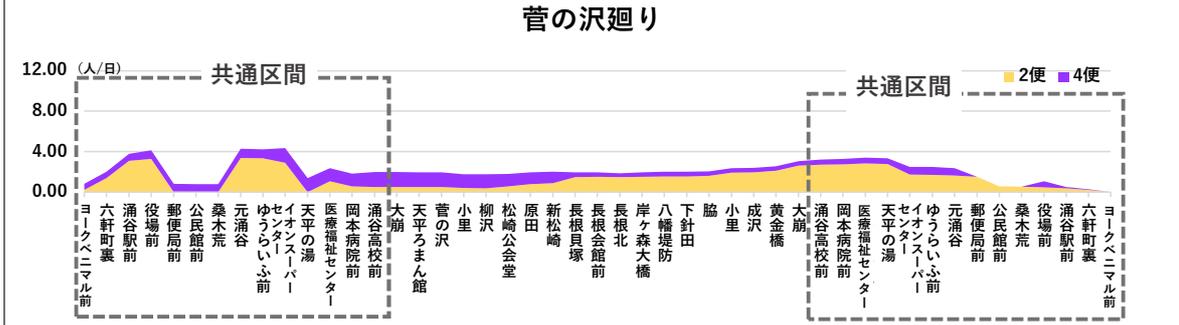
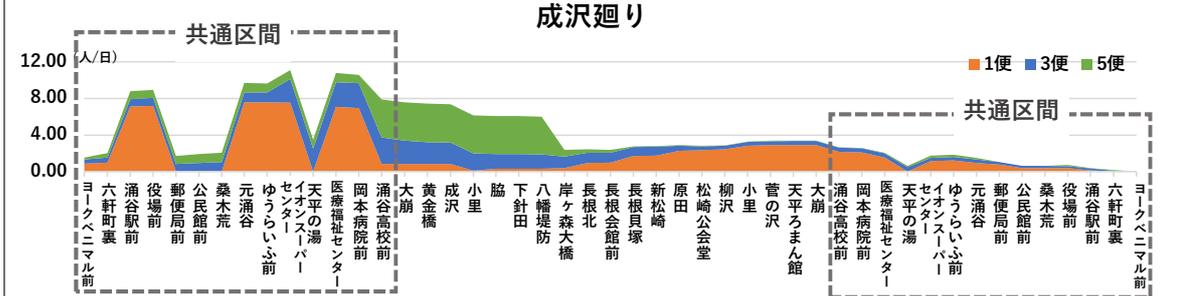
### 1便あたりの乗降数および車内人員 (2023年度)

※成沢廻りの「郵便局前」「公民館前」「桑木荒」「天平の湯」は3便、5便のみ停車  
 ※菅の沢廻りの「郵便局前」「公民館前」「桑木荒」「天平の湯」は4便のみ停車



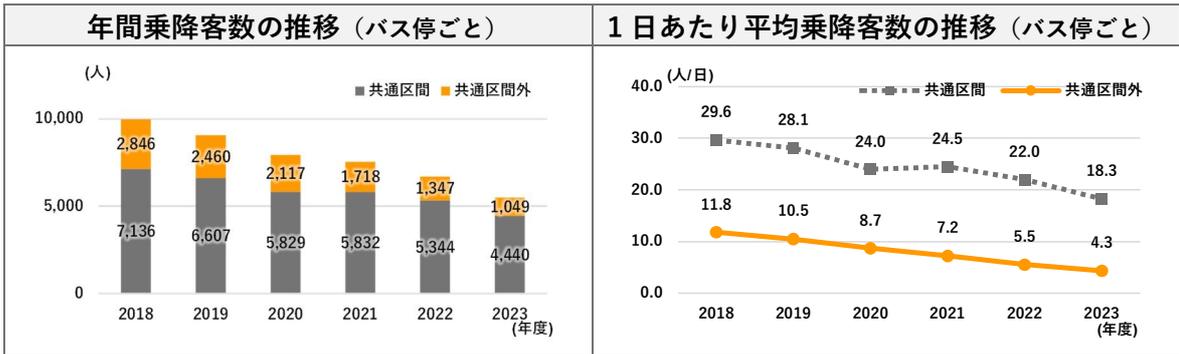
### 1日あたりの車内人員 (2023年度)

※成沢廻りの「郵便局前」「公民館前」「桑木荒」「天平の湯」は3便、5便のみ停車  
 ※菅の沢廻りの「郵便局前」「公民館前」「桑木荒」「天平の湯」は4便のみ停車

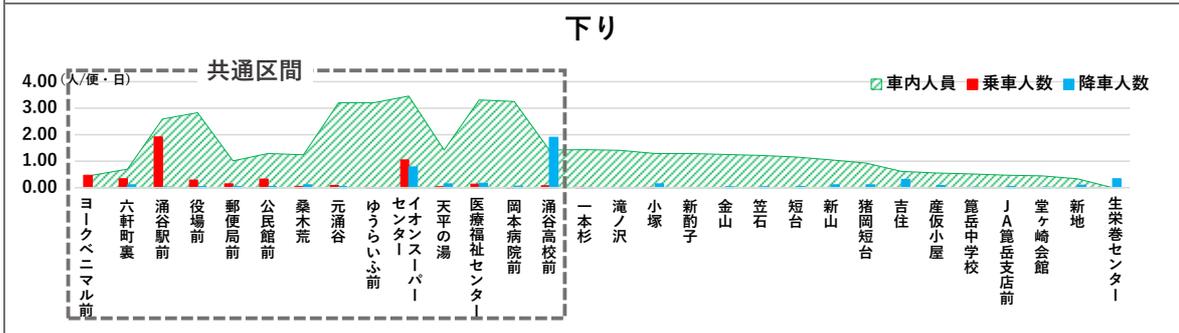
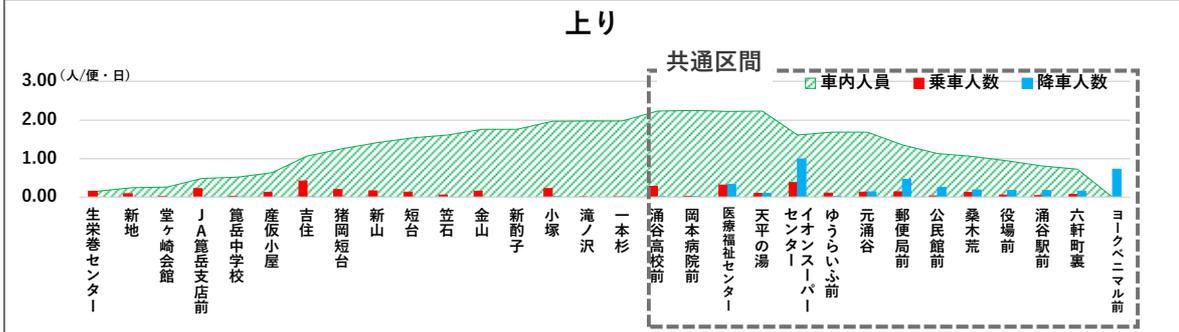


#### (4) 箕岳線 (猪岡経由)

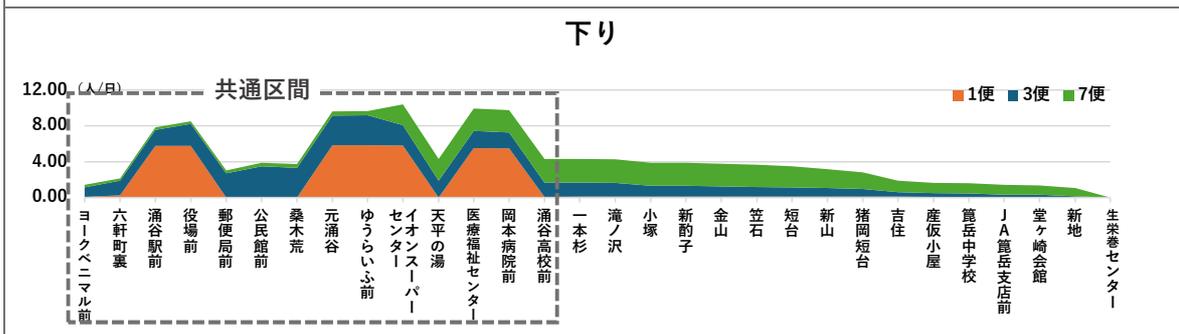
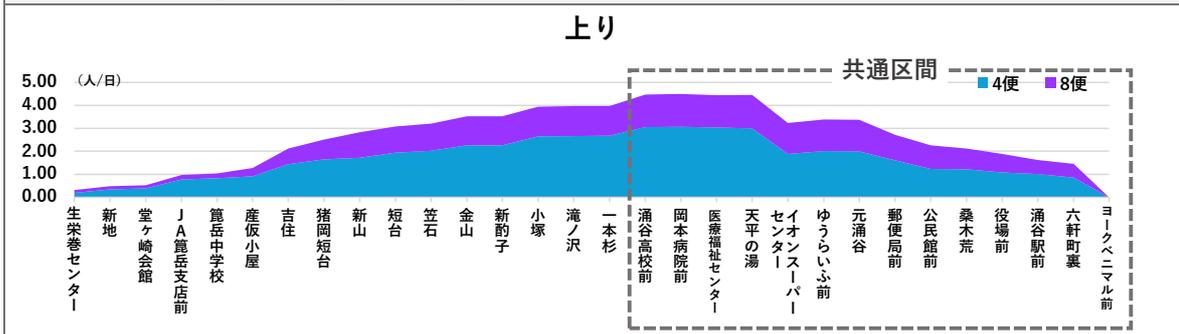
<b>利用特性</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍以降、<b>利用者数は減少傾向</b>であり、<b>収支率も低い水準</b>である。</li> <li>・バス停ごとの乗降客数をみると、<b>共通区間の利用割合が大半</b>を占めており、上りは共通区間外～イオン・ヨークベニマルの<b>買物利用</b>が多く、下りは涌谷駅前～涌谷高校前の<b>通学利用</b>やイオン～共通区間外の<b>買物利用</b>が多い。</li> <li>・乗降調査結果をみると、日中便においても<b>買物利用</b>が多くみられ、満足度は「<b>運行ルート</b>」「<b>運行時間帯</b>」「<b>情報のわかりやすさ</b>」についての不満が上がっている。</li> </ul>		
<b>運行区間</b>	生栄巻センター～箕岳白山小学校～ヨークベニマル前		
<b>便数</b>	5便（上り：2便、下り：3便）		
<b>利用者数 (2023年度)</b>	5,488人（1日あたり：22.6人、1便あたり：4.5人）		
<b>沿線人口 (2020年)</b>	4,963人（共通区間：4,107人、共通区間外：856人）		
<b>収支状況</b>	<b>経常収益 (2023年度)</b>	<b>経常費用 (走行距離で按分)</b>	<b>収支率</b>
	910千円	15,923千円	5.7%
<b>路線図</b>			



**1便あたりの乗降数および車内人員 (2023年度)**  
 ※下りの「郵便局前」「公民館前」「天平の湯」は3・7便のみ停車

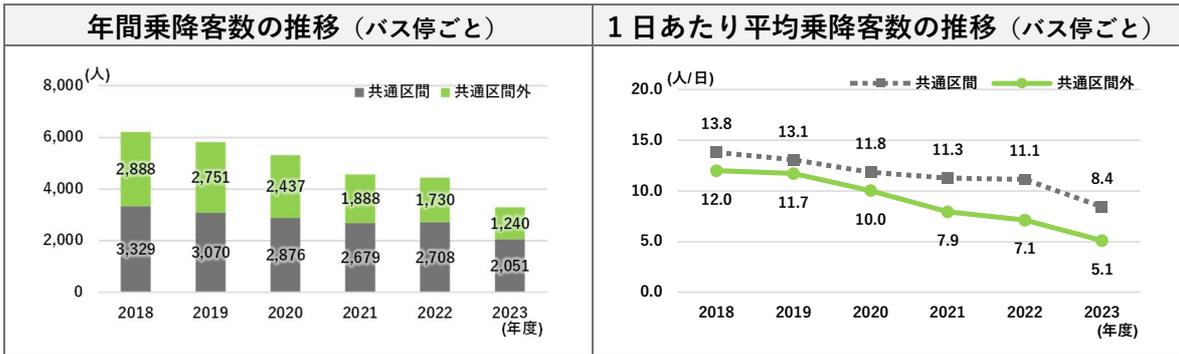


**1日あたりの車内人員 (2023年度)**  
 ※下りの「郵便局前」「公民館前」「天平の湯」は3・7便のみ停車

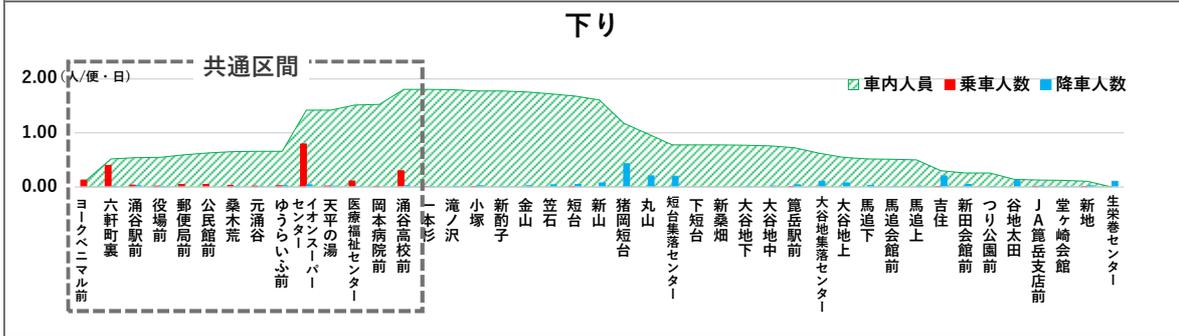
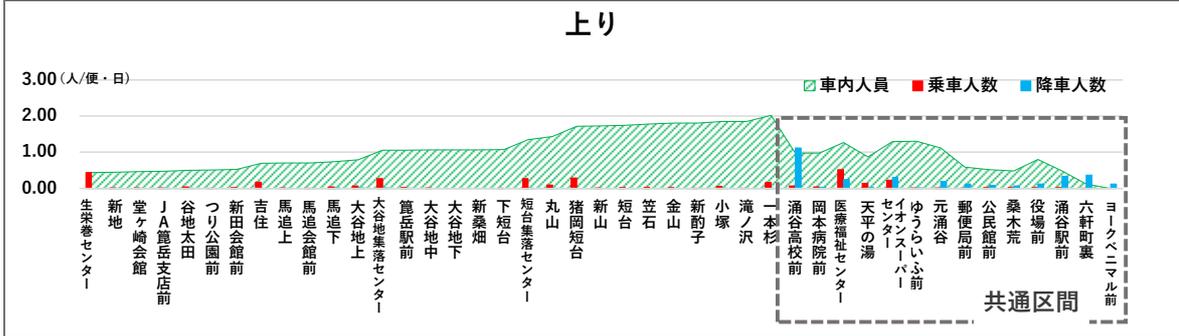


### (5) 箕岳線 (大谷地経由)

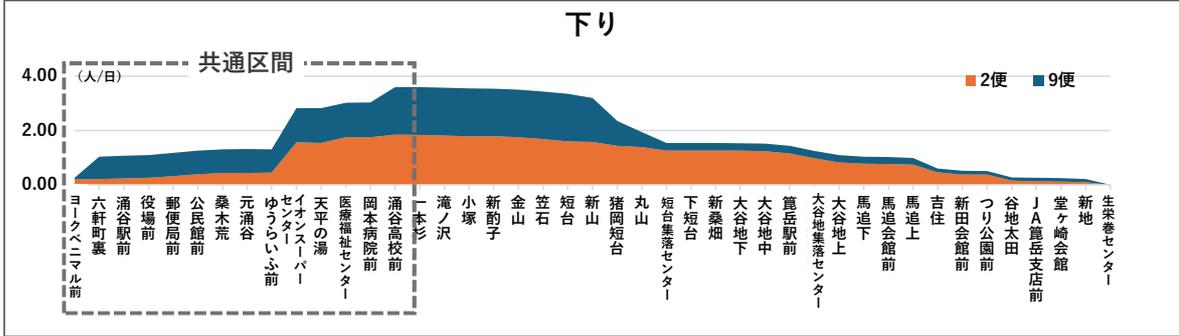
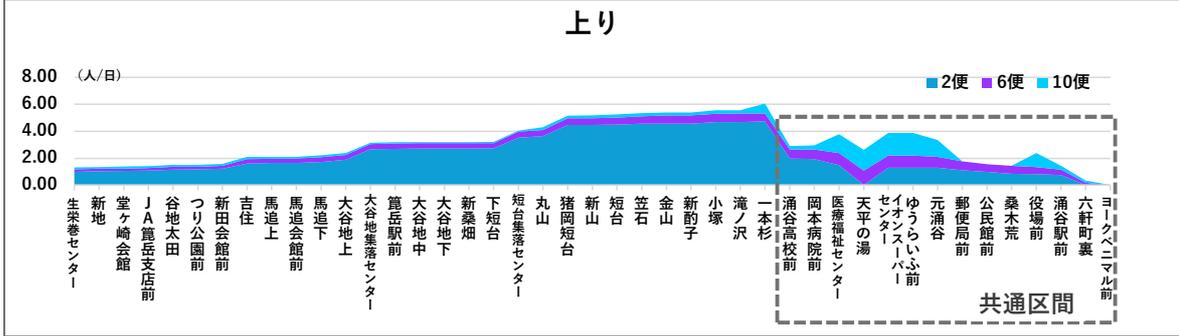
<b>利用特性</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の路線に比べ利用者は少なく、収支率も低い水準である。</li> <li>・バス停ごとの乗降客数をみると、他の路線に比べ<b>共通区間外の利用割合が高い</b>。上りは共通区間外～涌谷高校前の<b>通学利用</b>が多く、下りは六軒町裏・イオン・涌谷高校前～共通区間外の<b>日常利用あるいは通学利用</b>が多い。</li> <li>・乗降調査結果をみると、日中便においても通院や役場といった<b>日常利用</b>が多くみられ、満足度は「<b>運行時間帯</b>」についての不満がみられる。</li> </ul>		
<b>運行区間</b>	生栄巻センター～谷地太田～ヨークベニマル前		
<b>便数</b>	5便 (上り：3便、下り：2便)		
<b>利用者数 (2023年度)</b>	3,290人 (1日あたり：13.5人、1便あたり：2.7人)		
<b>沿線人口 (2020年)</b>	5,508人 (共通区間：4,107人、共通区間外：1,402人)		
<b>収支状況</b>	<b>経常収益 (2023年度)</b>	<b>経常費用 (走行距離で按分)</b>	<b>収支率</b>
	910千円	15,923千円	5.7%
<b>路線図</b>			



**1便あたりの乗降数および車内人員 (2023年度)**  
 ※上りの「天平の湯」は6・10便のみ停車。「郵便局前」「公民館前」「桑木荒」は2・6便のみ停車

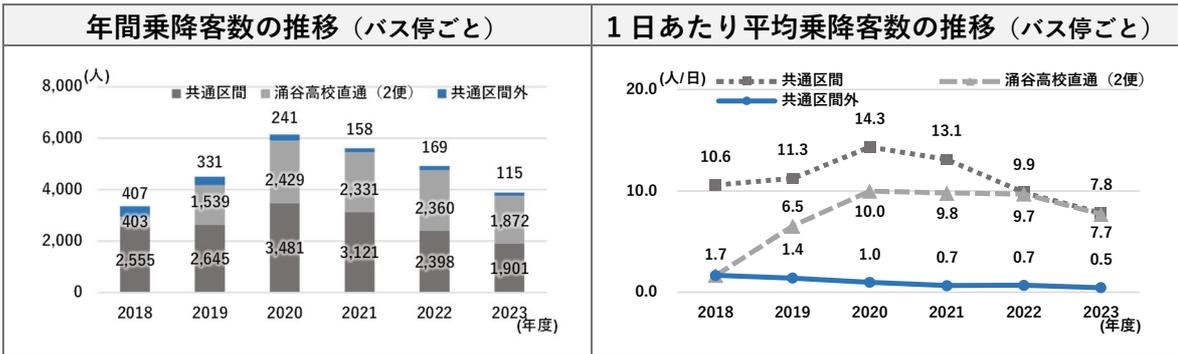


**1日あたりの車内人員 (2023年度)**  
 ※上りの「天平の湯」は6・10便のみ停車。「郵便局前」「公民館前」「桑木荒」は2・6便のみ停車



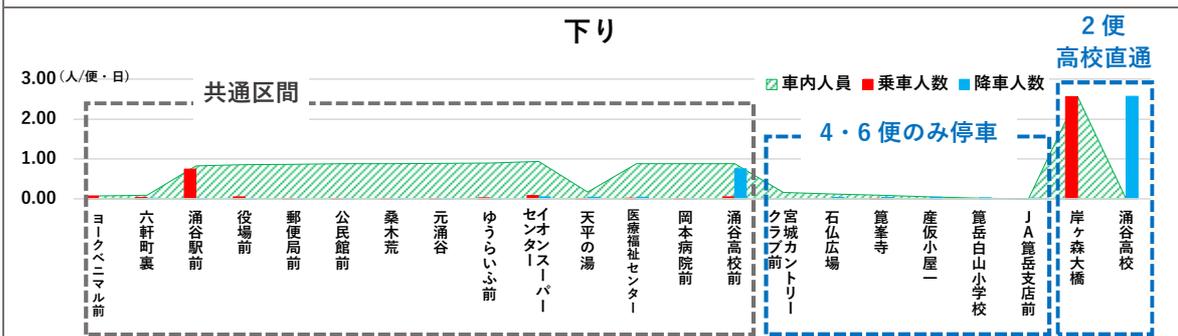
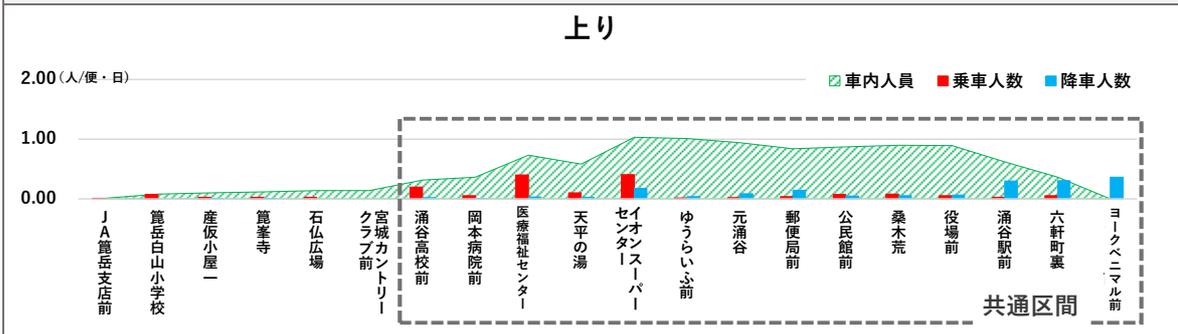
## (6) 箕岳山線

<b>利用特性</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍以降、<b>利用者数は減少傾向</b>である。</li> <li>・バス停ごとの乗降客数をみると、<b>共通区間及び涌谷高校直通便の利用割合が大半を占めており</b>、上りは医療福祉センター・イオン～涌谷駅前・六軒町裏・ヨークベニマルの<b>日常利用</b>が多く、下りは涌谷駅前～涌谷高校前、岸ヶ森大橋～涌谷高校前（直通）の<b>通学利用が大半を占めている</b>。</li> <li>・乗降調査結果をみると、日中便では70歳以上の<b>高齢者の買物や通院</b>といった<b>日常利用</b>が大半であり、運行サービスの<b>満足度は高い傾向</b>にある。</li> </ul>		
<b>運行区間</b>	JA 箕岳支店前～ヨークベニマル前		
<b>便数</b>	6便（上り：3便、下り：3便）		
<b>利用者数 （2023年度）</b>	3,888人（1日あたり：16.0人、1便あたり：2.7人）		
<b>沿線人口 （2020年）</b>	4,307人（共通区間：4,107人、共通区間外：200人）		
<b>収支状況</b>	<b>経常収益（2023年度）</b>	<b>経常費用（走行距離で按分）</b>	<b>収支率</b>
	422千円	5,709千円	7.3%
<b>路線図</b>			



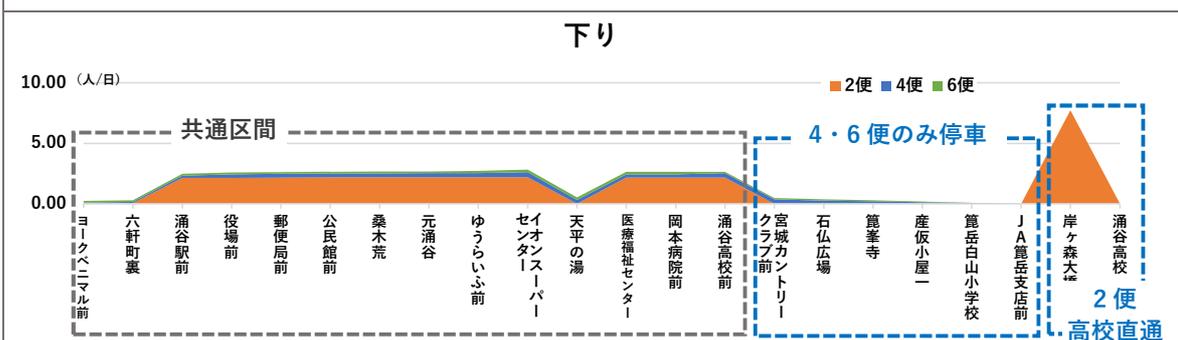
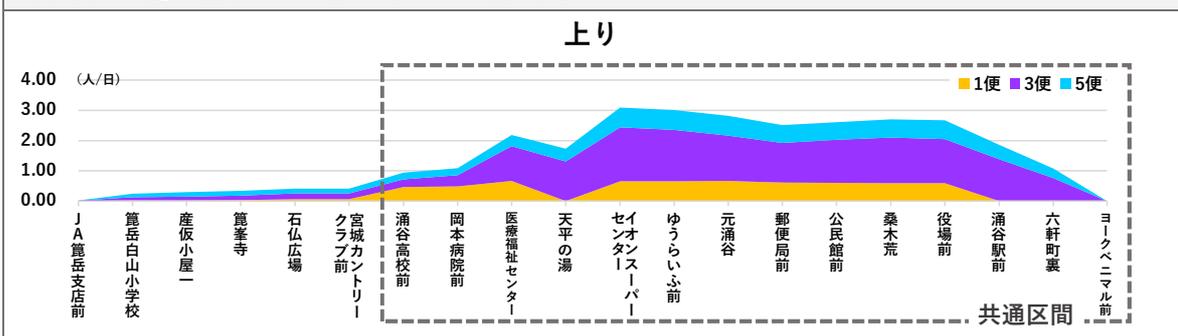
### 1便あたりの乗降数および車内人員 (2023年度)

※「天平の湯」は上りの3・5便、下りの4・6便のみ停車



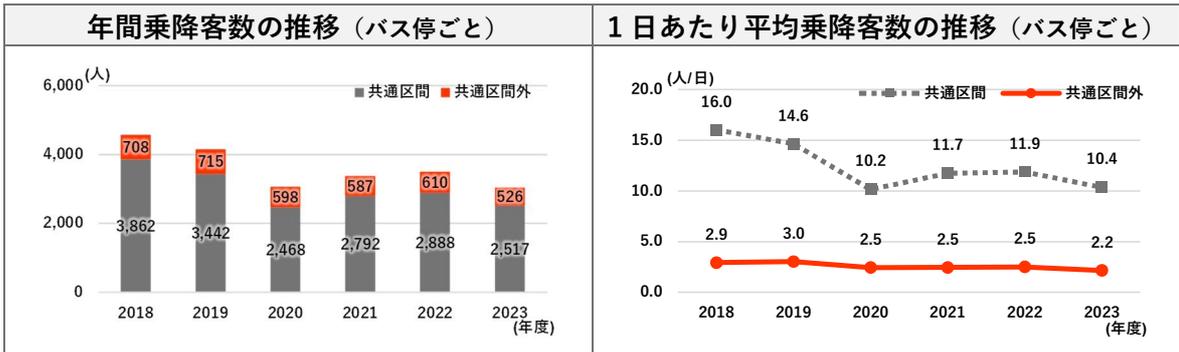
### 1日あたりの車内人員 (2023年度)

※「天平の湯」は上りの3・5便、下りの4・6便のみ停車

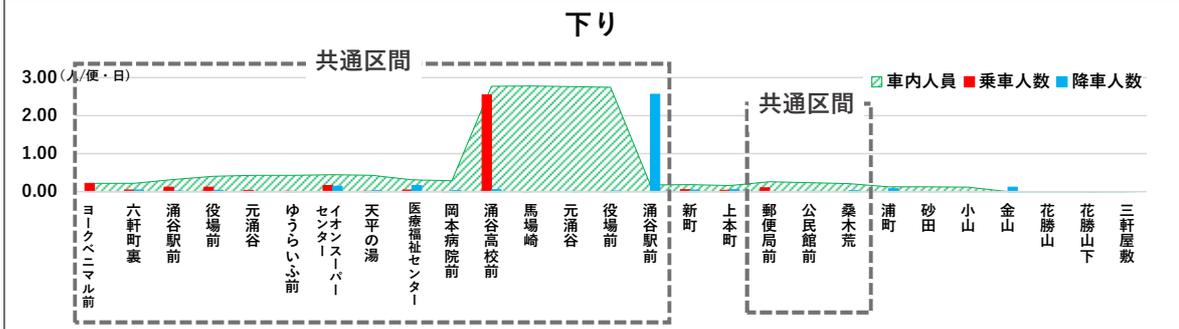
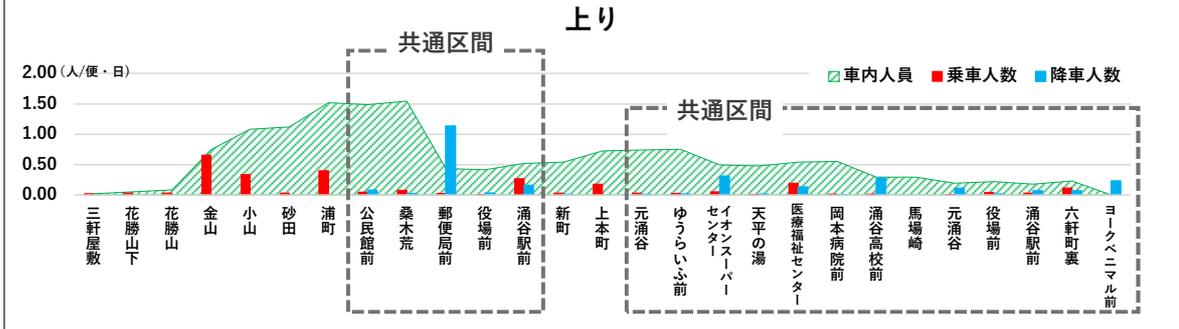


## (7) 花勝山線

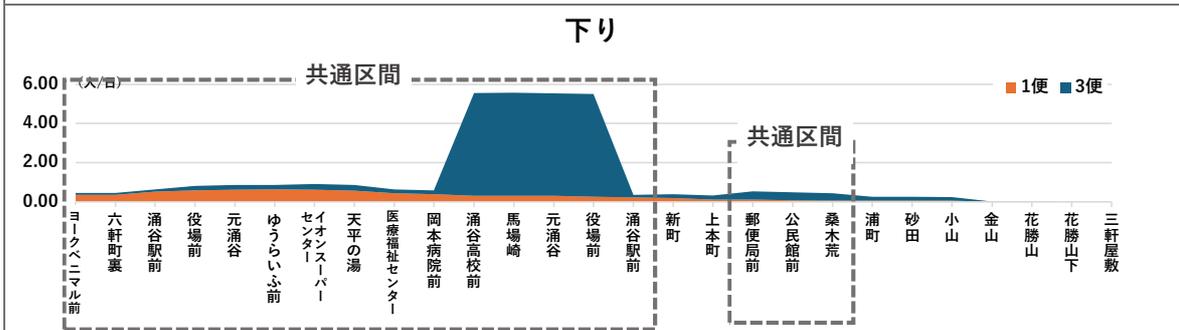
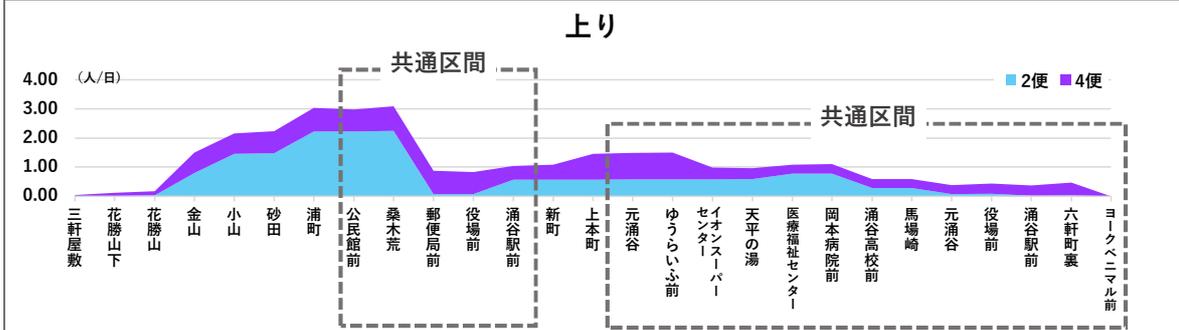
<b>利用特性</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の路線に比べ<b>利用者数は低い水準</b>で推移しており、<b>収支率も低い</b>。</li> <li>・バス停ごとの乗降客数をみると、<b>共通区間の利用割合が大半を占めており</b>、上りは共通区間外～郵便局前の<b>日常利用</b>が多く、下りは涌谷高校前～涌谷駅前の<b>通学利用</b>が多い。</li> <li>・乗降調査結果をみると、日中便では<b>高齢者の利用</b>が大半であり、買物や通院の<b>日常利用</b>のほか、<b>通勤利用</b>もみられる。運行サービスの満足度は「<b>運行時間帯</b>」についての不満がみられる。</li> </ul>		
<b>運行区間</b>	三軒屋敷～ヨークベニマル前		
<b>便数</b>	4 便（上り：2 便、下り：2 便）		
<b>利用者数 (2023 年度)</b>	3,042 人（1 日あたり：12.5 人、1 便あたり：3.1 人）		
<b>沿線人口 (2020 年)</b>	5,442 人（共通区間：4,107 人、共通区間外：1,336 人）		
<b>収支状況</b>	<b>経常収益（2023 年度）</b>	<b>経常費用（走行距離で按分）</b>	<b>収支率</b>
	253 千円	3,847 千円	6.5%
<b>路線図</b>			



1便あたりの乗降数および車内人員 (2023年度)



1日あたりの車内人員 (2023年度)



## 4. 高校生アンケート調査結果

### (1) 調査の実施概要

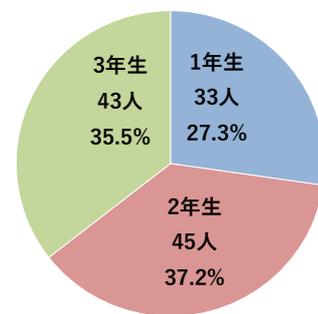
表 5 高校生アンケート調査の概要

調査目的	涌谷高校への通学について、町外からの通学生も含め公共交通の利用状況や改善要望を把握する
実施期間	2024年9月13日(金)～10月1日(火)
調査対象	涌谷高校の学生(全学年)
調査方法	WEBアンケート調査

### (2) 学年別の回収状況

表 6 学年別の回収状況

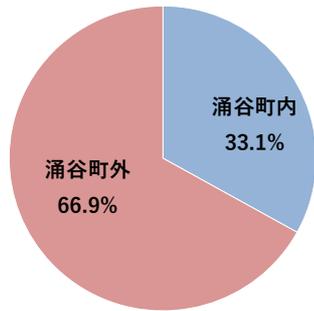
学年	人数	割合
1年生	33	27.3%
2年生	45	37.2%
3年生	43	35.5%
計	121	100.0%



### (3) 調査結果

#### 1) 回答者の属性

- 居住地域は、「涌谷町外」が6割以上を占め、市町村別では「美里町」や「大崎市」が多くなっています。
- 「涌谷町内」に居住している人の中では、「D区（涌谷）」の割合が多くなっています。



#### ■町内の居住地域

A区（行政区1、2の1~3、3、4、5の1~2、6、7、8、八雲）

B区（行政区9の1~3、10、11）

C区（小塚）

D区（涌谷）

E区（下郡）

F区（上郡）

G区（小里）

H区（成沢）

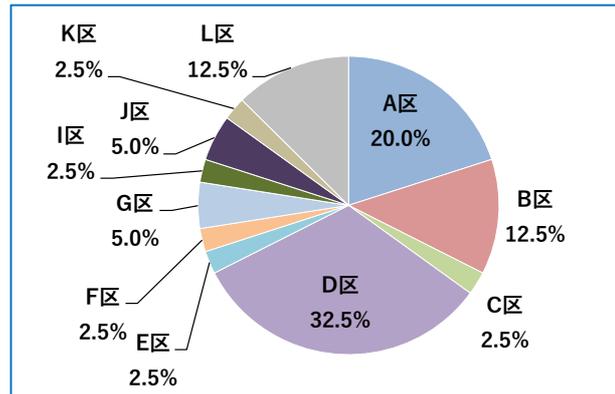
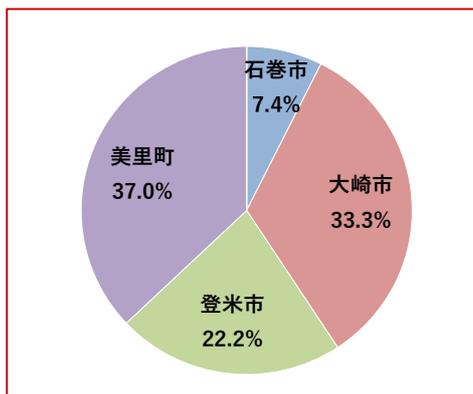
I区（太田）

J区（箕岳）

K区（吉住）

L区（猪岡短台）

#### 居住地域（N=121）



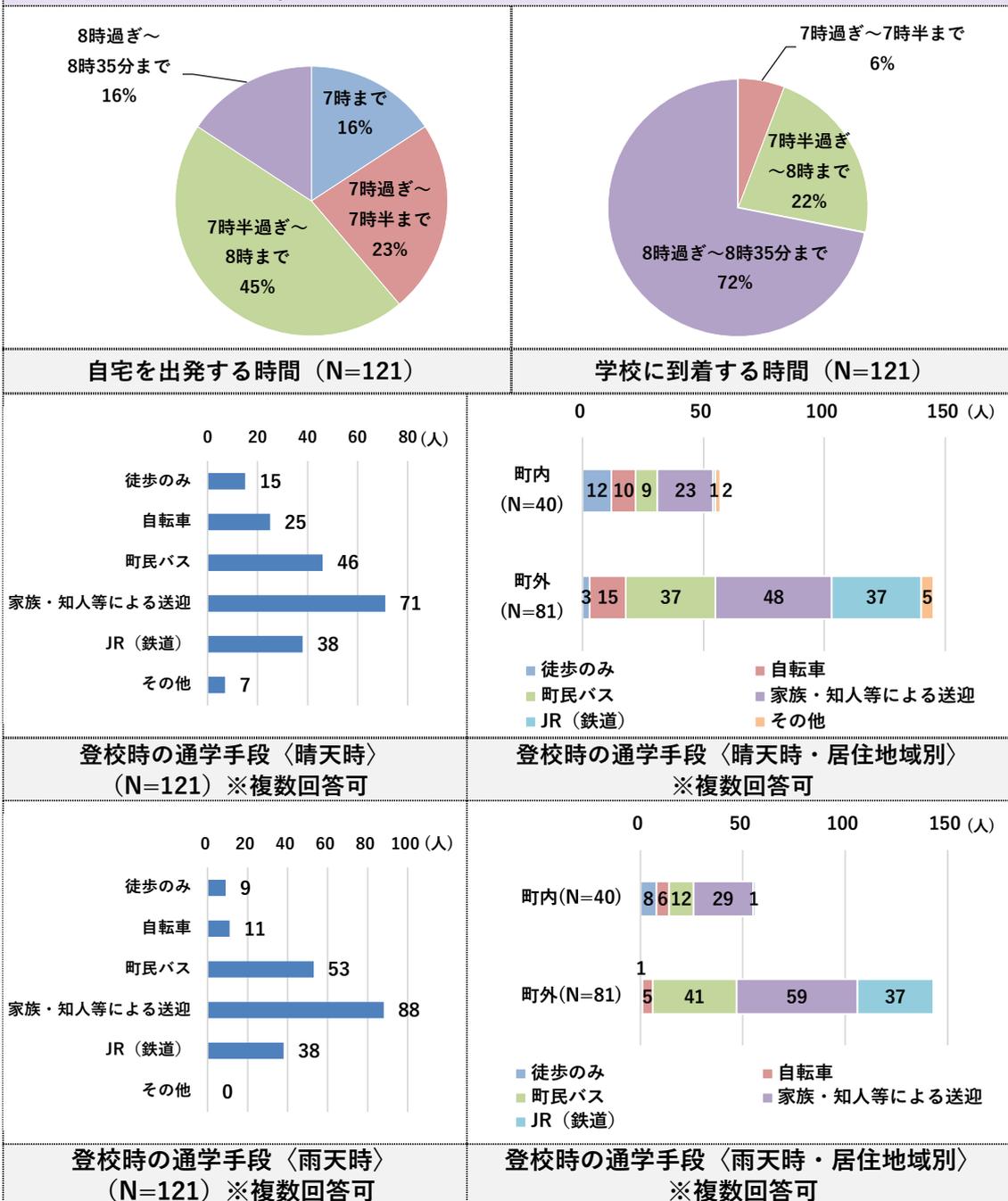
#### 居住地域〈町外〉（N=81）

#### 居住地域〈町内〉（N=40）

## 2) 登下校時の状況

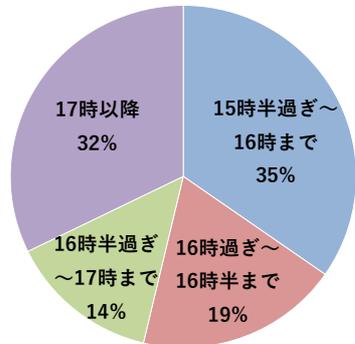
### ① 登校時

- 登校時に自宅を出発する時間は7時台が約7割を占め、学校に到着する時間は8時～8時35分までが約7割を占めています。
- 登校時の通学手段は、居住地や天候によらず家族や知人等による送迎が最も多くなっています。雨天時は、晴天時と比較して徒歩や自転車が減少し、送迎や町民バスが増える傾向にあります。

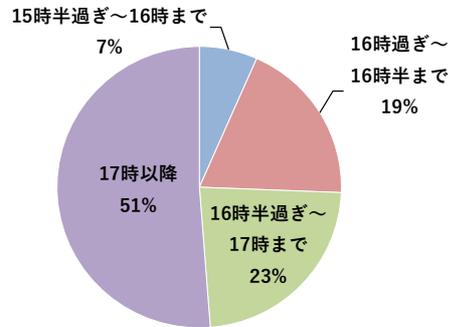


## ② 下校時

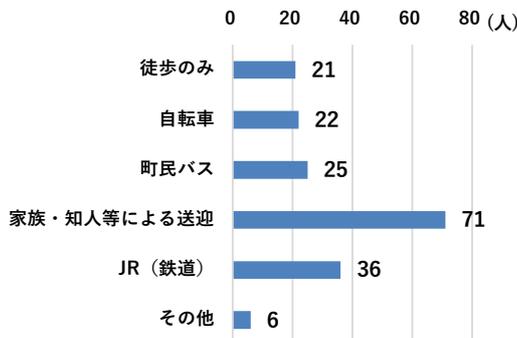
- 下校時に学校を出発する時間は、15時台、16時台、17時以降がそれぞれ3割程度となっています。また、自宅に到着する時間は17時以降が半数を占めています。
- 下校時の移動手段は、居住地域や天候によらず送迎が多くなっています。雨天時は、晴天時と比較して徒歩や自転車が若干減少し、町民バスや送迎が増える傾向にあります。



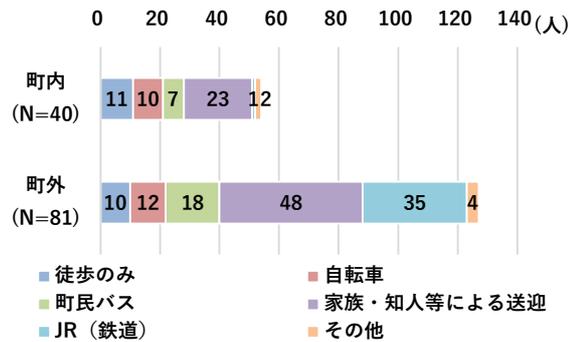
学校を出発する時間 (N=121)



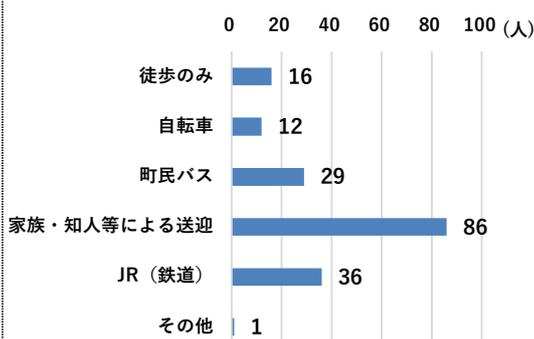
自宅に到着する時間 (N=121)



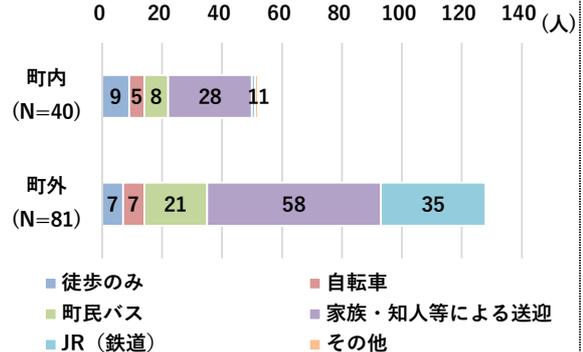
下校時の移動手段〈晴天時〉 (N=121) ※複数回答可



下校時の移動手段〈晴天時・居住地域別〉 (N=121) ※複数回答可



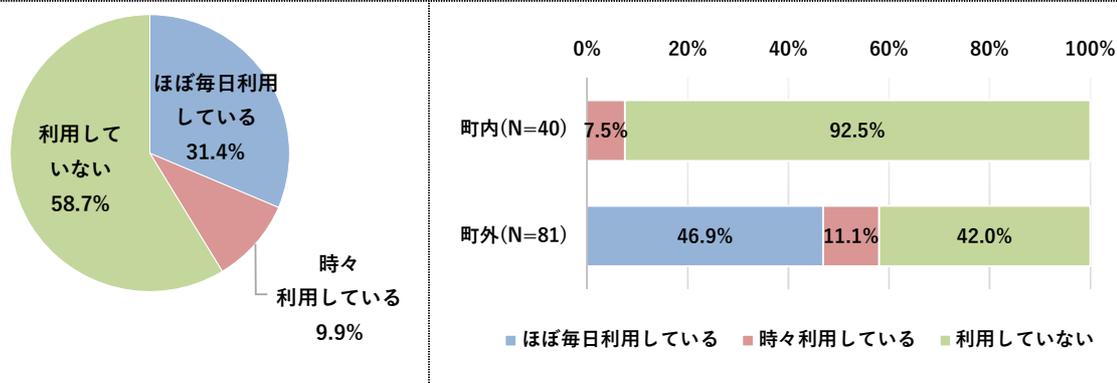
下校時の移動手段〈雨天時〉 (N=121) ※複数回答可



下校時の移動手段〈雨天時・居住地域別〉 (N=121) ※複数回答可

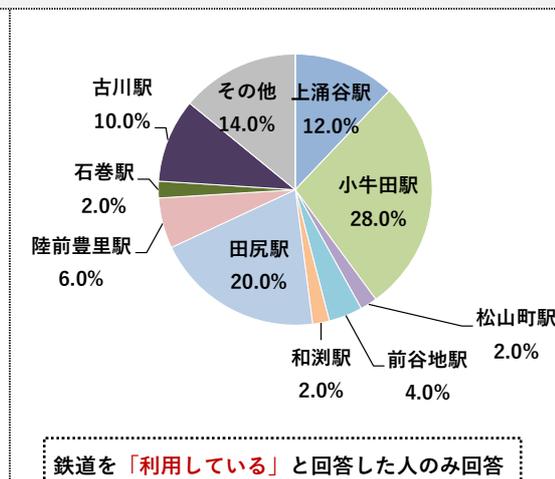
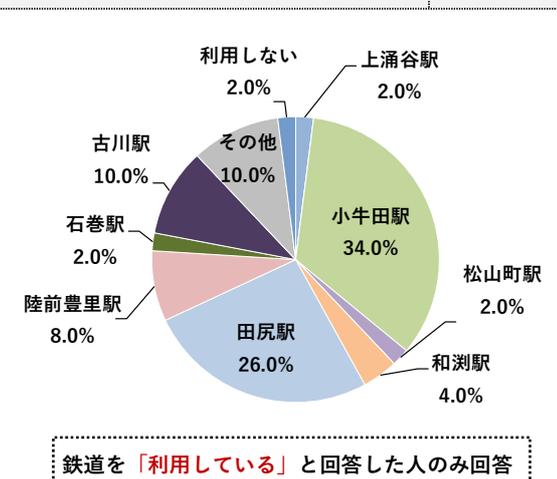
### 3) 登下校時の鉄道の利用状況

- 町外に住んでいる人の半数以上が通学時に鉄道を利用しており、「小牛田駅」や「田尻駅」での乗車及び降車が多くなっています。
- 登校時の乗車駅での発車時間は、7時台と8時台がそれぞれ半数となっています。下校時の発車時間は、16時台と17時以降がそれぞれ半数となっています。



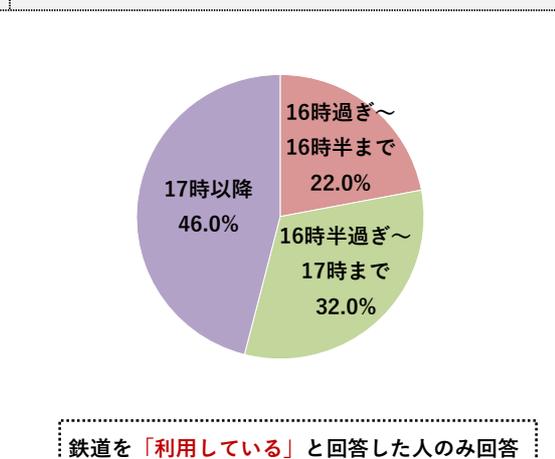
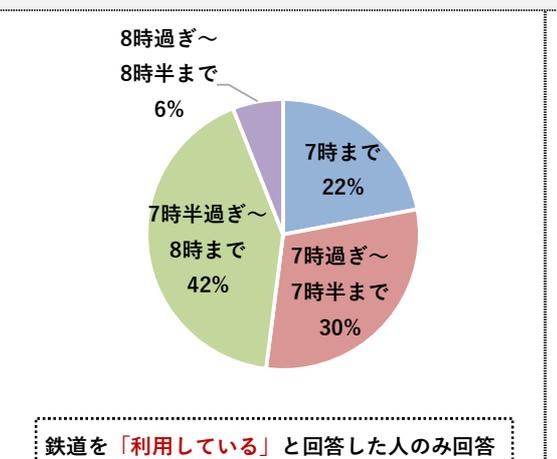
鉄道の利用状況 (N=121)

鉄道の利用状況 (居住地別)



登校時の乗車駅 (N=50)

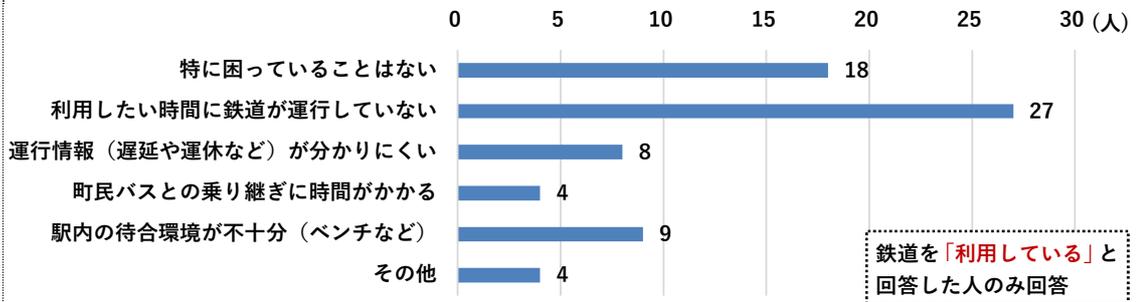
下校時の降車駅 (N=50)



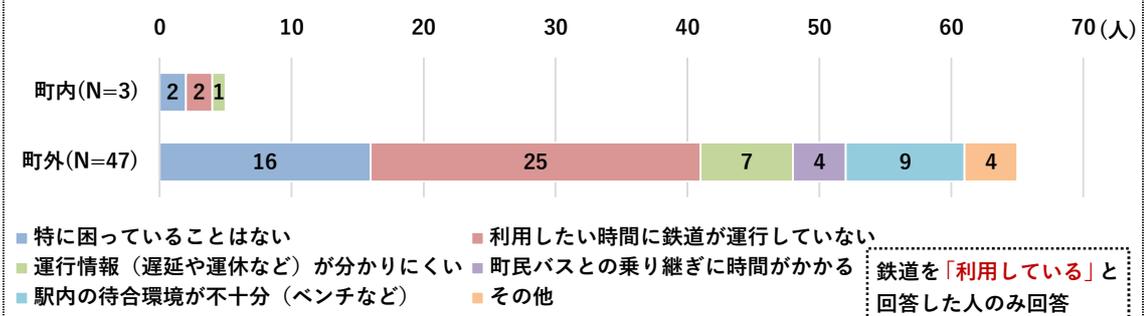
登校時の駅発車時間 (N=50)

下校時の駅発車時間 (N=50)

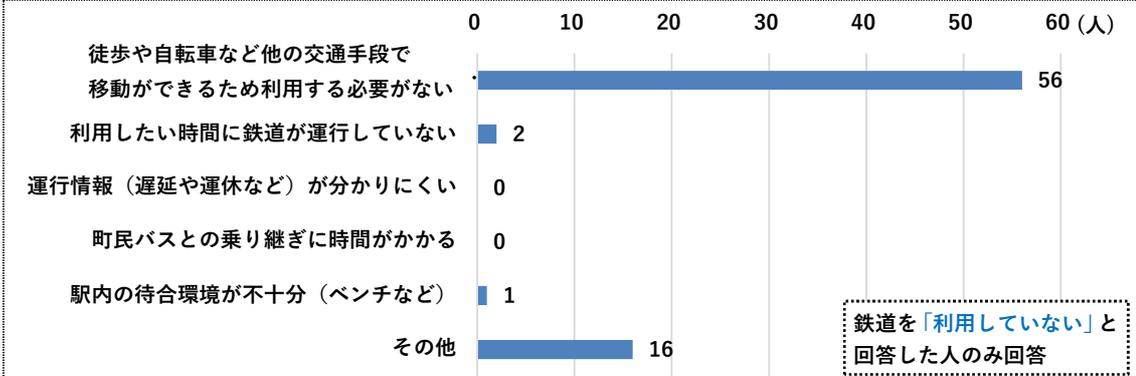
- 鉄道を利用する際の困りごととしては、「利用したい時間に鉄道が運行していない」が最も多くなっています。町外から利用している人の中には、「駅内の待合環境」や「町民バスとの乗り継ぎ」についての困りごとも見られます。
- 鉄道を利用しない理由は、「徒歩や自転車で移動できるため利用する必要がない」が大半となっています。



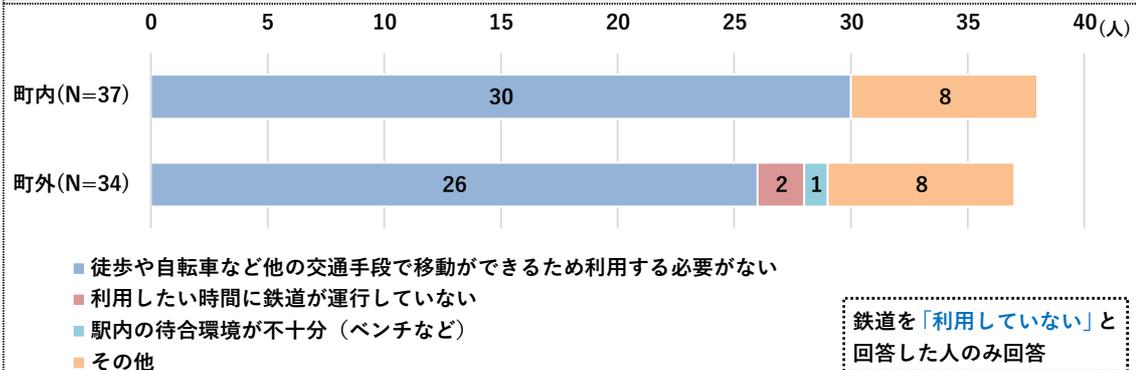
### 通学に鉄道を利用する際の困りごと (N=50) ※複数回答可



### 通学に鉄道を利用する際の困りごと〈居住地域別〉 ※複数回答可



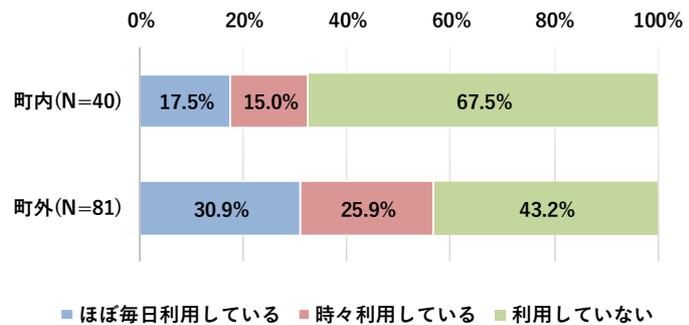
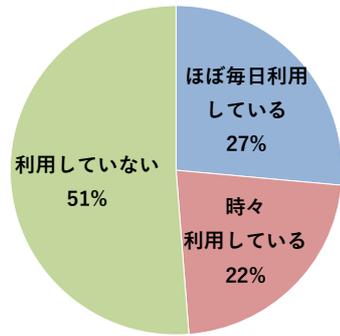
### 通学に鉄道を利用しない理由 (N=71) ※複数回答可



### 通学に鉄道を利用しない理由〈居住地域別〉 ※複数回答可

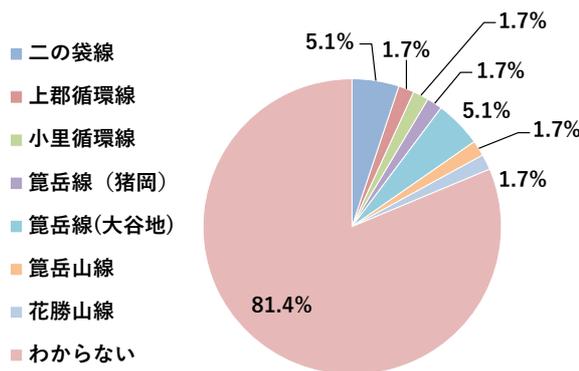
#### 4) 登下校時の町民バスの利用状況

- 町民バスの利用は、町内の居住者で約3割、町外の居住者で約6割となっています。
- 登下校時の利用路線は、「わからない」という回答が約8割を占めています。これは、共通区間内の利用が大半であるためと考えられます。
- 登校時のバス停発車時間は7時台が約5割となっています。下校時のバス停発車時間は17時までが約7割を占め、鉄道駅の発車時間より早い傾向にあります。

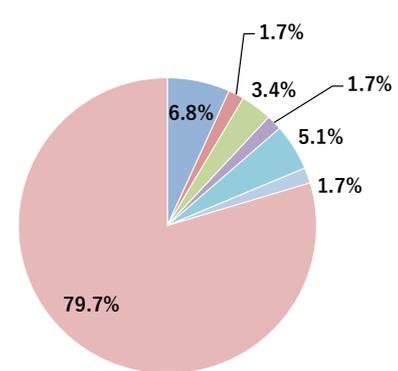


町民バスの利用状況 (N=121)

町民バスの利用状況〈居住地域別〉



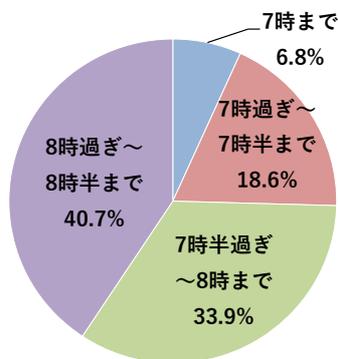
バスを「利用している」と回答した人のみ回答



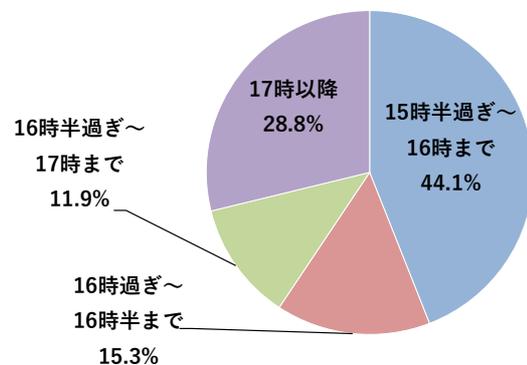
バスを「利用している」と回答した人のみ回答

登校時の利用路線 (N=59)

下校時の利用路線 (N=59)



バスを「利用している」と回答した人のみ回答

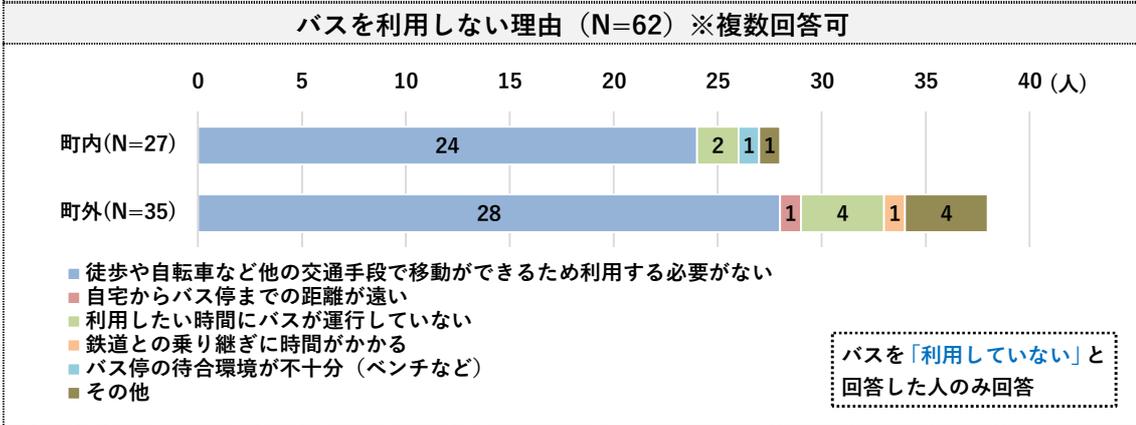
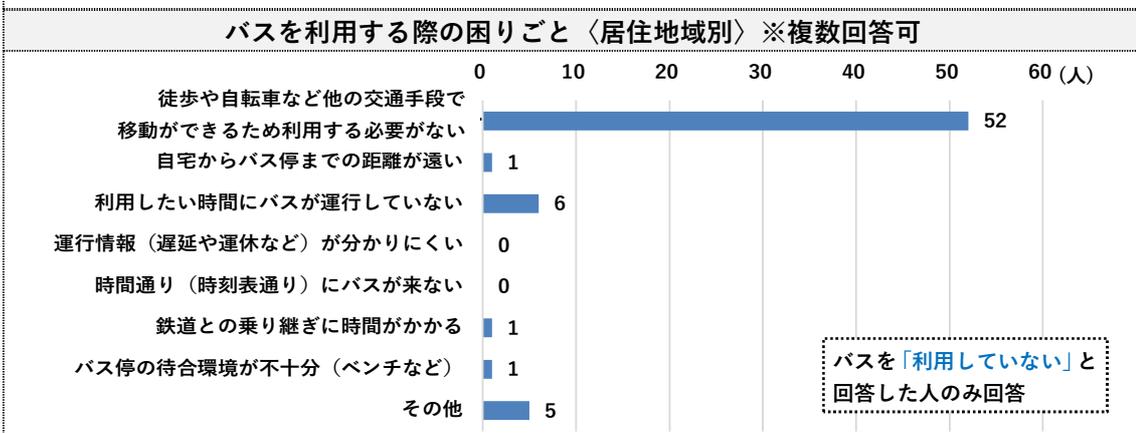
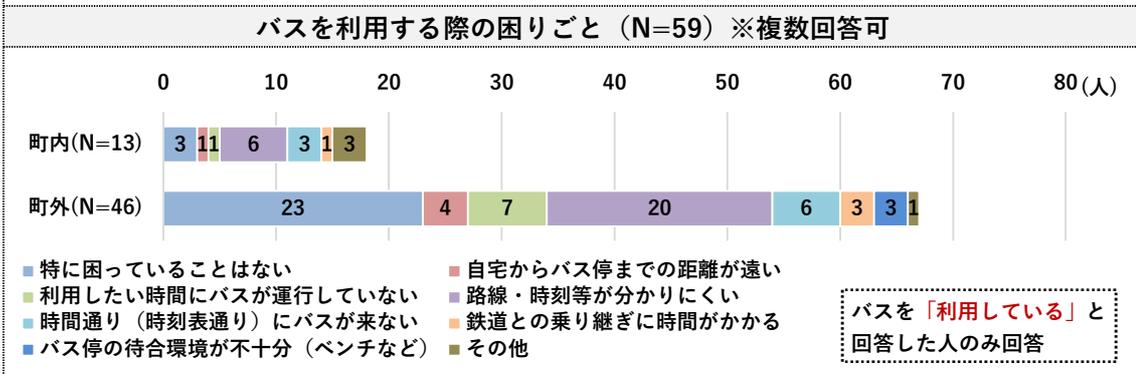
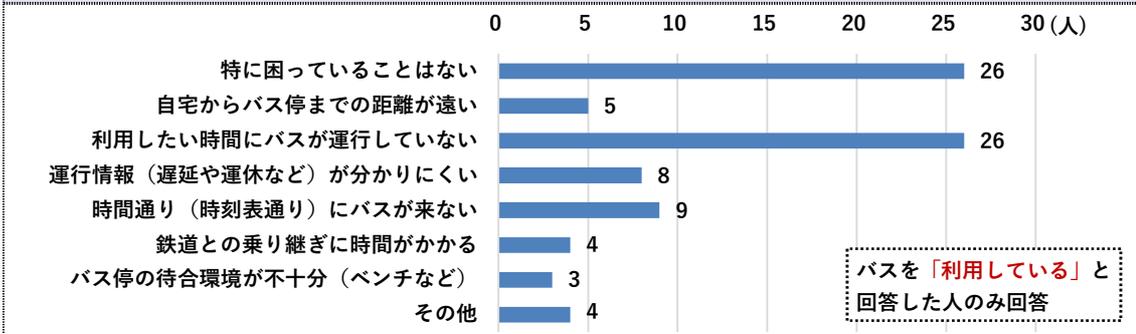


バスを「利用している」と回答した人のみ回答

登校時のバス停発車時間 (N=59)

下校時のバス停発車時間 (N=59)

- バスを利用する際の困りごととしては、「利用したい時間に運行していない」が最も多く、次いで「時間通りにバスが来ない（町内）」や「運行情報が分かりにくい（町外）」という回答もみられます。
- バスを利用しない理由としては、「徒歩や自転車などで移動できるため利用する必要がない」が大半ですが、「利用したい時間に運行していない」という回答もみられます。



バスを利用しない理由 〈居住地域別〉 ※複数回答可

## 5. 中学生アンケート調査結果

### (1) 調査の実施概要

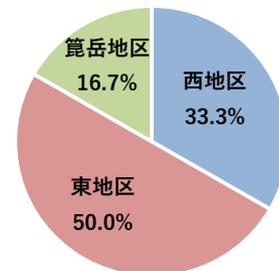
表7 中学校アンケート調査の概要

調査目的	日常の公共交通の利用状況を把握するとともに、中学卒業後の進学先を踏まえた居留意向から将来的な通学（通勤）に関する公共交通の需要を把握する
実施期間	2024年9月30日（月）～10月11日（金）
調査対象	涌谷中学校の3年生
調査方法	WEB アンケート調査

### (2) 地区別の回収状況

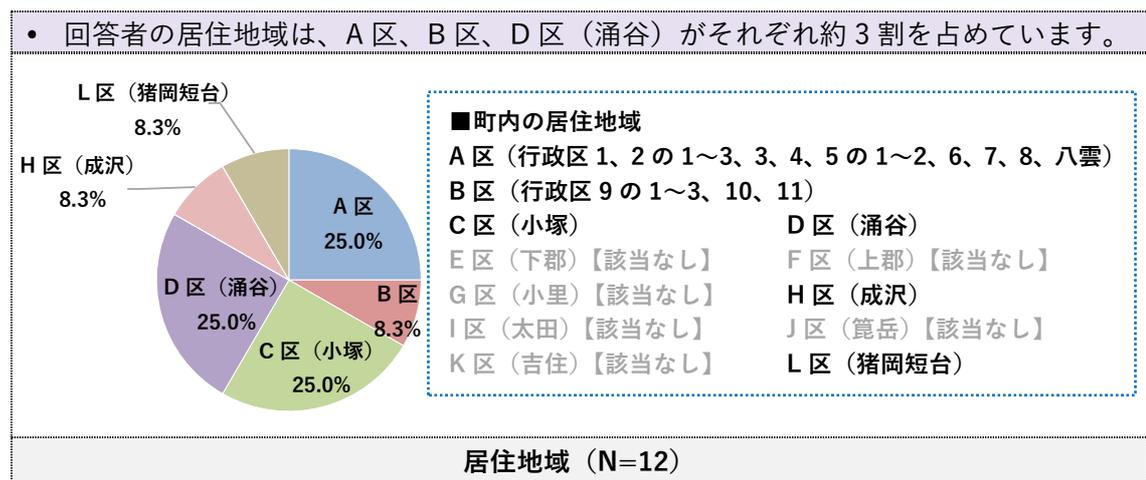
表8 地区別の回収状況

地区	人数	割合
西地区	4	33.3%
東地区	6	50.0%
箕岳地区	2	16.7%
計	12	100.0%



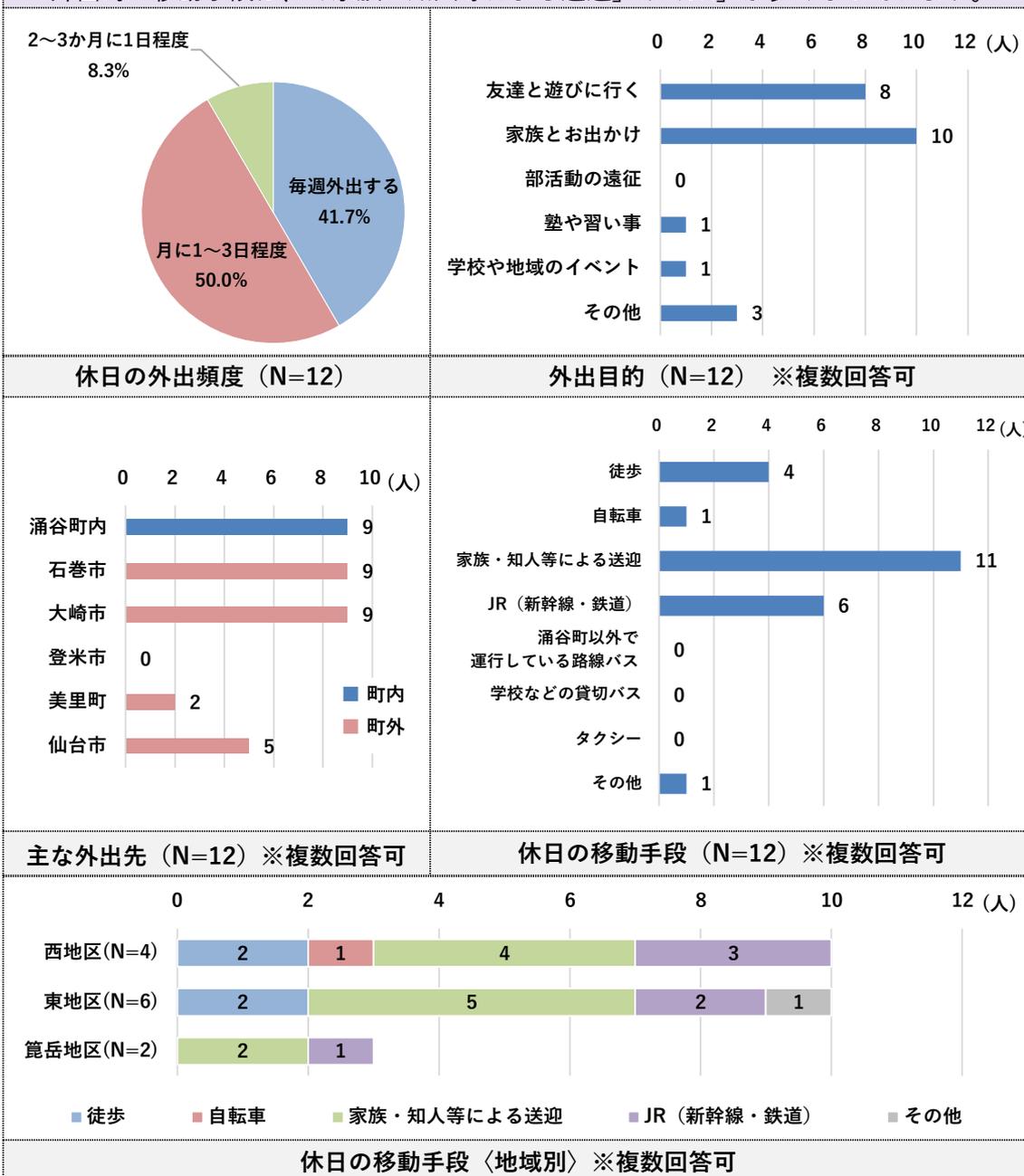
### (3) アンケート調査結果

#### 1) 回答者の属性

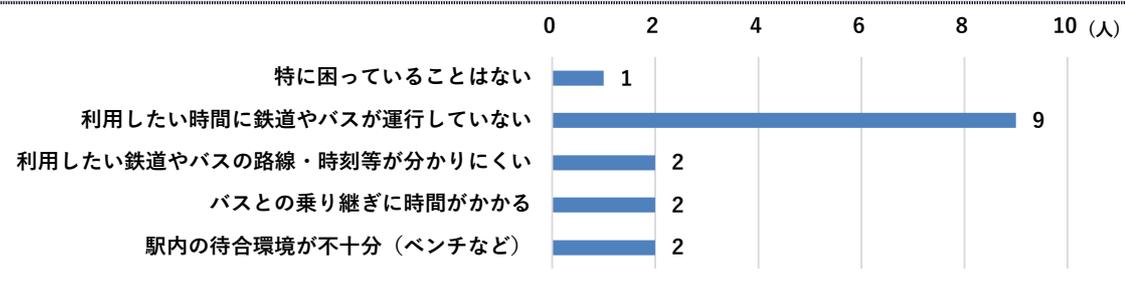


## 2) 休日の外出状況

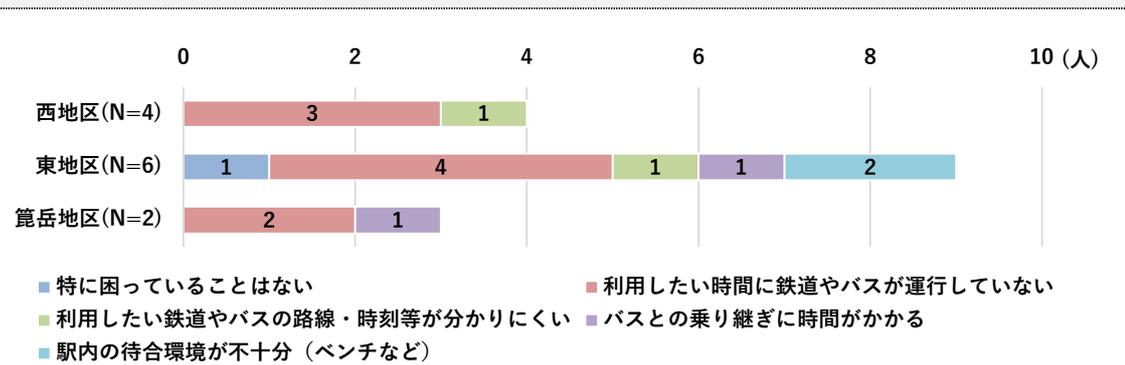
- 休日の外出頻度は、「月1~3回程度」が5割、次いで「毎週外出する」が約4割となっています。
- 外出目的は、「家族とお出かけ」「友人と遊びに行く」という回答が多くなっています。
- 外出先は涌谷町内や、隣接する石巻市及び大崎市が多い一方で、仙台市への外出もみられます。
- 外出時の移動手段は、「家族・知人等による送迎」や「JR」が多くなっています。



- 外出の際の困りごとは、「利用したい時間に鉄道やバスが運行していない」が多くなっています。



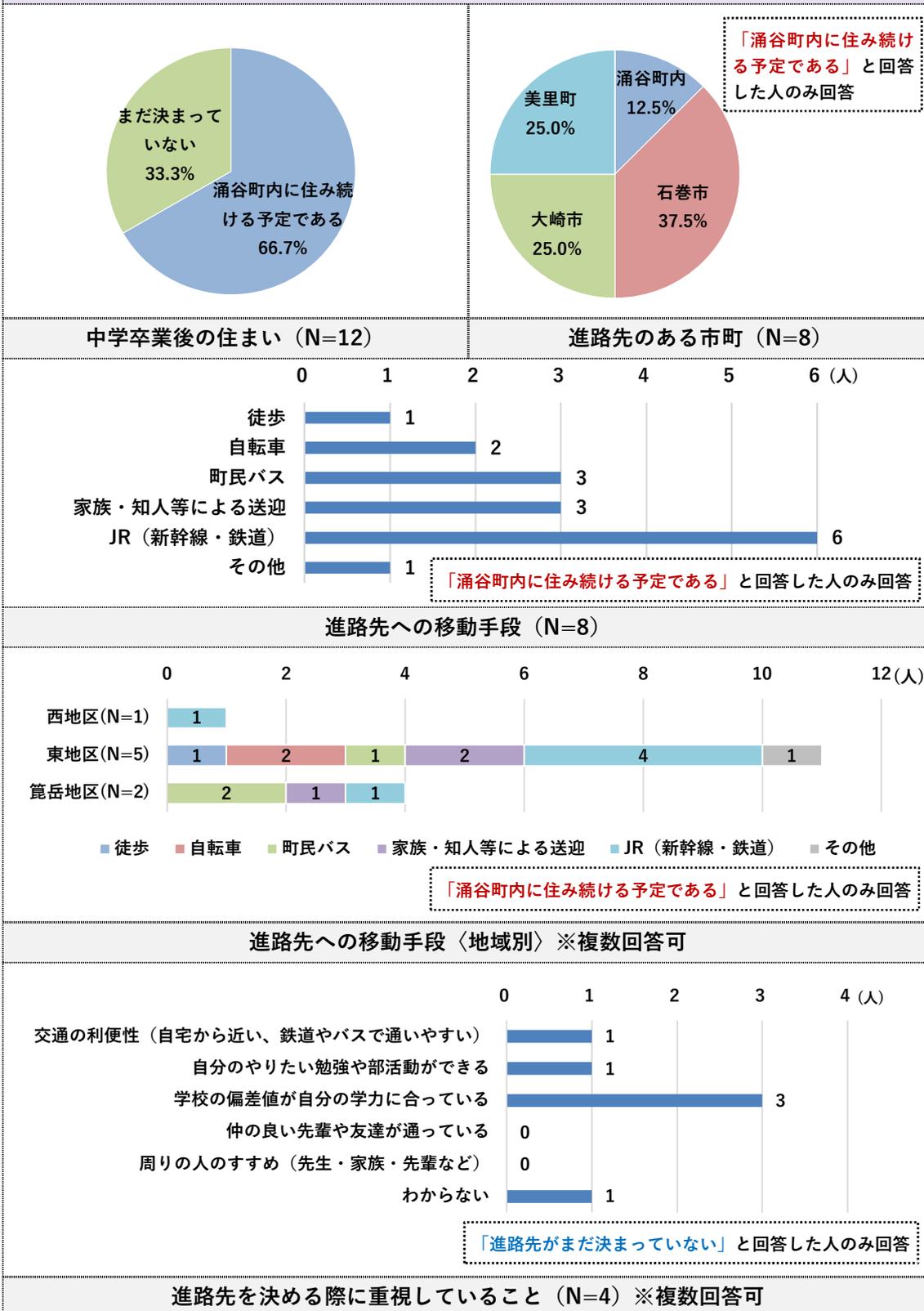
休日の外出の際の困りごと (N=12) ※複数回答可



休日の外出の際の困りごと 〈地域別〉 複数回答可

### 3) 卒業後の進路を踏まえた居留意向

- 中学卒業後の居留意向は、「町内に住み続ける予定」が7割弱を占める一方、ほとんどの人が進路先は石巻市などの隣接市町を予定しています。
- 進路先への移動手段はJRが多くなっています。地域別では、東地区や麓岳地区では町民バスの利用を想定している人もみられます。



## 6. 住民懇談会の実施結果

### (1) 住民懇談会の開催概要

表9 住民懇談会の概要

実施期間	2024年（令和6年）12月10日（火）～12月16日（月）
開催方法	西地区、東地区、籠岳地区の地域住民及び町内全域の公共交通利用者を対象に4回実施

### (2) 実施結果

#### 1) 公共交通利用者（全地区）

町民バス	<p>&lt;運行サービス&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・町外への移動には、鹿島台駅や小牛田駅を利用する人が多いと感じる。町を跨いだ広域でのバスの運行は出来ないのか。</li><li>・二の袋線の運行本数を増やしてほしい。（特に10時台と帰りに利用できる時間帯）</li><li>・バス利用者が少ない区間の廃止や公共交通空白地域の改善などにより、住民にとって最適な公共交通サービスにして欲しい。</li><li>・町民バスをデマンド化出来ないか。</li><li>・現在バスは平日のみ運行しているが、土曜日に1本でも運行出来ないか。</li><li>・現在のバス停ごとの利便性を検証しないと、効率の良いバスの運行が難しいのではないか。</li></ul> <p>&lt;利用環境&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・バスのステップが高く、乗り降りが大変である。リフト付きのバス車両が導入されると良い。</li><li>・ベンチがないバス停にベンチを設置してほしい。</li></ul>
タクシー	<p>&lt;利用サービス&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・町外でも利用可能なタクシー券の導入を検討してほしい。</li></ul>
その他	<p>&lt;通院利用&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・大崎市民病院などの町外へ通院する際の移動手段として、電車とシャトルバスの乗り継ぎではダイヤが合わず時間がかかる。一方、タクシーでは料金の負担が大きい。町外への通院に適した公共交通サービスを検討してほしい。</li></ul>

## 2) 西地区

町民バス	<p>&lt;利用環境&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歩道が狭く、ベンチの設置場所が確保できないバス停がみられる。</li> <li>・涌谷駅前のバス停の場所が町外から来た人には分かりづらい。（現在は動物病院前に設置）</li> <li>・休日便の運行を検討してほしい。</li> <li>・行きの乗車の時点で、帰りに利用できるバスの運行情報が分かると良い。</li> <li>・高齢者向けに Google Map 等の電子媒体を使わず、分かりやすい時刻表と路線マップを作れないか。</li> <li>・乗車人数に応じて小型車両を導入するなど、移動ニーズに合わせた車両の最適化を図るべきである。</li> </ul>
鉄道	<p>&lt;利用環境&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・涌谷駅周辺に何も無い。涌谷駅を中心とした再整備を検討してはどうか。</li> <li>・電車で来た観光客に対応した公共交通の移動手段が少ない。</li> </ul>
その他	<p>&lt;広域移動&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・隣接市町や JR との連携を積極的に図るべき。</li> </ul> <p>&lt;通院利用&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大崎市民病院へ通う電車やバスの乗り継ぎが大変だと聞く。町外の病院への交通アクセスを改善できないか。</li> </ul> <p>&lt;観光交通&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・休日に JR の時刻に合わせた観光バスがあった方が良い。</li> </ul> <p>&lt;スクールバス&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールバスは減便せず継続して欲しい。</li> <li>・スピードを出している送迎車が見られ危険なので、徒歩圏内でない場合、スクールバスで通学するようにしてほしい。</li> </ul> <p>&lt;デマンド交通&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乗り合いタクシーの導入を検討した方が良いと思う。</li> </ul>

### 3) 東地区

町民バス	<p>&lt;運行サービス&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JR石巻線で運行していない時間帯をバスの運行で補えると良い。</li> <li>・観光面も考慮して休日便の運行を検討してほしい。</li> <li>・町の中心部でも自由に乗り降りできるようにしてほしい。</li> </ul> <p>&lt;利用環境&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町のキャラクターデザインなどでバスのカラーリングを明るくしてほしい。</li> <li>・バス車両は小さくて良い。</li> </ul>
その他	<p>&lt;広域移動&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮城県の主要都市である仙台市や石巻市への通いやすさを改善すべき。</li> </ul> <p>&lt;交通空白地&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東地区にはバス停が少なく、バス停まで1キロ半かかる場合もある。町の中心部だけでなく、山間部への移動手段を充実させてほしい。</li> </ul> <p>&lt;巡回バス&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町の中心市街地を1時間に1本程度巡回するコミュニティバスの導入を検討してほしい。</li> </ul> <p>&lt;財政負担&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスに限らず、財政負担を増やしても公共交通サービスを充実させてほしい。</li> </ul>

### 4) 麓岳地区

町民バス	<p>&lt;運行サービス&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・涌谷高校へ通う高校生だけでなく、涌谷駅や小牛田駅を利用して町外へ通学する高校生のニーズにも対応すべきである。</li> </ul> <p>&lt;利用環境&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・免許返納者への町民バス無料券の配布などのサービスが周知できていない。</li> </ul>
鉄道	<p>&lt;利用環境&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鹿島台駅で実施しているパークアンドライドを涌谷町で取り入れてはどうか。</li> </ul>
その他	<p>&lt;公共交通全般&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・免許返納後も移動手段に困らないよう、公共交通サービスが充実していると良い。</li> </ul> <p>&lt;広域移動&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仙台市へ公共交通で移動する場合、終電の時間が早く不便である。常に送迎を頼める状況とは限らないため、広域移動の公共交通サービスを充実させ、まちの魅力向上を図ってほしい。</li> </ul> <p>&lt;通院利用&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・休日の緊急時に病院へ移動しやすい公共交通を検討すべきではないか。</li> </ul> <p>&lt;団体利用&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校のイベント等による町民バスの貸切には回数の制限がある。団体利用に柔軟に対応できるバスがあると良い。</li> </ul> <p>&lt;巡回バス&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周遊バスを導入し、イベントの企画等により、町おこしができると良い。</li> </ul> <p>&lt;スクールバス&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールバスの利用が少ないと感じる。町民バスを上手く併用して効率よく運行してほしい。</li> </ul> <p>&lt;計画策定関連&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民アンケート等の多数派の回答だけでなく、少数派の回答にも着目すべきである。</li> <li>・計画の策定においては、何を指すか、町の方向性を明確にするべきである。</li> </ul>

## 7. 涌谷町地域公共交通会議

### (1) 涌谷町地域公共交通会議設置要綱

#### 涌谷町地域公共交通会議設置要綱

##### (目的)

第1条 涌谷町地域公共交通会議(以下「交通会議」という。)は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律(平成19年法律第59号)の規定に基づき、地域公共交通計画の作成及び実施に関し必要な協議を行うとともに、道路運送法(昭和26年法律第183号)の規定に基づき、地域における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送の確保その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議するため設置する。

##### (協議事項)

第2条 交通会議は、次に掲げる事項を協議するものとする。

- (1) 地域の実情に応じた適切な乗合旅客輸送の態様及び運賃・料金等に関する事項
- (2) 市町村運営有償運送の必要性及び旅客から収受する対価に関する事項
- (3) 交通会議の協議結果に基づく輸送サービスに係る路線又は営業区域の廃止等に関する事項
- (4) 地域公共交通計画の作成及び変更に関する事項
- (5) 地域公共交通計画の実施に関する事項
- (6) 地域公共交通計画に位置付けられた事業の実施に関する事項
- (7) 交通会議の運営方法その他交通会議が必要と認める事項

##### (交通会議の構成員)

第3条 交通会議の委員は、次に掲げる者をもって構成する。

- (1) 涌谷町長又はその指名する者
- (2) 一般乗合旅客自動車運送事業者
- (3) 一般貸切(乗用)旅客自動車運送事業者
- (4) 一般乗合又は貸切旅客自動車運送事業者で構成する協会
- (5) 住民又は利用者の代表

- (6) 東北運輸局宮城運輸支局長が指名する者
- (7) 宮城県企画部長が指名する者
- (8) 一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転手の代表
- (9) 道路管理者、宮城県警察、学識経験者その他交通会議が必要と認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし再任は妨げない。

2 ただし補欠の委員の任期は、前任者の残任の期間とする。

(交通会議の運営)

第5条 交通会議に会長を置き、涌谷町長又はその指名する者をこれに充てる。

- 2 会長は、交通会議を代表し、会務を総括する。
- 3 会長に事故ある場合には、あらかじめ会長が指名する者がその職務を代理する。
- 4 交通会議の合意方法は出席委員の賛成多数とする。
- 5 交通会議は原則として公開とする。
- 6 交通会議の庶務は、涌谷町の地域公共交通を所管する課室において処理する。

(協議結果の取扱い)

第6条 交通会議において協議が調った事項について、関係者はその結果を尊重し、当該事項の誠実な実施に努めるものとする。

(他市町村にまたがる交通会議の取扱い)

第7条 他市町村にまたがる交通乗合旅客運送又は市町村運営有償運送の取扱いは、関係市町村と調整の上、交通会議を開催することとする。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、交通会議の運営に関して必要な事項は、会長が交通会議に諮り定める。

附 則

この要綱は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成22年6月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和6年4月1日から施行する

## (2) 委員名簿

表 10 涌谷町地域公共交通会議 委員名簿

任期：2024年（令和6年）4月1日～2026年（令和8年）3月31日

No	機関名	役職名	氏名
1	涌谷町	町長	遠藤 积雄
2	公立大学法人宮城大学	教授	徳永 幸之
3	仙北富士交通株式会社	専務取締役	佐藤 譲
4	仙北富士交通株式会社	部長	遠藤 孝志
5	有限会社南郷タクシー	代表取締役社長	佐々木 清貴
6	東日本旅客鉄道株式会社	小牛田統括センター所長	渡邊 和利
7	公益社団法人宮城県バス協会	事務局長	岡野 雅昭
8	東北運輸局宮城運輸支局	首席運輸企画専門官	関澤 京子
9	遠田警察署	交通課長	高橋 剛士
10	宮城県企画部地域交通政策課	主事	加藤 結子
11	宮城県北部土木事務所	次長	留目 浩一
12	涌谷町行政区長会	会長	小野 秀一
13	涌谷町民生委員児童委員協議会	会長	遠藤 良治
14	涌谷町建設課	参事兼課長 (課長)※	熱海 潤 (岩淵 明)※
15	涌谷町福祉課	参事兼課長	鈴木 久美子

※令和7年1月1日付で変更

### (3) 会議実施概要

#### 1) 令和6年度第1回 涌谷町地域公共交通会議

日時	2024年（令和6年）4月1日（月） ※書面開催
会議内容	<報告事項> 1) 涌谷町地域公共交通会議委員の委嘱について 2) 監事の指名について <協議事項> 1) 令和6年度収支予算案について 2) 涌谷町地域公共交通計画策定業務委託審査委員会設置要綱の制定について 3) 涌谷町地域公共交通計画策定業務委託プロポーザル実施要領等の施行について
結果	全協議事項について事務局案の通り承認されました。 賛成：14名、反対：0名

#### 2) 令和6年度第2回 涌谷町地域公共交通会議

日時	2024年（令和6年）8月2日（金）10:30～11:25
会議内容	<報告事項> 1) 涌谷町地域公共交通計画策定業務の契約について 2) 涌谷町の公共交通に関する現状分析結果について <協議事項> 1) 各種調査の実施方針について <その他> 1) 高齢運転免許返納者タクシー助成実証事業の実施について
結果	全協議事項について事務局案の通り承認されました。 賛成：12名、反対：0名

#### 3) 令和6年度第3回 涌谷町地域公共交通会議

日時	2024年（令和6年）12月23日（月）13:30～14:35
会議内容	<報告事項> 1) 公共交通に関する課題の整理結果 2) 取組の方向性及び具体的施策の確認

#### 4) 令和6年度第4回 涌谷町地域公共交通会議

日時	2025年（令和7年）1月16日（木） ※書面開催
会議内容	<協議事項> 1) 委員の変更について <報告事項> 1) 地域公共交通維持改善事業・事業評価について
結果	全協議事項について事務局案の通り承認されました。 賛成：15名、反対：0名

#### 5) 令和6年度第5回 涌谷町地域公共交通会議

日時	2025年（令和7年）3月18日（火）13:30~14:15
会議内容	<協議事項> 1) 涌谷町地域公共交通計画の策定について 2) 令和7年度収支予算案について <報告事項> 2) 町民バスのダイヤ改正について 3) 町民バスにおけるダウンサイジングの実施について
結果	全協議事項について事務局案の通り承認されました。 賛成：13名、反対：0名



## 涌谷町

編集・発行 涌谷町企画財政課

〒987-0192

宮城県遠田郡涌谷町字新町裏 153 番地 2

TEL 0229-43-2111

FAX 0229-43-2693

E-mail [gr-kikaku@town.wakuya.miyagi.jp](mailto:gr-kikaku@town.wakuya.miyagi.jp)

URL <http://www.town.wakuya.miyagi.jp>